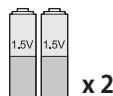
取扱説明書

LED LCD TV

地上・ＢＳ・１１０度ＣＳデジタルハイビジョン液晶テレビ

このたびは LG デジタル液晶テレビをお買い求め頂きまして、
誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

55LW6500　47LW5700
47LW6500　42LW5700
42LW6500　32LW5700

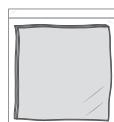
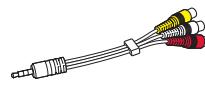
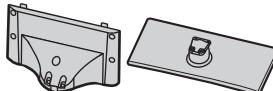
P/NO : MFL66282207 (1108-REV01)

http://www.lg.com/jp

付属品を確認する

本機には以下の付属品があります。お確かめください。

リモコン

乾電池（単4形） x 2

取扱説明書

B-CASカード

保証書

クリーニングクロス

AV変換ケーブル

スタンド一式
＊ モデルによって形状が異なることがあります。

スタンド取付用ネジ
（M4x12）（12ページ） x 8

3D メガネ x 2

固定用ネジ
（32LW5700のみ）
（14ページ）

転倒防止固定用（12ページ）

ネジ (M4x8) (4x8)
（47/42/32LW5700 - M4x8）
（55/47/42LW6500 - 4x8）

転倒防止バンド

ヒント

別売品の3Dメガネや、専用の壁掛け金具などにつきましては、当社ホームページをご参照ください。
http://www.lg.com/jp

目次

2 付属品を確認する

5 安全にお使いいただくために

9 準備

9 各部の名称
10 リモコン
11 テレビを設置する
12 - 転倒防止バンドを使用する
12 - スタンドを組み立てる
13 - 本機を置く場所を決める
13 - 角度調節のしかた
14 - ケンジントン（Kensington）ロック
14 - テレビを台に固定する（32LW5700のみ）
14 - 壁掛け設置について
15 アンテナをつなぐ
15 - 放送の種類と必要なアンテナ
15 - アンテナ接続の準備をする
16 - 地上デジタル放送用アンテナをつなぐ
17 - 衛星放送用アンテナをつなぐ（BS・110度CSアンテナ）
17 - マンションなどの共同受信システムにつなぐ
18 - ケーブルテレビ放送（CATV）を見る場合
19 - アンテナをテレビと録画機器に接続する
20 B-CASカードを入れる

21 テレビを設定する

21 かんたん設定をする

22 テレビを見る

22 リモコンで操作する（基本的な選びかた）
22 - 番組名を表示する
23 - 番組情報の表示
23 - 番組表を表示する
24 - 番組表のクイックメニューを使う
25 画面サイズを切り換える
26 クイックメニューを使用する
27 BDプレーヤーやDVDプレーヤー、ゲーム機などの画面に切り換える
27 音声多重やステレオ放送を楽しむ
27 字幕言語を選ぶ
28 ワンタッチ選局
28 - ワンタッチ選局を確認する
28 - ワンタッチ選局を登録する
29 - ワンタッチ選局を解除する
29 - ワンタッチ選局を初期化する
30 データ放送を見る

31 3Dテレビ

31 3D映像を見る時の注意事項
33 3D映像の視聴
34 2D映像を3D映像で見る
34 3D映像の効果調整をする
34 - 3D映像の左右出力を切り換える
34 - 3D映像の立体感や視点を調整する（クイックメニューの使い方）

35 録画/予約をする

35 録画を準備する
35 - USBハードディスクを接続する
36 - USBハードディスクを設定する
37 録画/視聴予約をする
37 - 予約したい番組の内容を確認する
37 - 録画予約をする
38 - 視聴予約をする
38 - 予約した一覧を表示する
39 - 予約内容を詳細に設定する
39 - 予約を削除する
40 - 録画/視聴の重複予約について
40 見ている番組を録画する（ワンタッチ録画）
40 - ワンタッチ録画の開始と終了
40 - 録画時間を変更する場合

41 録画番組を見る

41 録画リストを表示する

43 INFINIAリンクを使う

43 - INFINIAリンクとは
43 - INFINIAリンクでできること
44 - INFINIAリンク対応機器を操作する

45 ネットTVを楽しむ

46 ネットTVを準備する
46 - LANに接続する
47 - LANを設定する
48 ネットTVを楽しむ
48 - アクトビラの使い方

50 写真と音楽を楽しむ

50 準備をする
50 - USBメモリーを接続する
50 - USBメモリーの取り外し
50 - 対応可能なファイル形式
51 写真を見る
51 - 写真リストを表示する
53 音楽を再生する
53 - 音楽リストを表示する

55 詳細設定

55 メニューの表示
56 本機の設定をする
56 - 初期設定
59 - 映像設定
59 - 映像設定の基本メニュー
61 - 映像をより細かく調整する
64 - 音声設定
65 - タイマー
66 - ロック
67 - 機器設定
69 - 通信設定

70 外部機器を接続する

70 外部機器の接続
71 BD・DVDプレーヤー/レコーダー、ビデオの接続
71 - HDMI端子の接続
71 - D5 (コンポーネント)端子の接続
72 - ビデオ端子の接続
72 - RGB-PC端子の接続
73 オーディオ機器の接続
74 USB機器の接続
74 - USB機器の利用時の注意事項
75 ヘッドホンの接続

76 困ったとき

76 故障かな?と思ったら
79 エラーメッセージ

82 その他

82 使用上のご注意
84 用語説明
88 デジタル放送について
88 - B-CASカードによる限定受信システム(CAS)のしくみ
89 - BSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて
89 - BSデジタル放送での地上デジタル放送(セーフテイネット)について
90 - 110度CSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて
91 - 地上デジタル放送地域名表
95 お買い上げ時の設定
96 メニュー一覧
98 仕様
100 登録商標
100 オープンソースソフトウェアの通知
101 Simple English Guide
103 保証とアフターサービス

安全にお使いいただくために

この「安全にお使いいただくために」は、商品を正しく安全にお使いいただき、また事故や危険を未然に防ぐためのものです。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

警告 取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意 取り扱いを誤った場合、人がけがをしたり物的損害を受けたりするおそれがある内容を示しています。

■ 図記号の意味

禁止

禁止内容（してはいけないこと）を表しています。

プラグを抜く　ぬれ手禁止

注意内容（気をつけること）を表しています。

指示

指示内容（しなければならないこと）を表しています。

警告　異常や故障のときは

- **本機を倒したり、キャビネットを破損したりしたときはすぐに電源プラグを抜く。**
  そのまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐに販売店または当社カスタマーサポートセンターにご相談ください。

プラグを抜く

- **故障や異常に気づいたら本機の電源を切り電源プラグを抜く。**
  - 煙やにおい、異臭がする。
  - 画面が映らない、音が出ない。
  - 内部に水やものが入った。
  そのまま使用すると火災や感電の原因になります。すぐ販売店または当社カスタマーサポートセンターに修理をご依頼ください。

プラグを抜く

警告　電源について

- **交流100V以外の電圧で使用しない。**
  火災や感電の原因となります。

禁止

- **電源コードに重いものを載せない。**
  火災や感電の原因となります。

禁止

- **電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしない。**
  火災や感電の原因になります。コードが破損した場合は、すぐに販売店または当社カスタマーサポートセンターにコードの交換をご依頼ください。

禁止

⚠ 警告 電源について

- **電源プラグは根元までしっかりと差し込む。**
  電源コンセントに差し込んだ電源プラグが外れかけたままご使用された場合、火災や感電の原因となります。電源プラグを長い間差し込んだままお使いになる場合には、定期的にご確認ください。

⚠ 注意 電源について

- **電源コードを熱器具に近づけない。**
  電源コードの被覆が溶けて火災や感電の原因となる場合があります。

- **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。**
  感電の原因となる場合があります。

- **電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない。**
  電源コードの損傷や断線により、火災や感電の原因となる場合があります。

- **タコ足配線をしない。**
  火災や感電の原因となる場合があります。

- **本体が壁のコンセントに接続されているときは、本体の電源ボタンまたは電源スイッチを切っても、電源は接続状態になっています。**

⚠ 警告 設置について

- **屋外や浴室など、水がかかるおそれのある場所や、窓際など水滴の発生する場所に置かない。**
  火災や感電の原因となります。

禁止

- **ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。**
  本機が倒れたり落下したりすると、火災や感電の原因になります。
  また、本機の下敷きになり、けがをするおそれがあります。

禁止

⚠ 警告 設置について

- **振動のある場所に置かない。**
  振動で本機が動いたり、倒れたりすると、火災や感電の原因になります。また、本機の下敷きになり、けがをするおそれがあります。

- **本機の近くに花びんや水の入った容器などを置かない。**
  水がこぼれて内部に入った場合、火災や感電の原因となります。

- **設置するときは二人以上で運ぶ。**
  落下や転倒による事故を防ぐため、必ず二人以上で運んでください。
  衝撃を与えないようにていねいに取り扱ってください。
  また、持つときに端子などで指などを傷つけないようご注意ください。

⚠ 注意 設置について

- **転倒・落下防止の処置をする。**
  地震などによる転倒、落下によるけがなどの危害を軽減するため、転倒・落下防止の処置をしてください。(12ページ)

- **アンテナ工事は販売店に依頼する。**
  アンテナ工事は専門の知識が必要です。送配電線への接触などの思わぬ事故や、不完全な設置による落下事故などを防ぐため、必ず販売店にご依頼ください。

- **温度の高い場所に置かない。**
  直射日光のあたる場所、閉め切った自動車内、ストーブのそばなどに置かないでください。キャビネットの変形や故障による火災や感電の原因となる場合があります。

- **湿気やほこりの多い場所、油煙の当たる場所に置かない。**
  調理器や加湿器などのそばやほこりの多い場所に置くと、火災や感電の原因となる場合があります。

⚠ 注意　設置について

- **電源プラグが容易に抜き差しできるように設置する。**
本機は電源プラグの抜き差しで主電源が入/切します。万一の故障や長期間使用しないときに役立ちます。

指示

- **壁に取り付けて使用する場合、壁掛け工事は必ず工事専門業者または、販売店に依頼する。**
工事が不完全な場合、けがの原因になります。

- **キャスター（車）付のテレビ台に乗せるときはキャスターを固定する。**
固定しないとテレビ台が動き、けがの原因となることがあります。

指示

⚠ 警告　ご使用について

- **包装に使用しているポリ袋や付属のネジなどは小さなお子様の手の届くところには置かない。**
かぶったり飲み込んだりすると、窒息などの事故につながる恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

- **内部に異物を入れない。**
通風孔などから内部に異物が入ると火災や感電の原因となります。特に小さいお子様が誤って異物を入れたりしないようご注意ください。

- **修理や改造、分解をしない。**
内部には電圧の高い部分があるため、触れると感電の原因となります。故障や点検は、必ず販売店または当社カスタマーサポートセンターにご依頼ください。

- **雷が鳴り出したらアンテナ線や電源コード、プラグに触らない。**
感電の原因となります。

⚠ 警告　ご使用について

- **ヘッドホンを使用するときは音量を上げすぎない。**
耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。また、健康のため、長時間の連続視聴を避け、目や耳を休めるために休憩を取ることをおすすめします。

- **風通しの悪い場所に設置したり、密閉した箱などに入れたりしない。**
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となる場合があります。壁や他の機器と間隔を空けて設置してください。（13ページ）
仰向けや横倒しにして設置したり、また、布などをかけて使用することはおやめください。

⚠ 注意　ご使用について

- **本機に寄りかかったり乗ったりしない。**
けがの原因となる場合があります。とくに小さなお子様にはご注意ください。

- **液晶画面に衝撃を与えない。**
ガラスが割れてけがの原因となる場合があります。また、内部の液体が漏れた場合は、直接液体に触れないようにゴム手袋などを着用して布などでよくふき取ってください。
液体が目や皮膚に触れた場合は、きれいな水ですすぎ、直ちに医師にご相談ください。

- **旅行などで長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグを抜く。**
万一の故障のときに火災の原因となる場合があります。

警告　お手入れについて

- **電源コンセントに差し込んだ電源プラグの周りにゴミやほこりが付着していたら、乾いた布でふき取る。**
  そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
  このような事故を防ぐために、定期的に電源プラグを点検してください。

注意　お手入れについて

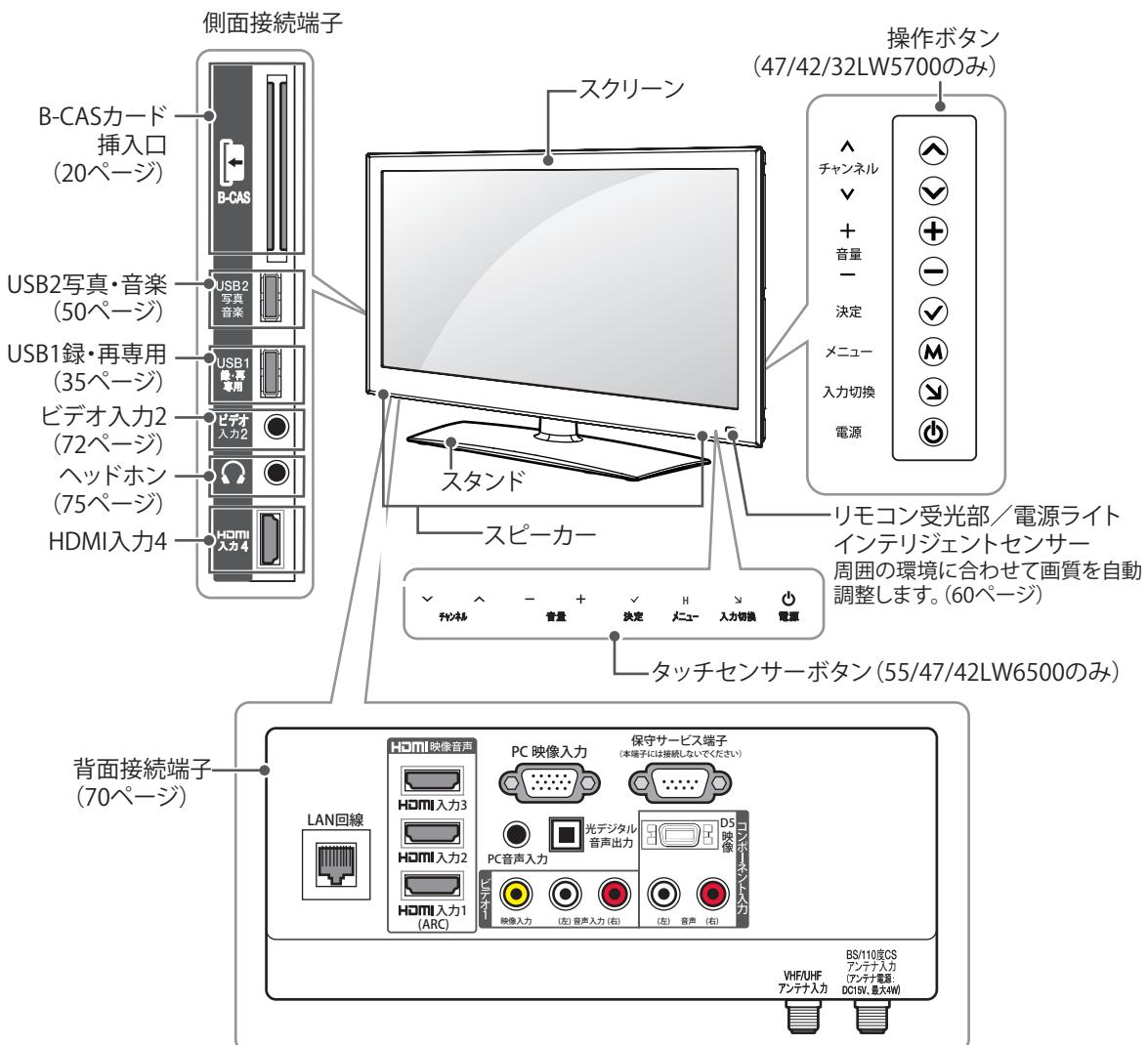
- **リモコン用の乾電池を正しく使用する。**
  ー指定以外の乾電池は使用しない。
  ー極性表示[＋]と[ー]を間違えない。
  ー充電・過熱・分解をしたり、ショートさせたりしない。
  ー表示されている「使用推奨期限」を過ぎた乾電池や使い切った乾電池はリモコンに入れておかない。
  ー種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない。
  液漏れや破裂によって、やけどやけがの原因になる恐れがあります。

指示

- **お手入れのときは電源プラグを抜く。**

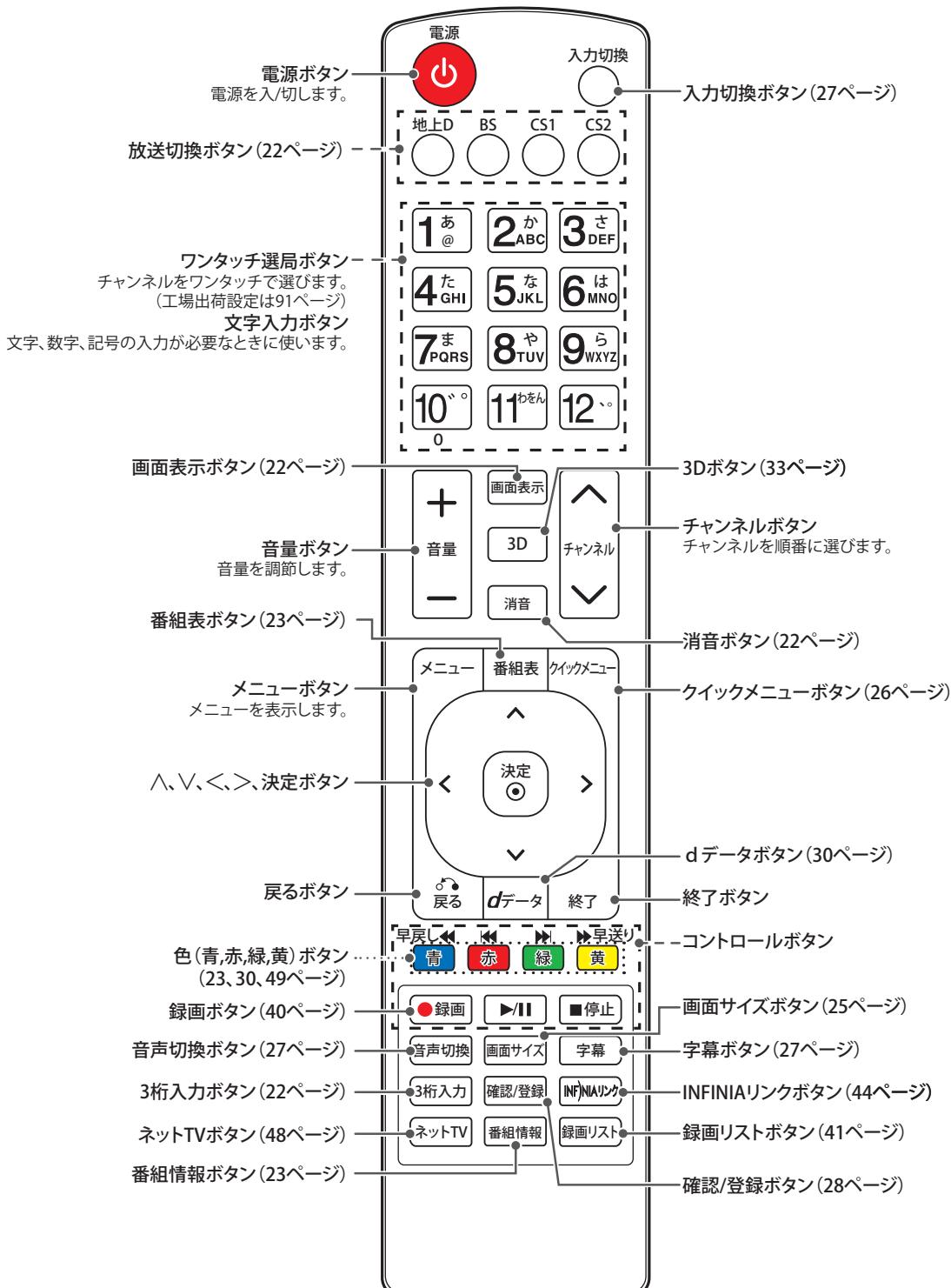
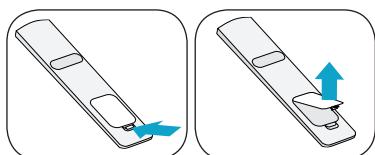
  感電の原因となる場合があります。

プラグを抜く

- **1年に1度は内部の点検を販売店に相談する。**
  本機の内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。

指示

準備

各部の名称

モデルにより図とは異なる場合があります。

ボタン	タッチセンサーボタン	説明
チャンネル ∧ ∨	∨ ∧ チャンネル	チャンネルを順番に選びます。
音量 ＋ －	－ ＋ 音量	音量を調節します。
決定	決定	メニュー操作から選択した項目を決定します。

ボタン	タッチセンサーボタン	説明
メニュー	メニュー	メニューを表示／終了します。
入力切換	入力切換	入力を順番に切り換えます。
電源	電源	電源を入／切します。

リモコン

■ リモコンの各部の名称

■ リモコンに乾電池を入れるには

カバーを開けて付属の単4形乾電池2本を入れ、カバーを閉めてください。⊕, ⊖の向きを正しく入れてください。リモコンは画面右下にあるリモコン受光部に向けて操作してください。

⚠ 注意

新しい乾電池と古い乾電池を一緒に使用しないでください。

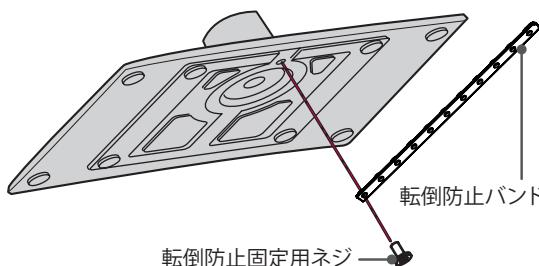
テレビを設置する

テレビを動かしたり持ち上げたりする際、以下に注意して、テレビに傷などが付かないよう、安全に運んでください。

⚠ 注意

画面には触れないようにしてください。画面に傷が付いたり、液晶が損傷したりする場合があります。

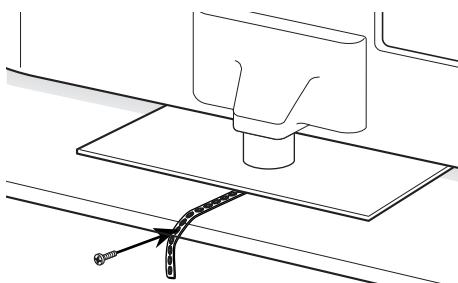
- テレビの梱包に使用されていた箱などを使用してテレビを運ぶことをおすすめします。
- テレビを動かしたり持ち上げたりする前に、電源コードとケーブルをすべて外してください。
- テレビを持つ場合、テレビの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。

- テレビのフレームの上下をしっかり持ってください。
- 大型テレビを運ぶ際は、2人または3人で運んでください。
- 手でテレビを運ぶ際は、次の図のようにテレビを持ってください。

- テレビを運ぶ際は、テレビに衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
- テレビを運ぶ際は、テレビを縦にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。

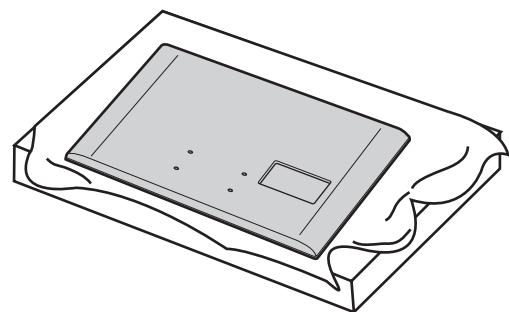
転倒防止バンドを使用する

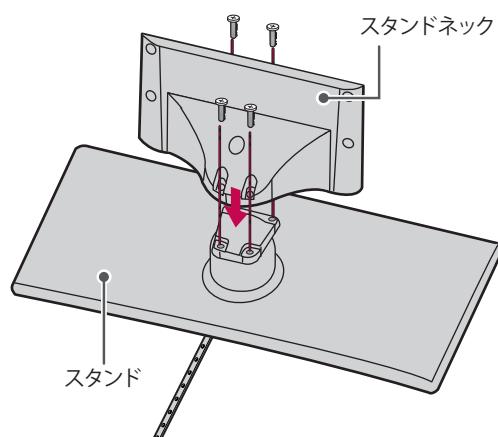
モデルにより図とは異なる場合があります。
この説明では、LW5700シリーズのイラストを用いて説明しています。

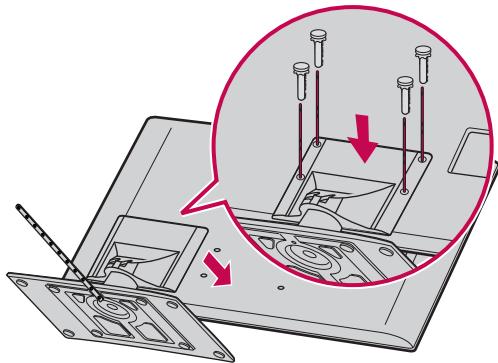
転倒防止固定用ネジ（付属）を使って
スタンドの底に転倒防止バンド（付属）を
取り付けてください。

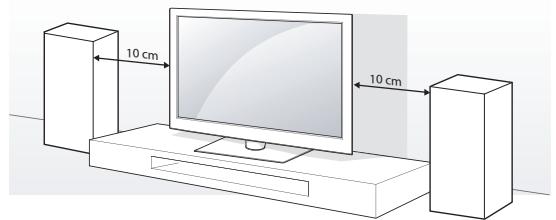
ネジ（付属）:	47/42/32LW5700 - M4x8
	55/47/42LW6500 - 4x8

⚠ 注意

転倒防止について

- 地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。
- 転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。
- また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものですが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

転倒防止バンドをテレビ台に固定する

転倒防止バンドを図のように固定してください。固定後は台を壁などに近づけて設置し、小さなお子様などがはいれないようにしてください。ネジは市販品をご用意ください。

スタンドを組み立てる

1 本機の画面が傷つかないように、柔らかい布等を平らなテレビ台等に敷いて、画面を下に向けて置いてください。

2 スタンドにスタンドネックを取り付けてください。
ネジをスタンドネックのネジ穴に入れてから、下のスタンドのネジ穴に取り付けてください。

:ネジ（4個）（付属）	- M4x12

3　本機にスタンドを取り付けてください。

:ネジ (4個) (付属)	- M4x12

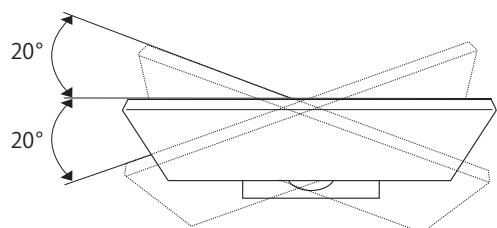
⚠ 注意

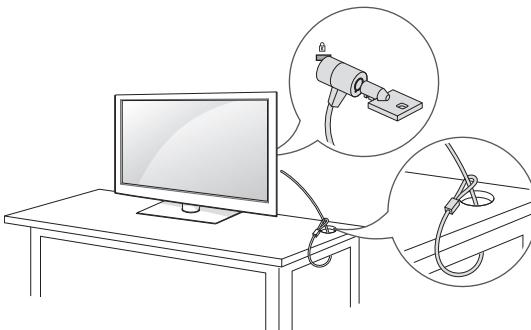
テレビが前に傾かないようにネジをしっかり締めてください。

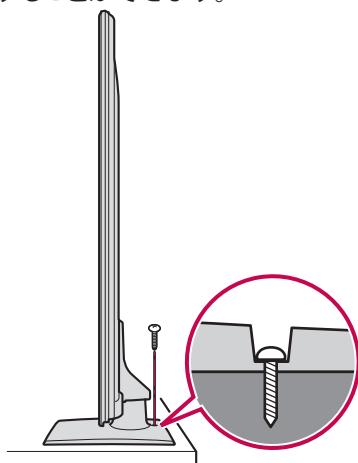
本機を置く場所を決める

＊ 傾斜のない、平らな安定した場所に設置してください。また、すべりやすい面やカーペットなどのやわらかい面、不安定な場所を避けて設置してください。

＊ 左右それぞれ10cm以上のスペースをあけてください。

⚠ 注意

熱源の傍にテレビを置かないでください。火災の原因となることがあります。

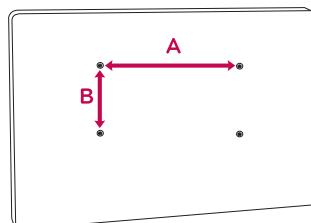
角度調節のしかた

テレビを見やすい角度に調整します。
(回転角度左右20度まで)
テレビの両側を支えて調整してください。片側だけで押したり引いたりすると、テレビが倒れたり、破損したりすることがあります。

ケンジントン（Kensington）ロック

ケンジントンロックを利用することにより盗難防止に効果があります。

＊ 本機には背面にケンジントンロック装着用の穴があります。上図のようにつないでください。
＊ ケンジントンロックの詳しい内容はケンジントンロックに付属の取扱説明書を参照してください。
＊ ケンジントンロック用の金具とケーブルは別売品です。

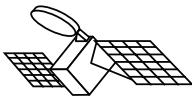
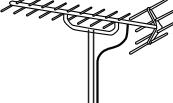
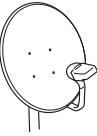
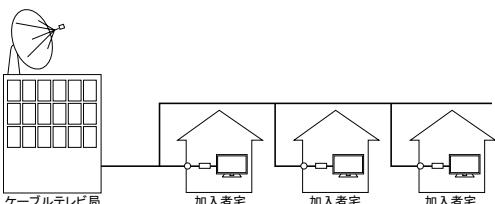
テレビを台に固定する（32LW5700のみ）

32LW5700は固定用ネジ（付属）でスタンドを台に固定することができます。

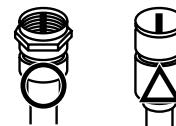
- 固定されたテレビを移動する場合、転倒防止バンドをゆるめてから固定ネジをゆるめてください。
- 台は、テレビの重さに耐えられるものを使用してください。

壁掛け設置について

壁掛け設置については、販売店または工事専門業者にご相談ください。

本機はVESA基準に対応しています。
取り付け穴の位置は下記の表の通りです。

モデル	47LW5700 42LW5700 55LW6500 47LW6500 42LW6500	32LW5700
VESA （A x B）	400 x 400 mm	200 x 100 mm
標準ネジ	M6	M4
ネジの数	4	
推奨壁掛け金具（別売品）	LSW400BG	LSW100BG

本体背面図

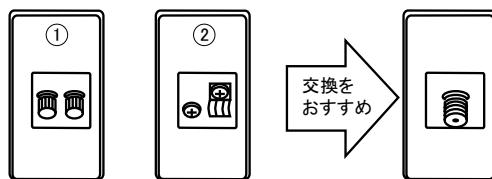
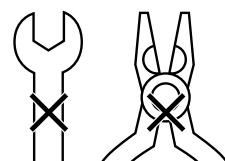
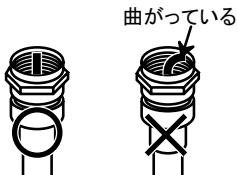
アンテナをつなぐ

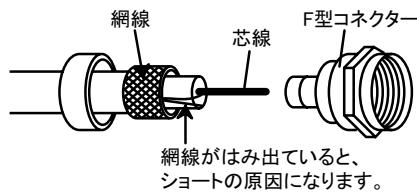
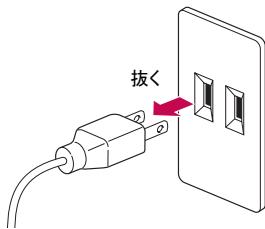
アンテナ工事には技術と経験が必要です。アンテナの設置・調整については、お買い上げの販売店にご相談ください。

放送の種類と必要なアンテナ

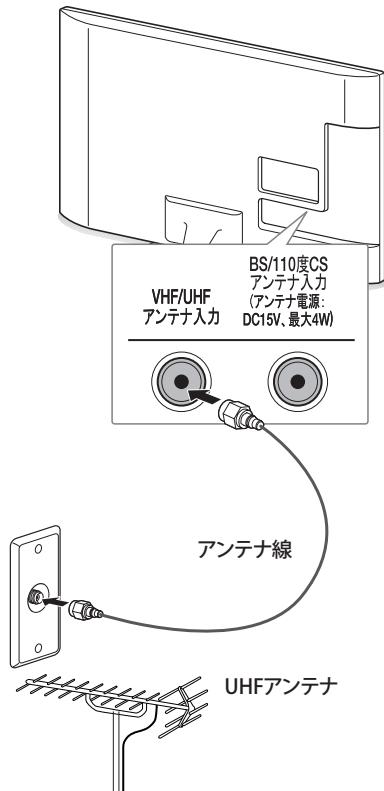
<table>
<tr><td rowspan="2">放送の種類</td><td>地上放送</td><td>衛星放送</td></tr>
<tr><td>各地の放送局や中継局から放送電波が送られてきます。
• 地上デジタル放送</td><td>放送衛星から放送電波が送られてきます。日本国内の地域で同じ放送が受信できます。
• BSデジタル放送
• 110度CSデジタル放送</td></tr>
<tr><td>必要なアンテナと注意</td><td>• UHFアンテナ
地上デジタル放送を受信するために、UHFアンテナの交換や方向調整などが必要になる場合があります。</td><td>• BS・110度CS共用アンテナ
BSアナログ放送用のBSアンテナではBSデジタル放送を受信できないことがあります。
BSアンテナやスカイパーフェクTV!用のアンテナでは、110度CSデジタル放送を受信することはできません。</td></tr>
<tr><td colspan="3">ケーブルテレビ（CATV）</td></tr>
<tr><td colspan="3">放送電波が1本のケーブルで加入者宅まで届けられるので、アンテナが不要です。

• 本機は地上デジタル放送の「CATVパススルー方式（全帯域）」に対応しています。ケーブルテレビ局が、放送局から送信される地上デジタル放送電波をパススルー方式で再送信していれば、本機で地上デジタル放送を見ることができます。
• ケーブルテレビ局がトランスモジュレーション方式で再送信しているBS・CSデジタル放送などを見るには、専用のホームターミナル（STBと呼ばれることがあります）が必要です。詳しくはケーブルテレビ会社にお問い合わせください。</td></tr>
</table>

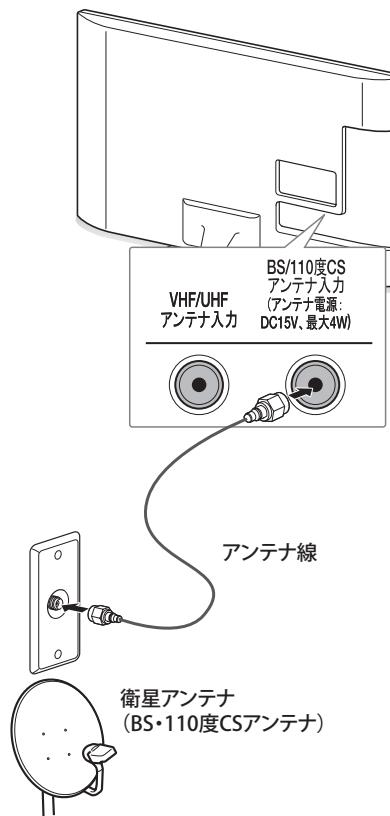
アンテナ接続の準備をする

- アンテナや接続に必要なアンテナ線（同軸ケーブル）、混合器、分波器、分配器などは付属されておりません。
  機器の配置や端子の形状、受信する放送の種類（電波の種類）などに合わせて適切な市販品を別途お買い求めください。
- F型コネクターがネジ式のアンテナ線をおすすめします。
  差込式のものを使用する場合は、本機のアンテナ端子のネジ部分と確実に接触するものをご使用ください。接触が悪いと、受信できなかったり、時々映らなくなったりすることがあります。

ネジ式の例　差込式の例

平行フィーダー線は受信障害の原因になることがあるので、使用しないでください。

平行フィーダー線

- 壁のアンテナ端子はネジ式の端子が突き出たタイプをおすすめします。
  平行フィーダー用のアンテナ端子①や接続部分がむき出しのアンテナ端子②は、受信障害の原因になることがあります。交換については、電気店などにご相談ください。

- アンテナ線のF型コネクターは、ゆるまない程度に手で締めつけてください。
  工具などで締めつけすぎると、壁のアンテナ端子や本機内部が破損する恐れがあります。

- F型コネクターのピンが曲がっていないか確認してください。
曲がったままで接続すると、折れたり、ショートしたりすることがあります。

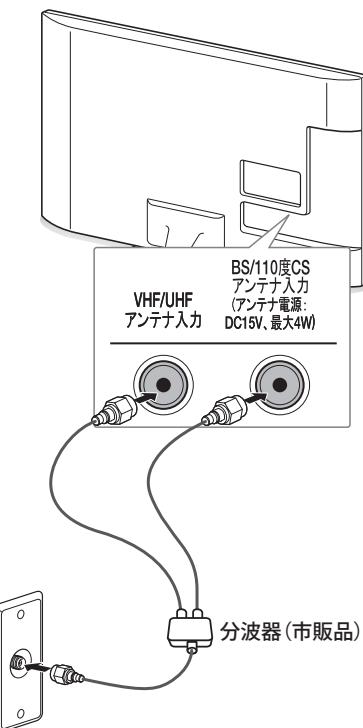
- 同軸ケーブルにF型コネクターを取付加工する場合は、芯線とアース線（網線）がショートしないようにしてください。

- アンテナを接続するときは必ず本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

地上デジタル放送用アンテナをつなぐ

地上デジタル放送を見るためのアンテナは、これまで使用していた地上アナログ用のUHFアンテナを使用できる場合があります。ただし、地域によってはアンテナの取り換えや方向の調整、増幅器（ブースター）の取り付けが必要となることがあります。詳しくはお買い上げ店にご相談ください。

ヒント

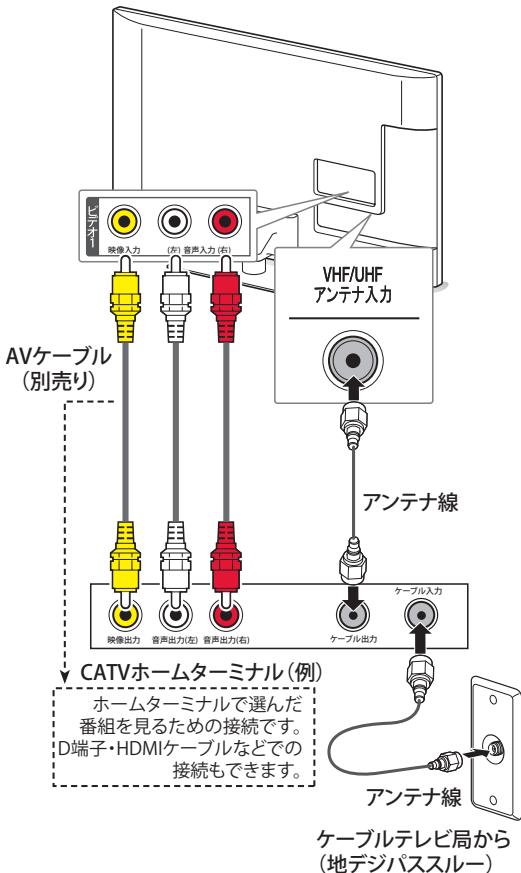
- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
- 室内アンテナの利用は妨害電波を受けやすいので、避けてください。
- アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

衛星放送用アンテナをつなぐ（BS・110度CSアンテナ）

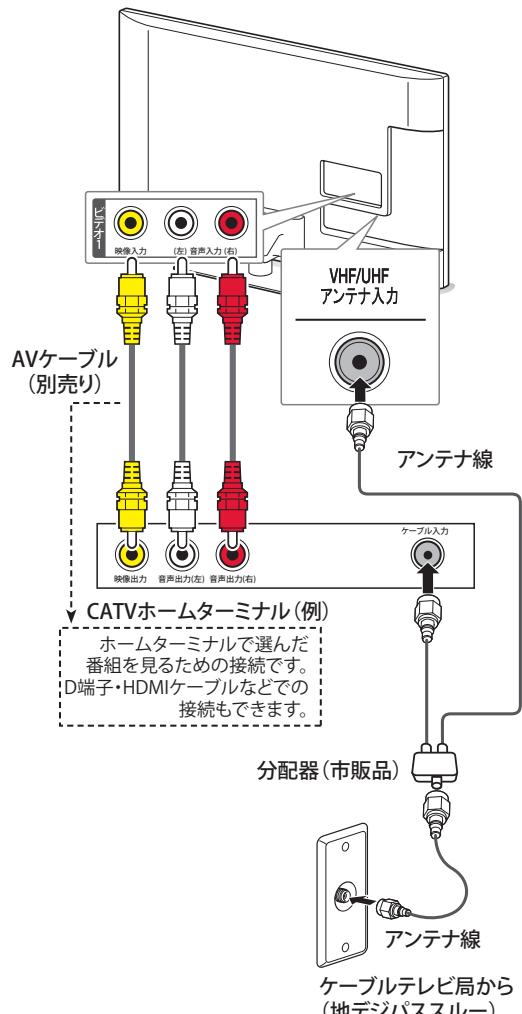
BS・110度CSデジタル放送を見るための、衛星アンテナの設置には技術が必要です。設置するときはお買い上げ店に設置を依頼されることをおすすめします。また、アンテナの取扱説明書もよくご覧ください。

ヒント

- 衛星放送を他の機器と分配して視聴する場合、分配器は必ず電流通過型のものをご使用ください。電流通過型でない場合は、アンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。
- ブースターや分配器をご使用になる場合は、110度CS対応（周波数2,150MHz対応以上）であることをご確認の上、ご使用ください。
- 衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナやテレビなどの正確な調整が必要です。天気が悪いときには電波が弱くなり、一時的に画面や音声が止まったりする場合があります。これは、気象条件によるもので、アンテナやテレビの故障ではありません。

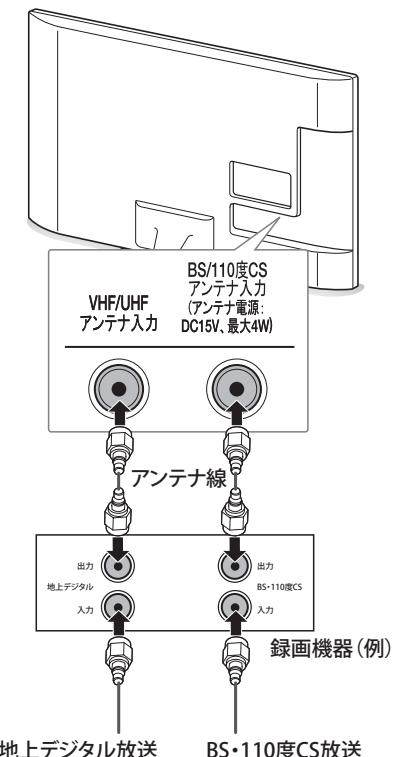
マンションなどの共同受信システムにつなぐ

地上放送と衛星放送の電波が混合されて壁のアンテナ端子に届いている場合は、以下のように接続してください。

ヒント

- マンションなどの共同受信システムの場合で、110度CSデジタル放送に対応していない場合は、110度CSデジタル放送を受信できません。視聴できる放送の種類については、マンションなどの管理会社にご確認ください。
- マンションなどでの共同受信システムの場合は、本機からBS・110度CS共用アンテナ用の電源を供給する必要はありません。（かんたん設定（21ページ）を行って**アンテナ電源供給**を**しない**に設定してください。（57ページ））

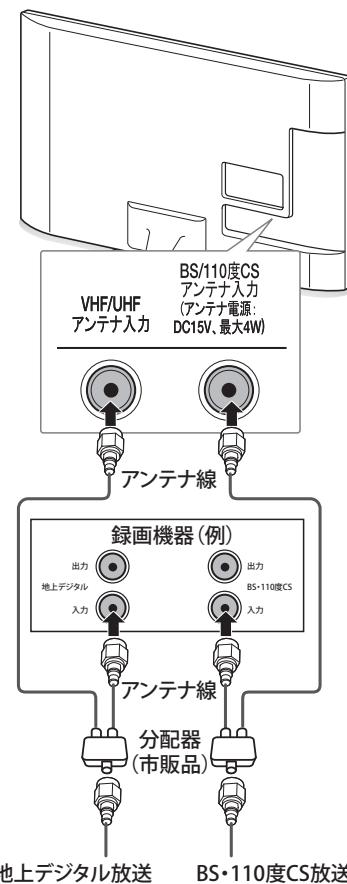
ケーブルテレビ放送（CATV）を見る場合

ケーブルテレビ局から地上デジタル放送の電波がパススルー方式で再送信されている場合、ホームターミナルのケーブル出力端子（端子名は例です）と本機のVHF・UHFアンテナ入力端子を接続すれば地上デジタル放送が見られます。
ケーブルテレビ局が独自の方式で送信している放送を見るには、ホームターミナルの映像・音声出力端子などと本機のビデオ入力端子を接続します。（視聴する番組は、ホームターミナルで選びます）
本機のビデオ入力端子やHDMI入力端子に接続して見る番組では、本機の番組表機能や録画機能、予約機能などは使用できません。

■ ホームターミナルから地上デジタル放送の電波が出力されないとき

地上デジタル放送の再送信電波が出力されないホームターミナルの場合は、UHFに対応した市販の分配器を使用して、以下のように接続してください。

アンテナをテレビと録画機器に接続する

■ 録画機器を経由する場合

BS・110度CSアンテナ用電源は録画機器から供給してください。

メニューボタンを押して、**詳細設定➡初期設定➡アンテナ設定➡衛星➡アンテナ電源供給**を**しない**に設定してください。(57ページ)

ヒント

- テレビが映らないとき

  かんたん設定(21ページ)を行ってもテレビが映らない、または映りが悪いような場合は、録画機器を経由しないで本機に直接接続してみてください。改善される場合、本機の問題ではありません。

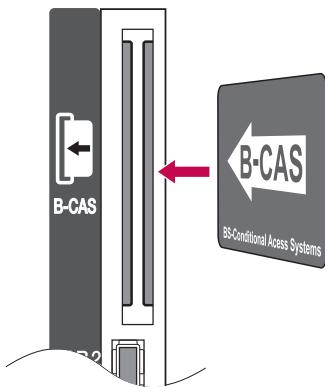
  ー**テレビと録画機器に分配する場合**の接続方法もお試しください。

  ー録画機器の電源プラグが抜けていると、アンテナ出力端子に電波が出力されない場合があります。

  症状が改善されない場合は、**困ったとき**(76ページ)をご覧ください。

■ テレビと録画機器に分配する場合

録画機器にアンテナ出力端子がない場合や、録画機器やテレビが複数ある場合などは、分配器を使って接続することもできます。

録画機器を経由するとテレビがよく映らない場合などにもこの接続をお試しください。

ヒント

- 録画機器で受信した番組や録画した番組をみるための接続については、**BD・DVDプレーヤー/レコーダー、ビデオの接続**(71ページ)をご覧ください。
- BS・110度CS共用アンテナは電源を必要とします。BS・CS/UV混合器や分波器は、本機のBS・110度CSアンテナ入力端子からアンテナ電源が供給できるように、電流通過型のものが必要になります。

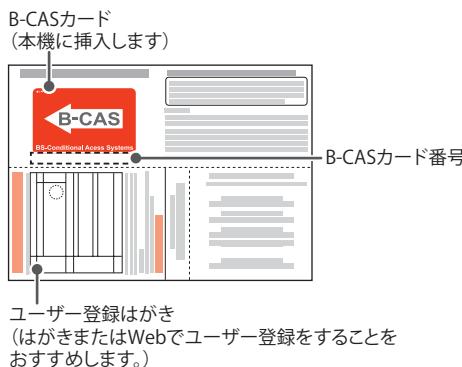
B-CAS カードを入れる

B-CASカードは本機側面のB-CASカード挿入口にカード表面に印刷されている矢印の方向に合わせて、確実に差し込んでください。

B-CAS カードについて

地上・BS・110度CSデジタル放送では、B-CASカードを利用した限定受信システムを採用しています。

B-CAS カードの情報を確認するには

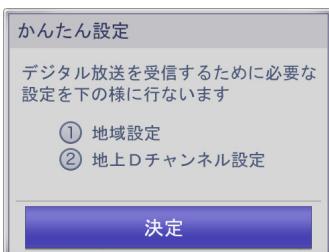
メニューボタンを押し、**詳細設定➡初期設定➡B-CASテスト**（58ページ）をご覧ください。

B-CAS カードを抜くには

1　本体またはリモコンの電源ボタンで電源を切ります。

2　B-CASカード挿入口から、ゆっくりとB-CASカードを抜きます。

ヒント

B-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれています。画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。

テレビを設定する

かんたん設定をする

お買い上げ後、初めて電源を入れると、**かんたん設定**画面が自動的に表示されます。

1 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2 リモコンまたは本体の**電源**ボタンを押してください。

3 画面中央にLGロゴが表示されたあと、下図の**かんたん設定**画面が表示されます。

画面上の指示に従い、地域と地上Dチャンネルの設定をします。
決定ボタンを押します。

4 **地域設定**を行います。
地域設定を行うことにより近隣の放送局からの各種番組や天気予報など、お住まいの地域の情報を楽しむことができます。
地域設定はBS・110度CSデジタル放送の地域設定を兼用しています。
（お買い上げ時と、お引越しの際には、必ず設定をお願いします。）

∧、∨ボタンで**地域**を選択し、<、>ボタンでお住まいの地域を選択します。

5 ∧、∨ボタンで**郵便番号**を選択し、**1**～**10**（0）ボタンで郵便番号を入力します。**12**ボタンは入力した数字を削除します。

6 ∧、∨、<、>ボタンで**決定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

7 地上デジタル放送のスキャンを行います。

<、>ボタンで**UHF**または**全帯域**を選択し、**決定**ボタンを押します。
選択した帯域の全チャンネルを自動的にスキャンします。

受信帯域	説明
UHF	UHF帯域のチャンネルのみを選択し、スキャンします。地上デジタル用アンテナを接続されている場合、短時間でスキャンすることができます。
全帯域	ケーブルテレビなどに加入されている場合は、全帯域を選択します。VHF 1~12／UHF 13~62／CATV C13~C63

 ヒント

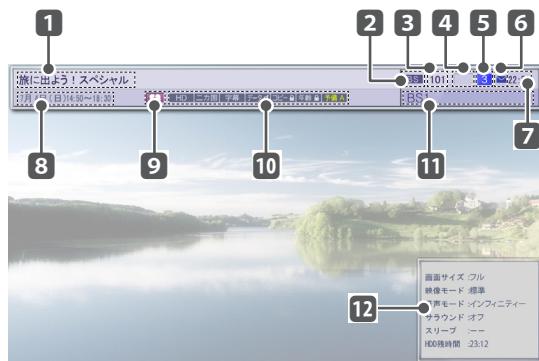
- 地上デジタル放送は初期スキャン（地上Dスキャン）を行うことにより、各地域に合った放送局が割り当てられます。
- 放送局の都合により、チャンネル番号が変更される場合があります。
- お住まいの地域で新しく放送が開始されたとき、または引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、**メニュー**ボタンを押して**詳細設定➡初期設定➡チャンネル設定➡地上Dスキャン**を行ってください。

テレビを見る

地上D、BS、CS1、CS2のボタンを押して、ご覧になりたい放送を選びます。

リモコンで操作する（基本的な選びかた）

1 テレビを見るときには下記のリモコンのボタンを押して操作します。

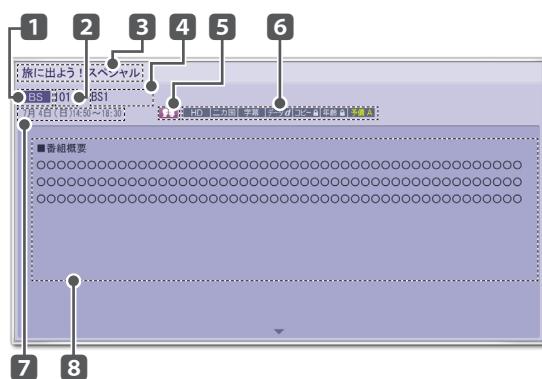
リモコンボタン	説明
地上D BS CS1 CS2	放送種別（地上D、BS、CS1、CS2）を選択します。
1 - 12	チャンネルをワンタッチで選びます。
チャンネル ∧ ∨	順番にチャンネルを選びます。 地上デジタル放送は初期スキャン（地上Dスキャン）（21ページ）を行うことにより、各地域に合わせた放送局が割り当てられます。
3桁入力	チャンネル番号を入力して選局します。 - 放送種別（地上D、BS、CS）ボタンで放送種別を選択し1～10ボタンで3桁のチャンネル番号を入力します。 地上デジタル放送の場合、3桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。枝番号のあるチャンネルは、自動的にTV画面の右側に設定画面が表示されます。枝番を選択し、決定ボタンを押して選局します。チャンネル∧/∨ボタンでは、順次枝番チャンネルを含めてチャンネル選局ができます。
音量 ＋ －	音量を調節します。
確認/登録	視聴中のチャンネルをワンタッチ選局ボタンに登録、確認します。
消音	一時的に音を消します。 もとに戻すときはもう一度押します。
入力切換	外部入力を切り換えます。（27ページ）
クイックメニュー	クイックメニューを表示します。（26ページ）
画面サイズ	画面のサイズを変更します。
番組情報	番組の情報を表示します。
画面表示	画面の情報を表示します。
番組表	番組表（EPG）を表示します。 番組表で、視聴・録画の予約を行うことができます。

2 リモコンまたは本体の**電源**ボタンを押してテレビを消してください。電源スタンバイの状態になります。

ヒント

放送切換ボタン、**入力切換**ボタン、**ワンタッチ選局**ボタン、**チャンネル**ボタンを押すことでも、電源を入れることができます。

番組名を表示する

リモコンの**画面表示**ボタンを押します。

	説明
1	番組タイトル
2	放送種別
3	チャンネル番号
4	放送局ロゴ
5	リモコンのワンタッチ選局ボタン番号
6	未読メール表示：未読メールがあるときに表示されます。（67ページ）
7	現在時刻
8	放送日時
9	ジャンル表示
10	番組属性情報
11	放送局名
12	設定内容

＊約5秒後に全ての表示が自動消去されます。工場出荷時またはメニューから初期化を行った場合、この状態から開始されます。
＊**画面表示**ボタンを１回押すと、再び表示されます。そして、約5秒後には上の表示だけになります。
＊**画面表示**ボタンをもう１度押すと、上の表示が消去されます。

番組情報の表示

各デジタル放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の情報を表示することができます。
リモコンの**番組情報**ボタンを押します。現在見ている番組の情報が表示されます。
∧、∨ボタンで番組情報がスクロールされます。

	説明
1	放送種別
2	チャンネル番号
3	番組タイトル
4	放送局名
5	ジャンル表示
6	番組属性情報
7	放送日時
8	番組情報

番組表を表示する

1　デジタル放送を視聴中にリモコンの**番組表**ボタンを押します。

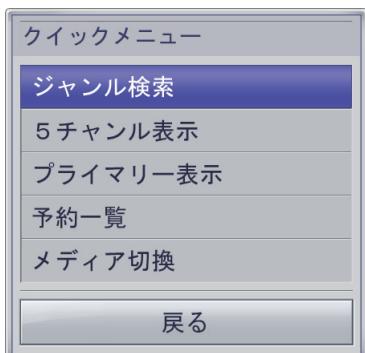
リモコンボタン	説明
青	現在時間の表示にします。
赤・緑	前日/翌日への切り換えができます。
黄	カーソル位置の番組を録画予約します。
クイックメニュー	番組表のクイックメニューを表示します。

2　表示を終了するときは、**終了**ボタンを押します。

■ 番組表の表示について

デジタル放送の番組表には、放送電波で送られてくる情報が自動的に表示されます。
お買い上げ直後や電源を入れた直後、放送の種類を変えたときなどには、番組内容の表示ができない場合があります。

①全チャンネルの番組表を取得するには、電源オフ（コンセントは接続したまま）の状態で1時間程度放置してください。（番組表はスタンバイ状態のときに本機が自動的に全チャンネルを巡回して取得します。）
②地上デジタル放送のテレビを視聴中は、視聴しているチャンネルのみ番組表が取得されます。また、8日分の番組表を取得するには、10分程度視聴し続ける必要があります。

＊電源オフ（スタンバイ）状態での放置時間やテレビ視聴時間が短い場合、番組表の一部に“抜け”が発生する場合がありますが、故障ではありません。

ヒント

- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- 受信状態によっては番組情報を取得できないことがあります。
- **メニュー**ボタンを押して、**録画/予約➡番組表**を選択して番組表を表示することもできます。

番組表のクイックメニューを使う

この操作は**番組表**を表示中に行います。

1 リモコンの**クイックメニュー**ボタンを押します。

2 ∧、∨ボタンでお好みの項目を選択し、**決定**ボタンを押します。

項目	説明	
ジャンル検索	検索対象の番組をジャンル別の色で表示します。対象以外の番組を濃い灰色で表示します。	
5チャンネル表示/9チャンネル表示	番組表の表示チャンネルを5チャンネルまたは9チャンネル表示に切り換えます。	
プライマリー表示/すべて表示	番組表に表示するチャンネルを各放送局の代表チャンネル（プライマリ）のみの表示またはすべてのチャンネル表示に切り換えます。	
予約一覧	予約した番組の一覧を表示します。（38ページ）	
メディア切換	すべて/テレビ/ラジオ/データを選択します。	
	放送の種類	
	テレビ	テレビ番組
	ラジオ	2011年4月現在、ラジオ番組は放送されていません。 ラジオ番組が放送された場合は選択できるようになります。
	データ	データのみを専門に放送する**独立データ放送**と、デジタル放送のテレビやラジオ放送に連動して見ることができる**連動データ放送**があります。
戻る	クイックメニュー表示を終了します。	

ジャンル表示アイコン

ジャンル表示アイコン	説明
	ドラマ
	スポーツ
	バラエティー
	映画
	音楽
N	ニュース/報道
	情報/ワイドショー
	アニメ/特撮
	ドキュメンタリー/教養
	劇場/公演
	趣味/教育
	福祉

番組属性アイコン

番組属性アイコン		説明
映像放送	HD	ハイビジョン放送
	SD	標準テレビ放送
音声放送	音解説	音声解説放送
	モノラル	モノラル放送
	二カ国	二カ国語放送
	ステレオ	ステレオ放送
	サラウンド	サラウンド放送
	音多重	音声多重放送
	字幕	字幕あり
	データd	連動データ放送あり
	年齢	視聴年齢制限番組
コピー	コピー	コピー禁止番組：録画禁止
	コピーO	コピー可能番組：録画可能

画面サイズを切り換える

リモコンの**画面サイズ**ボタンを押します。
ご視聴中の映像の種類に応じて、ボタンを押すごとに画面サイズを切り換えることができます。

画面の見え方

選択できる画面サイズ

入力	テレビ	ビデオ	D5	RGB	HDMI
16:9	O	O	O	O	O
ジャストスキャン	720p 1080p 1080i	X	720p 1080p 1080i	X	720p 1080p 1080i
プログラム	O	O	O	X	O
4:3	O	O	O	O	O
ズーム	O	O	O	X	O
シネマズーム	O	O	O	X	O

ヒント

画面を拡大、縮小する際、映像が歪む場合があります。

▶ **16:9**
アスペクト比で画面を16:9として調整し画面全体を表示されるようにします。

▶ **ジャストスキャン**
通常、ビデオ信号のエッジは1%-2%カットされます。**ジャストスキャン**はこのトリミング機能をオフにし、もとのままの映像を表示します。

ヒント

- もとの映像信号の周辺部にノイズなどがある場合、**ジャストスキャン**モードに設定していると、そのノイズが表示される場合があります。
- 地上デジタル/BS/CS1/CS2放送、D端子、HDMI-DTV（720p/1080i/1080p）が対応します。

▶ **プログラム**
もとの映像に合うように正しい画面比率を選択します。

▶ **4:3**
画面を**4:3**サイズで表示したい場合は、**4:3**を選択します。

▶ **ズーム**
画面の縦横比率を変化させないで、画面中央を中心として画面全体を拡大/縮小させたり、画面全体を上下に移動させる場合に**ズーム**を選択します。

ズームの詳細な設定は**メニュー**ボタンを押して**詳細設定➡映像設定**の**画面サイズ**の**ズーム**を選択し下のように行います。
- ＜、＞ボタンを押して、画面を縮小または拡大します。
- 画面全体を上下に移動するには、∧、∨ボタンを押します。

▶ **シネマズーム**
上下左右に黒帯のある映画ソフト等を、画面の縦横比率を変化させないで拡大したい場合、**シネマズーム**を選択します。これによって、歪みなくシネマ画面サイズ（2.35:1）で映像が表示されます。

シネマズームの詳細な設定は**メニュー**ボタンを押して**詳細設定➡映像設定**の**画面サイズ**の**シネマズーム**を選択し次のように行います。
- ＜、＞ボタンを押して、画面を縮小または拡大します。

- 画面全体を上下に移動するには、∧、∨ボタンを押します。

ヒント

- **メニュー**ボタンを押して**詳細設定➡映像設定**の画面サイズを選択して、**画面サイズ**を変更することもできます。
- 選択できる**画面サイズ**は、入力ソースにより異なります。
  - HDMI-PCおよびRGB-PCは**4:3**および**16:9**に対応します。
  - 1920x1080のHDMI-PCはすべての**画面サイズ**に対応します。

注意

- 本機は各種の画面サイズのモード切換機能を備えています。テレビ番組などのソフト本来の映像比率と異なるモードを選択すると、本来の映像とは見えかたが異なります。
- 視聴する映像のフォーマットと画面サイズの組合せによっては、周囲の映像が隠れたり、画面の周囲が黒で表示されたり、左右の端がちらついたりすることがあります。また、放送画面に表示される選択項目を選ぶ際に枠がずれて表示されることがあります。
- テレビを営利目的や公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどに置き、画面サイズのモード切換機能を利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどをすると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意願います。

クイックメニューを使用する

テレビ放送視聴中にクイックメニューボタンを押すことにより、設定をかんたんに変更することができます。

1 リモコンの**クイックメニュー**ボタンを押します。

2 ∧、∨ボタンで設定したい項目を選択し、**決定**ボタンを押します。

項目	説明
予約一覧	録画・視聴予約した一覧の確認、変更ができます。(38ページ)
映像モード	映像モードを設定します。(60ページ)
音声モード	音声モードを設定します。(64ページ)
信号切換	デジタル放送の映像信号、音声信号が複数放送されているときに、切り換えることができます。
省電力設定	本機の電力消費を抑えます。(59ページ)
USB取外し	USB機器を取り外します。(50ページ)

ヒント

外部入力によって操作できる機能やオプションは異なることがあります。

3 **終了**ボタンを押してメニューを消します。

BD プレーヤーや DVD プレーヤー、ゲーム機などの画面に切り換える

本機に接続した再生機器の映像や音声を視聴することができます。
再生を始める前に再生機器が正しく接続され、電源が入っていることをご確認ください。(70ページ)

1 **入力切換**ボタンを押して入力切換画面を表示します。
  - 機器が接続されていない外部入力端子は、グレーで表示されます。
  - 接続されている機器が左側から表示されます。
  - モデルにより表示が異なります。

2 <、>ボタンまたは**入力切換**ボタンを押して、切り換えたい入力を選び、決定ボタンを押します。

 ヒント

外部入力の表示名を変更することもできます。(73ページ)

音声多重やステレオ放送を楽しむ

番組により、音声多重放送などを楽しむことができます。

音声切換ボタンで音声の情報が表示されます。切り換え可能な音声の内容は番組によって異なります。

字幕言語を選ぶ

映画やドラマなどの番組に字幕がある場合、言語を選ぶことができます。

字幕ボタンを押すごとに字幕言語が切り換わります。

 ヒント

メニューボタンを押して**詳細設定➡機器設定➡字幕設定**の**字幕表示**や**文字スーパー表示**が**オフ**になっていると字幕の切り換えはできません。(68ページ)

ワンタッチ選局

❶~⓬のワンタッチ選局ボタンを押して選局することができます。
ワンタッチ選局ボタンの選局チャンネルは**確認/登録**の設定によりお好みの設定に変えることができます。3桁のチャンネル番号を変更することはできません。

ワンタッチ選局を確認する

リモコンの**確認/登録**ボタンを押します。

ヒント

- 地上デジタル放送は、初期スキャン（地上Dスキャン）を行うことにより、各地域の放送局が割り当てられます。
- 放送局の都合により、チャンネル番号が変更される場合があります。

ワンタッチ選局を登録する

視聴しているチャンネルをワンタッチ選局ボタンに登録します。

1 チャンネルを視聴中にリモコンの**確認/登録**ボタンを押します。

2 ＜、＞ボタンで**登録**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 ∧、∨、＜、＞ボタンで登録したいワンタッチ選局の番号を選択し、**決定**ボタンを押します。

4 ＜、＞ボタンで**はい**を選択し、**決定**ボタンを押します。

ヒント

チャンネルを指定して、ワンタッチ選局ボタンに登録する場合は、**メニュー**ボタンを押して **詳細設定 ➡ 初期設定 ➡ チャンネル設定 ➡ リモコン設定**（56ページ）で登録してください。
＊臨時サービス放送は登録できません。

ワンタッチ選局を解除する

1 リモコンの**確認/登録**ボタンを押します。

2 <、>ボタンで**解除**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 ∧、∨、<、>ボタンで解除したいワンタッチ選局の番号を選択し、**決定**ボタンを押します。

4 <、>ボタンで**はい**を選択し、**決定**ボタンを押します。

ワンタッチ選局を初期化する

1 リモコンの**確認/登録**ボタンを押します。

2 <、>ボタンで**初期化**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 <、>ボタンで**はい**を選択し、**決定**ボタンを押します。

お買い上げ時のプリセット設定

BSデジタル放送		
番号	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	-	ー（注１）
3	103	NHK BSプレミアム
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日1
6	161	BS-TBS
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ・181
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	211	BS11（BSイレブン）
12	222	TwellV（トゥエルビ）

CS1		
番号	チャンネル	放送局名
1	001	ー（注2）
2	055	ショップチャンネル
3	228	ザ・シネマ
4	237	スター・プラス
5	239	日本映画専門ｃｈＨＤ
6	800	スカチャンＨＤ８００
7	801	スカチャンＨＤ８０１
8	802	スカチャン８０２
9	-	-
10	-	-
11	-	-
12	-	-

CS2		
番号	チャンネル	放送局名
1	100	e2プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	160	Ｃ－ＴＢＳウェルカム
4	161	キュー・ヴィー・シー
5	185	プライム３６５．ＴＶ
6	-	-
7	301	ＴＢＳチャンネル
8	361	ジャスト・アイ
9	-	-
10	-	-
11	-	-
12	-	-

（2011年4月現在）

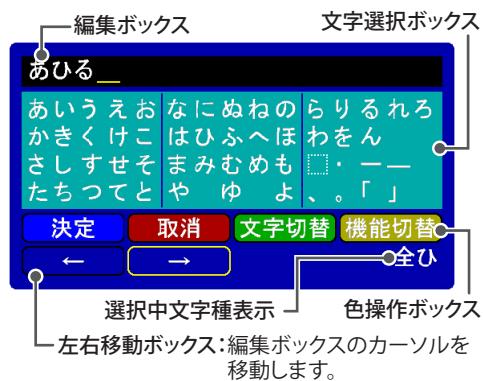
（注１）本チャンネルは2011年4月1日から臨時サービス放送に変更になりました。通常では視聴できません。

（注２）本チャンネルは休止中です。（2011年4月現在）

データ放送を見る

番組に連動したデータ放送がある場合、番組案内、天気予報や交通情報などのいろいろな情報を見ることができます。データ放送画面で操作できる内容は放送局により変わります。

1 リモコンの **d データ**ボタンを押します。
データ放送画面が表示されます。
画面表示以外のメニュー画面などを表示している場合、終了させてから **d データ**ボタンを押してください。

2 画面の案内にしたがいデータ放送の操作をしてください。

ヒント

- 本機は、印刷機能及び電話器による双方向通信サービス機能はありません。データ放送で一部お楽しみいただけない番組があります。
- チャンネルや画面内容によっては、データ放送画面が表示されるまでに時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。
- 操作の方法は番組の内容によって異なります。画面の指示に従って次のボタンを使用します。
  ∧、∨、<、>ボタン/**戻る**ボタン/**数字**ボタン/**赤、青、緑、黄**ボタン/**決定**ボタン/ **d データ**ボタン
- 本機には、放送局とデータ送受信するために入力したお客様の個人情報が記憶されます。本機を譲渡または廃棄する場合には、本機内のメモリーに記録されているデータを消去することを、強くおすすめいたします。消去するには、**メニュー**ボタンを押して **詳細設定 ➡ 初期設定➡初期化**(58ページ)を行ってください。

ソフトウェアキーボードの使い方

本機では、データ放送表示中に図のような文字入力画面(ソフトウェアキーボード)が表示されることがあります。
∧、∨、<、>ボタン/**戻る**ボタン/**色**(赤、青、緑、黄)ボタン/**決定**ボタンなどを使用して、英数字記号とひらがなおよびカタカナを入力してください。

リモコンボタン	説明
∧、∨、<、>	文字選択ボックス、操作ボックス、左右移動ボックス上では、∧、∨、<、>ボタンを使用してカーソル移動します。
決定	選択した文字を確定し、編集ボックスに入力するときに使用します。
戻る	編集ボックスに入力した文字を、1 文字消去するときに使用します。
色	色操作ボタンに対応したリモコンの色ボタンで操作します。

ヒント

- 文字切替：ひらがな、カタカナ、英数字の順番で切り換えが可能です。
- 機能切替：色操作ボックスでのカーソル左右移動と、左右移動ボックスでのカーソル左右移動の切り換えが可能です。

3Dテレビ

本機は3D放送を受信しているとき、LAN回線を介して３Dコンテンツを再生するとき、またはテレビを3D対応している機器（Blu-ray 3Dプレーヤー等）に接続しているときに、3D映像を表示することができます。
3Dテレビは左右の目に異なる映像を表示します。3D形式の映像を視聴するには、3Dメガネが必要です。

3D 映像を見る時の注意事項

► 3D映像を楽しむ際は、適切な角度と距離で視聴してください。また、3D映像は、横になって見ていると表示されない場合があります。

► 3D映像を近くで見すぎたり、長時間見すぎたりすると、目を痛める恐れがあります。

► 長時間3Dメガネを着用して3D映像をテレビで見たり、ビデオゲームをしたりすると、眠気、頭痛、目の疲れが生じる恐れがあります。頭痛、疲労、眠気を感じた場合は、テレビを見るのをやめて休んでください。

► お子様の場合は保護者と一緒に視聴するようにお願いします。

► 高齢者、心疾患者、頻繁に眠気を感じる方は、3Dテレビは見ないようにしてください。

► 3D映像の中には、避けたりかわしたりしてしまう映像が表示される場合があります。そのため、壊れやすいものや倒れやすいもののそばでは3Dテレビを見ないようにしてください。

► 6歳未満のお子様の3D視聴については、視覚が発達段階にあるために、必要に応じて医師にご相談ください。

► 光過敏性発作についての注意：
テレビやビデオゲーム中の点滅する光や映像等、特定の要因によって発作やてんかんを発症する場合があります。
ご自身、またはてんかんや発作の既往歴があるご家族がいる場合は、3Dテレビを鑑賞する前に医師に相談してください。
また、既往歴がなくても予期せぬ条件下で特定の症状が発生することがあります。次の症状のいずれかを発症した場合は、ただちに3D映像の視聴をやめ、医師の診察を受けてください:めまい、軽い頭痛、視界の遷移、視覚の変化、視覚または顔面の不安定（単収縮等）、無意識の動き、痙攣、意識喪失、混乱、見当識障害、方向感覚の喪失、激しい腹痛、吐き気。
保護者の方はお子様（10代を含む）を監視し、これらの症状が出ていないか注意してください。この年代の方がより敏感に反応する可能性があります。
光過敏性発作のリスクは、次の行動によって低減することができます。

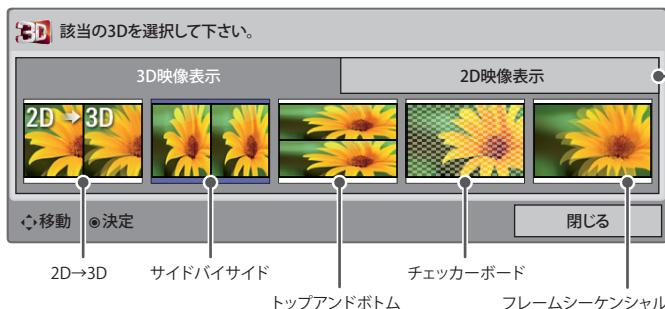
- こまめに休憩をとりながら3Dテレビを見る。
- 左右の視力差が大きい場合や乱視の場合には、視力矯正を行ってからテレビを見る。
- 3D画面と同じ高さに目がくるようにテレビを見て、テレビに近づき過ぎない。
- 疲れているときや体調の悪いときは3D映像を見ない。または、長時間3D映像を見ない。
- 3Dテレビで3D映像を見ること以外に3Dメガネを使用しない。
- 3Dテレビを見終わった後に方向感覚がなくなる場合があります。3Dテレビを見終わった後は少し休んでから動くようにしてください。

ヒント

- 3D映像を本機で見る際は必ず3Dメガネを着用してください。本機で3D映像をより快適にご覧になるためには、LGブランドの3Dメガネを着用することをお勧めします。他の3Dメガネを着用すると映像が適切に表示されない場合があります。3Dメガネの使用方法については、3Dメガネの取扱説明書を参照してください。
- 本機の電源を入れてから、調整に数秒かかる場合があります。
- 2D映像を視聴する場合、3Dメガネは必ず外してください。3Dメガネを着用して2D映像を観た場合、映像が歪んで見える場合があります。

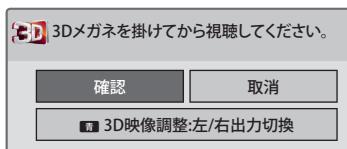
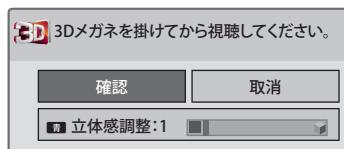
3D メガネの使用時の注意事項

注意

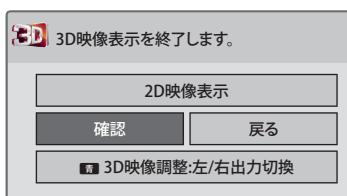
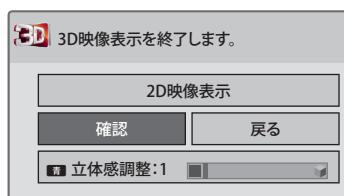
- 矯正メガネ、サングラス、保護用ゴーグルの代わりに3Dメガネを使用しないでください。
- 高温または低温になる場所に3Dメガネを保管しないでください。
- 物を3Dメガネの上に落とさないでください。メガネを落としたり曲げたりしないでください。
- 3Dメガネのレンズは傷がつきやすいため、付属のクリーニングクロスを使用して汚れをとってください。メガネは傷がつきやすいため、布に付いた埃をはらってから拭いてください。

3D 映像の視聴

1 3D放送の受信、ネットTVまたはBDプレーヤーなどで3D映像を再生します。

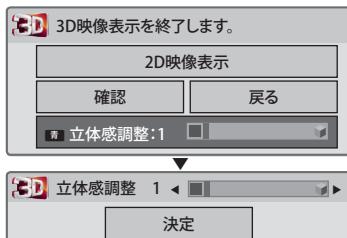
ヒント

- 本機がHDMI 1.4の3D映像信号を検出したときは、自動的に3D映像に切り換わります。
- ネットTVにて３Dコンテンツを再生する場合には、３Dコンテンツであることを自動検出し、サイドバイサイド方式にて自動的に３D映像に切り換わります。手順３から操作となります。
- アクトビラおよびマイメディア写真の2Dコンテンツを3D変換しての視聴はできません。

2 リモコンの**3D**ボタンを押して、3D映像または2D映像の選択をします。テレビの映像に表示されるタイプを選択したら、3Dメガネを着用します。（本機が3D映像信号を自動的に検出したときは、下の画面は表示されません。）

- 3D映像表示：選択すると3D映像が表示されます。
- 2D映像表示：選択すると2D映像が表示されます。

3 **確認**を選択し**決定**ボタンを押します。

サイドバイサイド、トップアンドボトム、チェッカーボード、フレームシーケンシャルを選択した場合

2D→3Dを選択した場合

4 3D映像を終了し、もとの映像に戻るときは、**3D**ボタンを押します。

サイドバイサイド、トップアンドボトム、チェッカーボード、フレームシーケンシャルを選択した場合

2D→3Dを選択した場合

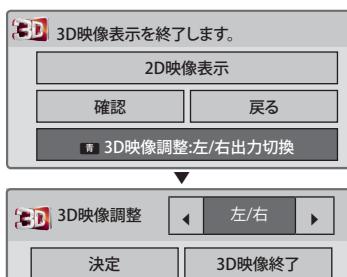
2D 映像を 3D 映像で見る

2D映像をご視聴中に**3D**ボタンを押して**2D→3D**を選択すると、2D映像を3Dに変換して見ることができます。

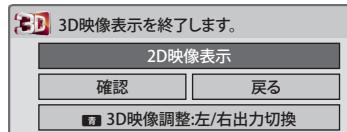
■ 2D→3D選択した映像の立体感を調整したいときは

1 2D→3D選択した3D映像を視聴中に**3D**ボタンを押して**立体感調整**を選択します。
2 <、>ボタンで立体感を調整します。
3 ∧、∨ボタンで**決定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

⚠ 注意

テレビを営利目的や公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどに置き、2D映像を3D映像で見る機能を利用して3D映像を表示すると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意願います。

ヒント

- 3D映像を再生する際に、画面左右の両端の一部が表示されないことがありますが、故障ではありません。

3D 映像の効果調整をする

3D映像の左右出力を切り換える

1 **3D**ボタンを押して**3D映像調整:左/右出力切換**を選択します。
2 <、>ボタンで**左右**または**右左**を選択します。(3D映像が最適に見られるように選択してください。)
3 ∧、∨、<、>ボタンで**決定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

■ 3D映像を2D映像で見たいときは

3D映像を視聴中に**3D**ボタンを押して**2D映像表示**を選択します。

ヒント

- 3D映像で2D映像を視聴した場合、映像が正しく表示されない場合があります。
- テレビに送られる3D入力信号に対して正しく3Dモードを選択すると、3D効果が確認できます。
- 3D映像を見るときは**eco省電力設定**は無効になります。
- 3D映像を視聴している時
  - **メニュー**ボタンおよび**番組表/録画リスト/データ放送/ネットTV**は動作しません。
- 3D映像が自動で終了する場合
  3D映像視聴中に下の現象が起きた場合は、3D映像の表示を終了します。
  ①B-CASカード異常、受信信号異常で、3D信号が受信できなくなった場合
  ②選局操作
  ③データ放送の開始(3D視聴時、番組が変更され自動でデータ放送が開始された時)

3D映像の立体感や視点を調整する(クイックメニューの使い方)

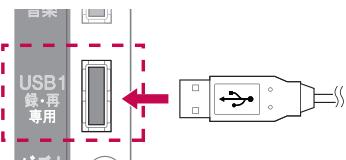
この操作は3D映像を表示中に行います。

1 リモコンの**クイックメニュー**ボタンを押します。
2 ∧、∨、<、>ボタンでお好みの項目を選択し、**決定**ボタンを押します。

項目	説明
表示モード	2D映像から3D映像への変換、3D映像から2D映像への変換を選択できます。2→3映像変換を選択しているときは無効になります。
3D 左/右出力切換	3D映像を左右どちらに表示するか選択できます。
3D 立体感	0〜20までの値を調整して、3D映像の立体感を設定することができます。
3D 視点	-10〜10までの値を調整して、視聴ポイントから3D映像の間の距離を設定することができます。

⚠ 注意

- **アクトビラ3D**映像の場合、3D立体感の調整はできません。

録画/予約をする

録画を準備する

録画用USBハードディスクはUSB1（録・再専用）端子に接続します。
初めて接続したUSBハードディスクは初期化を行ってください。

USBハードディスクを接続する

本機の側面にあるUSB1（録・再専用）端子にUSBハードディスクを接続します。

ヒント

- USBハードディスクを接続するときには**USB機器の利用時の注意事項**（74ページ）を参照してください。
- USBハードディスクを取り外すときには**クイックメニュー**ボタンを押して**USB取外し**を行ってください。（50ページ）
- **省エネ設定**が**省エネ**に設定されていて、約10分間ハードディスクへアクセスをしない場合は、ハードディスクのモーターを自動停止します。また、ハードディスク上の電源またはアクセスLEDが点灯中には、ハードディスクの抜き差しは、待機状態の場合でも行わないようにお願いします。（予約録画を実行している場合があります。）

USB ハードディスクの推奨機種について

本機に接続してご使用可能な録画再生用USBハードディスクは、お買い上げの際、事前に販売店にご相談ください。
下記は、2011年8月時点の推奨機種です。

BUFFALO製

HD-LBU2シリーズ
- HD-LB500U2
- HD-LB1.0TU2
- HD-LB1.5TU2
- HD-LB2.0TU2

HD-EBU2シリーズ
- HD-EB500U2
- HD-EB1.0TU2
- HD-EB1.5TU2
- HD-EB2.0TU2

HD-AVU2/Aシリーズ
- HD-AV500U2/A
- HD-AV1.0TU2/A
- HD-AV1.5TU2/A

HD-ALU2シリーズ
- HD-AL1.0TU2
- HD-AL1.5TU2
- HD-AL2.0TU2

HD-LBFU2シリーズ
- HD-LBF1.0TU2
- HD-LBF2.0TU2

HD-LBU3シリーズ
- HD-LB1.0TU3
- HD-LB1.5TU3
- HD-LB2.0TU3

HD-ALSU2/Vシリーズ
- HD-ALS1.0TU2/V
- HD-ALS2.0TU2/V

HD-CBU2シリーズ
- HD-CB500U2
- HD-CB1.0TU2
- HD-CB1.5TU2
- HD-CB2.0TU2

HD-AVU2シリーズ
- HD-AV500U2
- HD-AV1.0TU2
- HD-AV1.5TU2
- HD-AV2.0TU2

HD-LEMU2シリーズ
- HD-LEM1.0TU2
- HD-LEM1.5TU2
- HD-LEM2.0TU2

HD-LBU2/Vシリーズ
- HD-LB1.0TU2/V
- HD-LB2.0TU2/V

HD-LBU2/Nシリーズ
- HD-LB1.0TU2/N
- HD-LB2.0TU2/N

HD-LBU3/Nシリーズ
- HD-LB1.0TU3/N
- HD-LB2.0TU3//N

I･O DATA製

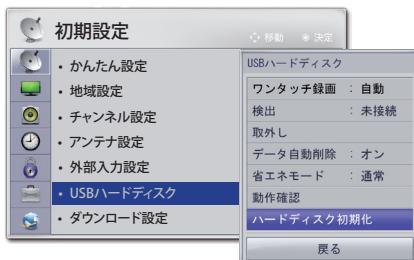
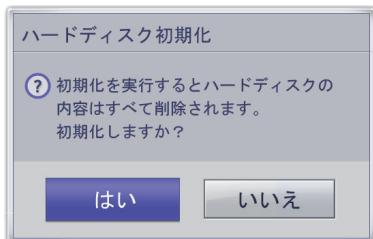
AVHD-UQシリーズ
- AVHD-U500Q
- AVHD-U1.0Q
- AVHD-U1.5Q
- AVHD-U2.0Q

HDCA-LUシリーズ
- HDCA-L1.0UW/UK
- HDCA-L1.5UW/UK
- HDCA-L2.0UW/UK
- HDCA-L3.0UW/UK

HDCA-UTシリーズ
- HDCA-UT1.0K
- HDCA-UT2.0K
- HDCA-UT3.0K

HDCA-Uシリーズ
- HDCA-U1.0W
- HDCA-U2.0W
- HDCA-U1.0K
- HDCA-U2.0K

HDC-AEシリーズ
- HDC-AE1.0K
- HDC-AE2.0K
- HDC-AE3.0K

AVHD-UVシリーズ
- AVHD-U1.0V
- AVHD-U2.0V

また、最新のハードディスク推奨機種につきましては、当社ホームページをご参照ください。
http://www.lg.com/jp

USBハードディスクを設定する

初めて接続した録画再生用USBハードディスクは**ハードディスク初期化**を行ってください。
- 録画に使用できるUSBハードディスクが接続されているときに初期化してください。
- USBハードディスク初期化の実行を行うと、USBハードディスクに保存されているすべてのデータは削除されます。
- USBハードディスク初期化中は、USBハードディスクを外さないでください。USBハードディスクが故障する場合があります。

1 **メニュー**ボタンを押します。

2 <、>ボタンで**詳細設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 ∧、∨ボタンで**初期設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

4 ∧、∨ボタンで**USBハードディスク**を選択し、**決定**ボタンを押します。

5 ∧、∨ボタンで**ハードディスク初期化**を選択し、**決定**ボタンを押します。

6 <、>ボタンで**する**を選択し、**決定**ボタンを押します。

ヒント
- 初期化が終了すると、完了通知が表示され、接続したUSBハードディスクを録画に使用できるようになります。
- USBハードディスクの容量によって、初期化に要する時間は異なります。
- 初期化したUSBハードディスクは、PCでは認識されません。
- USBハードディスクが4GB未満の場合、USBハードディスク初期化は作動しません。
- 対応する外付けハードディスクの最大サイズは、2TBです。
- **メニュー**ボタンを押して、**録画/予約➡USBハードディスク**を選択して設定画面を表示することもできます。

■ 録画のコンテンツ保護について
- 本機で録画した番組には、コンテンツ保護の目的のため暗号がかけられています。
録画コンテンツはPCなどで不法にコピーできなくなります。
- 本機で録画したハードディスクは、別のテレビに接続しても再生はできません。本機で録画した番組は、本機で再生してお楽しみください。暗号化された番組の復号は、録画したテレビでのみ保証しています。

► 録画したコンテンツの保護仕様については、ARIB規格に準拠しています。

■ 録画容量の目安
USBハードディスクに録画できる時間のおおよその目安は以下の表になります。
データ自動削除を**オン**に設定している場合(57ページ)、録画時間が以下の表の時間よりも少なくなることがあります。

USBハードディスク録画可能時間の目安画質モード:TS(算出用レート)	500GB	1TB	1.5TB	2TB
地上デジタル HDレート 最大20Mbps	約52時間	約104時間	約157時間	約209時間
BSデジタル HDレート 最大24Mbps	約43時間	約87時間	約131時間	約174時間
SDレート 最大8Mbps	約131時間	約262時間	約393時間	約524時間

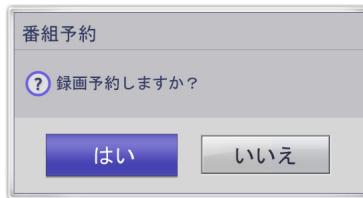
- **画面表示**(22ページ)ボタンを押して表示される"HDD残時間"は地上デジタルハイビジョン番組の録画を基準に計算したおおよその目安となる録画可能時間です。

録画 / 視聴予約をする

番組表（EPG）機能を使うことでかんたんに番組の録画/視聴予約を行うことができます。
地上・BS・110度CSデジタル放送では、番組表（EPG）により、番組名やあらすじ、出演者、映像/音声情報などの情報を見ることができます。
*EPGはElectric Program Guideの略です。

予約したい番組の内容を確認する

この操作は**番組表**を表示中に行います。

∧、∨、＜、＞ボタンでお好みの番組を選択し、**決定**ボタンを押します。

	説明
1	チャンネル情報
2	選択した番組名
3	番組属性情報
4	放送日時
5	視聴予約
6	録画予約（37ページ）
7	詳細設定
8	戻る
9	放送情報

録画予約をする

この操作は**番組表**を表示中に行います。
番組表の表示については、23ページをご覧ください。

1　∧、∨、＜、＞ボタンでお好みの番組を選択し、リモコンの**黄**（録画予約）ボタンを押します。

2　＜、＞ボタンで**はい**を選択し、**決定**ボタンを押します。
- 録画予約を終了します。
- 番組表に🕒（赤）マークで録画予約されていることを示します。

3　**終了**ボタンを押してメニューを消します。

ヒント

- USBハードディスクが正常に接続されていない場合は、録画できません。
- **番組内容**画面からも**録画予約**することができます。
- USBハードディスクの設定でデータ自動削除機能により削除される番組が多いときは、番組の冒頭部分が録画されないことがあります。（57ページ）
- 万一、本機の故障や接続したUSBハードディスクの故障または受信障害によって、正常に録画・録音できなかった場合の一切の補償はできませんのでご了承ください。
- 最大録画数は300件です。録画リストの録画数が300件になると、それ以上録画できなくなります。なお事前に**メニュー**ボタンを押し、**詳細設定➡初期設定➡USBハードディスク**の**データ自動削除**を**オン**に設定しておきますと、削除可能な古い番組を自動削除しながら録画を継続できます。
- 最小録画時間は15秒です。15秒以下の録画はできません。録画中に番組が未契約の有料放送番組になったり、アンテナの受信状態が悪くなったり、B-CASカードを抜かれた場合、録画は一時自動休止します。これらの条件が解消された時点から録画は自動継続します。

視聴予約をする

まだ放送が始まっていない番組を予約することができます。
この操作は**番組表**を表示中に行います。

1 **番組表**を表示中に∧、∨、<、>ボタンでお好みの番組を選択し、**決定**ボタンを押します。

2 ∧、∨ボタンで**視聴予約**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 <、>ボタンで**はい**を選択し、**決定**ボタンを押します。
- 予約設定を終了します。
- 番組表に◔(青)マークで視聴予約されていることを示します。

4 **終了**ボタンを押してメニューを消します。

ヒント

予約時間になると本機の電源が自動的に入ります。終了時間までのあいだ無操作状態が続きますと、終了時間になると電源が切れます。

予約した一覧を表示する

予約された番組などの一覧を表示します。

1 リモコンの**クイックメニュー**ボタンを押します。

2 ∧、∨ボタンで**予約一覧**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 <、>ボタンで機能を選択し、**決定**ボタンを押します。

	説明
1	予約一覧：∧、∨ボタンでお好みの予約項目を選択します。
2	予約内容を確認し変更します。
3	予約を削除します。
4	予約一覧を終了します。

ヒント

メニューボタンを押して、**録画/予約➡予約一覧**を選択して予約一覧リストを表示することもできます。

予約内容を詳細に設定する

番組表と予約一覧の予約変更で、予約内容を詳細に設定することができます。
番組表からの詳細設定は番組内容確認画面（37ページ）の赤：録画予約ボタンを押して行います。

1　∧、∨ボタンで変更したい予約項目を選択します。

2　<、>ボタンで**予約変更**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3　∧、∨、<、>ボタンで予約内容を変更します。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>予約内容</td><td colspan="2">録画予約または視聴予約を設定します。</td></tr>
<tr><td>繰返し</td><td colspan="2">繰り返しを設定します。
しない/毎週/曜日指定/毎日から選べます。
「する」に設定することで、連続ドラマなど、毎週同じ番組の録画を繰り返して行います。</td></tr>
<tr><td>番組追従</td><td colspan="2">番組の放送時間が変更になった場合、予約の開始・終了時間を変更時間に追従させるか、させないか選択します。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td colspan="2">予約変更を設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">信号設定</td><td colspan="2">設定項目</td></tr>
<tr><td>マルチビューTV</td><td>視聴予約番組がマルチビュー放送の場合に、視聴する映像を選択できます。通常番組では設定できません。</td></tr>
<tr><td>映像</td><td>通常は映像1のみとなります。</td></tr>
<tr><td>音声</td><td>視聴予約する番組に音声が複数ある場合、予約実行時に視聴する音声の選択をします。切り換える音声がない場合は、設定できません。</td></tr>
<tr><td>時間指定</td><td colspan="2">予約時間を変更します。時間指定を行った場合、番組追従は自動的にしないに設定されます。</td></tr>
<tr><td>戻る</td><td colspan="2">予約変更を終了して予約一覧に戻ります。</td></tr>
</table>

4　各項目を詳細に設定します。

5　∧、∨、<、>ボタンで**設定**を選択し、**終了**ボタンを押して詳細な設定を完了します。

ヒント

- 予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。
- 放送開始時刻の約1分前からは予約できません。
- 予約実行時の**映像**、**音声**、**字幕**を選択できる場合があります。ただし、追加購入が必要になる場合や、選択するものがない場合は選択できません。

予約を削除する

この操作は**予約一覧**を表示中に行います。

1　∧、∨ボタンで削除したい予約項目を選択します。

2　<、>ボタンで**削除**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3　<、>ボタンで**はい**を選択し、**決定**ボタンを押します。

4　**終了**ボタンを押してメニューを消します。

録画/視聴の重複予約について

録画と録画、視聴と視聴の予約時間がそれぞれ重なったときは、以下の優先順位で録画/視聴予約が実行されます。ただし、録画と視聴の予約時間が重なった場合は、どちらも実行されます。

- 予約Aの終了時間と予約Bの開始時間が重なっている場合、予約Aの終了後に予約Bの実行が始まります。(予約番組Aの最後10秒程が録画されない場合があります。)

予約A ○

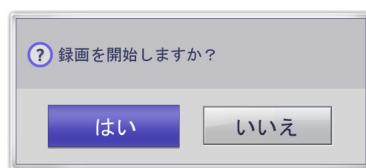
予約B × ○

- 予約Aの実行時間内で予約Bが開始して終了する場合、予約Bは実行されません。

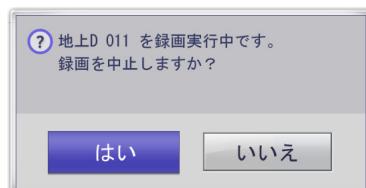
予約A ○

予約B ×

- 予約Aと予約Bの実行時間が全く同じ場合、予約操作をした時刻の遅い方を優先して実行します。
(予約の早かった方は実行されません。)

予約した番組の放送時間が変更された場合、予約の開始・終了時間を変更時間に自動的に合わせることができます。詳しくは、39ページの**番組追従**をご参照ください。

見ている番組を録画する(ワンタッチ録画)

今見ている番組をかんたんに録画することができます。ワンタッチ録画中に、別のチャンネルを視聴することもできます。

ワンタッチ録画の開始と終了

ワンタッチ録画の設定内容に従い録画されます。

1 リモコンの**録画**ボタンを押します。

2 <、>ボタンを押し、**はい**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 録画を中止するときはリモコンの**停止**ボタンを押します。

4 <、>ボタンを押し、**はい**を選択し、**決定**ボタンを押します。

録画時間を変更する場合

ワンタッチ録画の録画時間を30分～4時間の間で設定することができます。
メニューボタンを押して、**詳細設定➡初期設定➡USBハードディスク➡ワンタッチ録画**で設定してください。(57ページ)

録画番組を見る

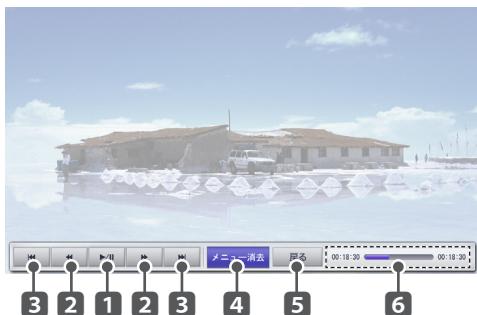
録画した番組は録画リストで見ることができます。

録画リストを表示する

録画リストから、USBハードディスクに録画された番組を確認・再生することができます。

リモコンの**録画リスト**ボタンを押します。

	説明
1	プレビューウィンドウ
2	録画番組リスト：∧、∨ボタンで移動します。
3	USBハードディスク使用容量
4	録画番組の情報
5	操作メニュー は＜、＞ボタンで移動します。
6	現在の録画番組数/総録画番組数

録画リストでの操作

操作メニューボタン	説明
再生	選択した録画番組を再生します。
ジャンル指定	指定したジャンルの番組を表示します。
保護/解除	誤って録画番組を消してしまわないように、保護することができます。 保護したい番組を選択し、設定するとのアイコンが表示されます。 すでに保護されている番組を選択し、設定するとのアイコンが消え、保護が解除されます。 録画番組が自動的に削除されないようにするには、**データ自動削除**をオフにしてください。
削除	選択した録画番組を削除します。
複数削除	複数の録画番組を選択して削除します。
戻る	録画リストに戻ります。

ヒント

- 録画リスト上の一部またはすべての番組を削除することができます。
- 録画予約または視聴予約の実行中でも、録画した番組の再生が可能です。録画予約実行中の番組でも追いかけ再生やトリック再生が可能です。
- 録画中や再生中に、USBハードディスクからノイズ音が聞こえることがあります。このノイズ音は、ハードディスクが正常に動作しているときに発生する音で、製品の性能や信頼性とは無関係です。
- **メニュー**ボタンを押して、**録画/予約➡録画リスト**を選択して録画リストを表示することもできます。

録画した番組を再生する

1 リモコンの**録画リスト**ボタンを押します。

2 ∧、∨ボタンでお好みの録画番組を選択し、<、>ボタンで**再生**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 **メニュー**ボタンを押します。

4 <、>ボタンで機能を選択し、**設定**ボタンを押します。

再生画面での操作

	操作メニューボタン	説明
1	▶/II	録画番組を再生/一時停止します。リモコンのボタンからも操作できます。
2	◀◀ ▶▶	巻き戻しまたは早送りします。リモコンのボタンからも操作できます。
3	⏮ ⏭	チャプター（10分間固定）移動します。リモコンの⏮ボタン、または⏭ボタンでは、30秒移動します。また、3秒間の長押しでチャプター移動します。
4	メニュー消去	再生画面でのメニュー表示を消すことができます。 - 再生中メニュー画面を再度表示するには、メニューボタンを押して表示します。
5	戻る	**録画リスト**へ戻ります。
6	プログレスバー	再生状況を表示します。

クイックメニューボタンを押して映像と音声の設定ができます。

INFINIAリンクを使う

INFINIAリンクとは

INFINIAリンクロゴのあるHDMI-CECおよびARC（オーディオリターンチャンネル）対応のAV機器や他の対応機器をHDMIケーブルで本機に接続すると、本機のリモコンで機器を操作することができます。INFINIAリンクロゴがないHDMI-CEC対応の機器には対応していない場合があります。
最新のINFINIAリンク対応機器につきましては、当社ホームページをご参照ください。
http://www.lg.com/jp

HDMIケーブルの片方を本機裏面のHDMI映像音声入力端子に接続し、もう片方をINFINIAリンク対応機器に接続してください。

ヒント

- HDMI-CECに対応していない機器はINFINIAリンクに対応していません。
- INFINIAリンクで操作する場合は、CEC（Consumer Electronics Control）対応のHigh Speed HDMIケーブルをご使用ください。
- HDMI-CEC対応であっても他社の機器の場合、INFINIAリンクで正しく操作できないことがあります。

INFINIAリンクでできること

■ ダイレクト再生
対応AV機器を本機に接続したあとは、追加の設定をすることなく直接機器を操作することができます。

■ AV機器選択
本機に対応AV機器が複数台接続されている場合、AV機器を選択することができます。

■ ディスク再生
対応AV機器を本機のリモコンで操作できます。

■ 全機器電源オフ
本機の電源を切ると、すべての対応機器の電源が連動して切れます。

■ シンクロ電源オン
対応機器を再生すると、本機の電源も自動で入ります。

■ 音声出力切換
音声出力の切り換えがかんたんにできます。

INFINIAリンク対応機器を操作する

1 リモコンの**INFINIAリンク**ボタンを押します。
INFINIAリンクメニューが表示されます。

2 ＜、＞ボタンで**オン**を選択します。

3 ∧、∨ボタンで機器を選択し、**決定**ボタンを押します。
本機に接続されているINFINIAリンク対応機器が選択できるようになります。

項目	説明
テレビ	BD/DVDプレーヤーの表示を終了して、最後に表示していたテレビチャンネルを表示します。
プレーヤー	HDMI接続されているBD/DVDプレーヤーの電源を入れ、再生を始めます。複数台接続している場合は、＜、＞ボタンで再生する機器を選択してください。
スピーカー出力	＜、＞ボタンで音声出力先の選択ができます。**テレビ**を選択した場合、本機のスピーカーから音声が出力されます。**オーディオ**を選択した場合、HDMI接続されたホームシアター機器から音声が出力されます。また、音量の調整もできます。ARC対応機器を接続しているときは、**ARC設定**が必要になります。（64ページ）

ヒント

- INFINIAリンクに対応した機器はハイライトされ、チェックマークが表示されます。対応していない機器はグレーに表示されます。
- HDMI接続を変更した場合、最新の接続状況に合わせてメニュー表示の内容が更新されます。
- **入力切換**ボタンで他の機器に入力を切り換えると、進行中のINFINIAリンク機器との連携処理は中止されます。
- ホームシアター機器を選択した場合、音声出力は本機のスピーカーからホームシアターのスピーカーに自動で切り換わります。

ネットTVを楽しむ

ネットTVでは「アクトビラ」を楽しむことができます。「アクトビラ」は(株)アクトビラが提供するテレビの新しいネットサービスです。
本機をブロードバンドに接続すれば、ニュースや天気など役に立つさまざまな情報や、映画や音楽・アニメなど幅広いジャンルの映像を、好きなときにお楽しみいただけるビデオオンデマンド（VOD）サービスです。

本機でお楽しみいただけるアクトビラ ビデオには**アクトビラ ビデオ**、**アクトビラ ビデオ・フル**と**アクトビラ 3D**があります。

■ **アクトビラ ビデオ**
- 文字や写真と同時に映像も楽しめます。
- ページ上の項目や本機のVOD操作パネルを使って操作します。

■ **アクトビラ ビデオ・フル**
- 全画面で迫力ある映像をお楽しみいただけるコンテンツです。
- 本機のVOD操作パネルを使って操作します。

■ **アクトビラ 3D**
- 本機では、アクトビラ3Dコンテンツの自動識別を行い、サイドバイサイド方式の3D映像をお楽しみいただけます。
- アクトビラ3Dの再生時には、クイックメニューの操作により、3D画質の調整をすることができます。（34ページ）
- アクトビラの2Dコンテンツを3Dに変換して視聴することはできません。

アクトビラを利用するときは

- サービスへの入会手続きなどは不要です。ただしアクトビラ ビデオのコンテンツによって有料のものもあります。
- リモコンの基本操作は**アクトビラの使い方**（48ページ）と同様です。

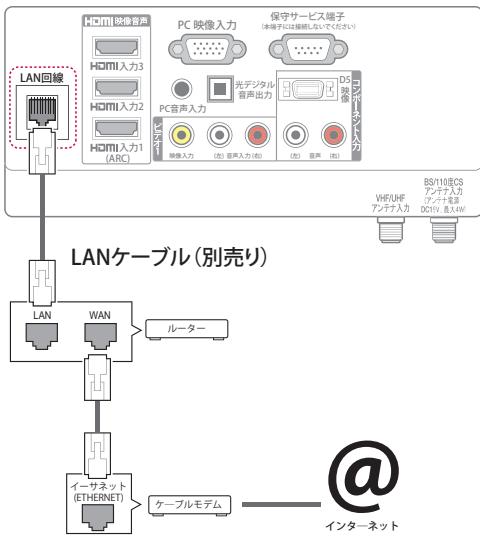
ヒント

■ **アクトビラ ビデオ、アクトビラ ビデオ・フルの視聴について**
コンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ画質は粗くなります。

■ **必要な回線速度について**
- アクトビラ ビデオをお楽しみになる場合は、実効速度が6Mbps程度必要です。
- アクトビラ ビデオ・フルの場合は、実効速度が12Mbps程度必要です。
- アクトビラ3Dの場合は、実効速度が16Mbps程度必要です。
- 光回線（FTTH）においても、お客様のご利用環境（ハブやルーターの性能など）や回線の混雑状況などにより、時間帯によっては実効速度が低下する場合があります。

■ **アクトビラ ビデオ、アクトビラ ビデオ・フルをご利用になる場合は、次のこともご注意ください。**
- 映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。
- ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たな料金がかかります。
- 有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アクトビラに関するお問い合せは

アクトビラ・カスタマーサポートセンター
info@desk.actvila.jp
（10時-18時　年末年始除く）

アクトビラの最新情報は

アクトビラ公式情報サイト http://actvila.jp/

ネット TV を準備する

LANに接続する

ネットTVを楽しむためにはインターネットに接続する必要があります。
次の図のようにLANケーブルで本機とインターネットを接続します。

⚠ 注意

- LAN端子にモジュラーフォンケーブルを接続しないでください。
- 接続方法は多種多様な方法がありますので、各通信キャリアまたはインターネットサービスプロバイダーの仕様に従ってください。
- テレビ放送視聴中以外ではご利用できません。

■ 必要な準備について

- **アクトビラ**のご利用には（ADSL、FTTH、CATV等の）ブロードバンド接続が必要です。
- **アクトビラ ビデオ・フル**をお楽しみ頂くには、FTTH（光）接続をおすすめします。実効速度12Mbps程度の回線速度を想定しています。
- **アクトビラ3D**の場合は、実効速度16Mbps程度の回線速度を想定しています。
- プロバイダーや回線事業者との契約・使用料が別途必要です。

■ ご注意

- 天災、システム障害その他の事由により、「**アクトビラ**」のサービスを表示できない場合があります。予めご了承ください。
- サービスの内容や画面は、予告なく変更されることがあります。
- アクトビラの利用条件については、別途「**アクトビラ**」サービスにてご確認のうえご利用ください。
- ネットTVを視聴するには、地上デジタル放送または衛星放送のアンテナを接続し、放送波からの正しい時刻情報を受信する必要があります。

LANを設定する

1 **メニュー**ボタンを押します。

2 <、>ボタンで**詳細設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 ∧、∨ボタンで**通信設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

4 ∧、∨ボタンで**LAN設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

5 LAN設定の初期設定は、**IPアドレス自動取得**、**DNSアドレス自動取得**の設定が**する**となっていますので、ルーターにDHCP機能がある場合は、設定を変更せずに接続する事ができます。DHCP機能がない場合は、**IPアドレス自動取得**、**DNSアドレス自動取得**の設定を**しない**を選択し、ご契約のプロバイダーの設定方法を確認の上、設定してください。

6 **終了**ボタンを押してメニューを消します。

 ヒント

- 本機からインターネットアクセスを行うには、常時接続（ブロードバンド）のインターネット契約が必要となります。また、市販のルーター接続が必要です。
- ケーブル類の接続およびルーターの設定内容を確認し、本機の電源コードをコンセントに入れてください。ネットワーク設定を正しく完了していない場合、ネットワーク動作が正しく機能しない場合があります。
- LANケーブルには、カテゴリー5(CAT5)規格以上のものをご使用ください。ネットTVをご利用の場合では、カテゴリー5(CAT5)規格よりも低いものでは、正しく視聴できない場合があります。
- 不明な点は、ご契約の回線事業者、プロバイダーなどにお問い合わせください。以下のような場合には、事前に販売店とご相談ください。
  - 現在のご契約状況によっては、本機とパソコンなどの機器を複数台接続できないことがあります。
  - 一部のインターネット接続サービスでは、本機を利用できないことがあります。
  - プロバイダーによっては、ルーターの使用を禁止または制限している場合があります。
  - ご契約回線や回線の品質状況によっては、正しく視聴できないことがあります。
- 本機の電源を切った後にLANケーブルを接続された場合、**LAN設定**を指定し、IP接続を必ず確認してください。
  本機の電源を入れた後に、LANケーブルを接続しても自動的にIP接続できませんのでご注意ください。
- 本機の電源をオンされるまでLANケーブルを正しく接続されていなかった場合、または電源オン期間中にLANケーブルを抜き挿しされた場合に、本設定画面にて設定内容を確認された上で、決定ボタンを押してください。決定ボタンを押しますと、通信設定に戻ります。約30秒ぐらいにて設定が自動的に行われます。

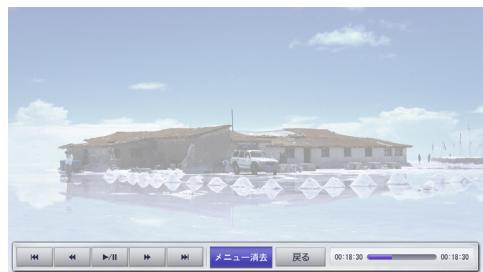
ネット TV を楽しむ

アクトビラの使い方

1 リモコンの**ネットTV**ボタンを押します。
または、メニューボタンを押して、**ネットTV**アイコンを選択します。

2 アクトビラのホームページが、しばらくすると表示されます。アクトビラをはじめて利用する際はアクトビラの案内画面が表示されますので、画面のメッセージに従って進んでください。

（画面の表示内容は一例です。）

<、>ボタンで操作メニューボタンを選択し、**決定**ボタンを押します。

操作メニューボタン	説明
進む	履歴上の次に進みます。 **青**ボタンを押しても操作できます。
戻る	履歴上の前に戻ります。 **赤**ボタンを押しても操作できます。
ホーム	ホームに戻ります。 **緑**ボタンを押しても操作できます。
お気に入り	お気に入りの一覧に移動します。 **黄**ボタンを押しても操作できます。
お気に入り登録	表示中のホームページをお気に入りに登録します。
更新	表示中のホームページを最新にします。
中止	ホームページの読み込みを中断します。

3 **ネットTV**ボタンを押して**ネットTV**を終了します。

ヒント

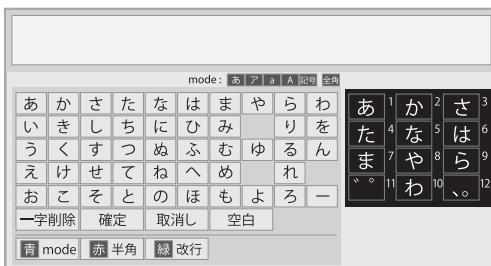
メニューボタンを押して、**ネットTV**を選択してご覧になることもできます。

ビデオオンデマンド（VOD）再生の操作

操作メニューボタン	説明
⏮ ⏭	1つ前または次のチャプターを再生します。（チャプター再生機能をサポートしていないコンテンツがあります。）
◀◀ ▶▶	巻き戻しまたは早送りします。
▶/❚❚	再生/一時停止します。
メニュー消去	操作メニューボタンを非表示にします。 - 操作メニューボタンを再度表示させるには、メニューボタンを押します。
戻る	VODの再生を終了し、VODを再生し始めたホームページへ戻ります。
プログレスバー	再生状況を表示します。

お気に入りに登録

Λ、V、<、>ボタンで**お気に入り登録**を選択し、**決定**ボタンを押すと表示中のホームページをお気に入りに登録します。

アクトビラ 3D 視聴時のクイックメニュー操作について

アクトビラの3Dコンテンツを3D映像で視聴中に、リモコンの**クイックメニュー**ボタンを押してお好みの3D画質に調整することができます。
本機では、あらかじめ工場出荷時に3D画質の規定値を設定しておりますが、必要に応じて最適な調整を行ってください。詳しくは、34ページをご参照ください。

お気に入り一覧を見る

黄ボタンを押すと**お気に入り一覧**を表示します。

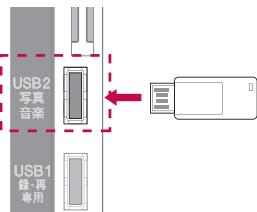
お気に入り一覧のタイトルを変更するときは⋀、⋁ボタンでお好みの項目を選択して**黄**ボタンを押します。

リモコンボタン	説明
1~12	右表に表示されている文字・数字を携帯電話の文字入力のように入力します。
黄色	一文字削除をします。
青色	英字・カタカナ・かな・数字の切り換えをします。
赤色	半角・全角の切り換えをします。
緑色	文章を改行します。

字幕を選択する

字幕のあるVODでは、字幕ボタンで字幕の表示を設定します。

音声を選択する

多重音声があるVODでは**音声切換**ボタンで音声を切り換えます。

写真と音楽を楽しむ

USBメモリー内の写真や音楽を楽しむことができます。

準備をする

USBメモリーを接続する

1 本機の側面にあるUSB2端子にUSBメモリーを接続します。（74ページ）

2 接続すると、マイメディアのメニューが自動的に表示されます。

3 <、>ボタンで**写真リスト**または**音楽リスト**を選択し、**決定**ボタンを押します。

<写真リスト> **<音楽リスト>**

4 ∧、∨ボタンでお好みのフォルダーやファイルを選択し、<、>ボタンで操作を選択して写真や音楽を楽しみます。

5 **終了**ボタンを押して**写真リスト**または**音楽リスト**を終了します。

USBメモリーの取り外し

1 リモコンの**クイックメニュー**ボタンを押します。

2 ∧、∨ボタンを押して、**USB取外し**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 <、>ボタンを押して**USB 2** を選択します。

4 ∧、∨ボタンを押して、**取外し**を選択し、**決定**ボタンを押します。

5 USBメモリーを取り外してください。

⚠ 注意

USB取外しをした後は、USBメモリーから読み込むことはできません。再びマイメディアを楽しむときは、USBメモリーを一度取り外してから、再度接続してください。

対応可能なファイル形式

タイプ	対応可能なファイル形式
写真	・拡張子：JPG/JPEG ・最大ファイルサイズ：7MB ・ベースライン （プログレッシブには対応していません。） ・最小サイズ：64 pixel(W) × 64 pixel(H) ・最大解像度：10,077,696ピクセル ・縦長または横長の最大比：２倍 ・最大処理ファイル数:999（フォルダーを含む）
音楽	・拡張子：MP3 ・MP3ヘッダー情報が正しいファイル ID3仕様で規定される識別情報が必要です。 ・最小再生時間：１秒 ・ビットレート：8Kbps－448Kbps ・サンプリングレート： 8KHz, 16kHz, 22.05kHz, 24kHz, 48KHz ・サムネールの最大サイズ：2MB ・著作権で保護されたファイルは、再生されません。 ・最大処理ファイル数：999（フォルダーを含む）

写真を見る

写真リストを表示する

1　**メニュー**ボタンを押します。

2　<、>ボタンで**マイメディア**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3　∧、∨ボタンで**写真リスト**を選択し、**決定**ボタンを押します。

	説明
1	現在のフォルダー名
2	プレビューウィンドウ
3	上位レベルのフォルダーに移動
4	USBメモリー使用容量
5	ファイルの情報
6	操作メニュー：<、>ボタンで移動します。
7	ファイルリスト：∧、∨ボタンで移動します。
8	カーソルのファイル番号/総ファイル数

4　∧、∨ボタンでお好みのファイルを選択します。
<、>ボタンで操作メニューを選択し、**決定**ボタンを押します。

ヒント

メニューボタンを押して、**マイメディア➡写真リスト**を選択して表示することもできます。

写真リストでの操作

操作メニューボタン	説明
見る	選択したファイルを全画面表示します。
選択/解除	スライドショーの対象ファイルを選択/解除します。 - ∧、∨ボタンでお好みのファイルを選択し、<、>ボタンで**選択/解除**を選択し、**決定**ボタンを押します。 - ☑マークで選択されていることを示します。
全選択/全解除	現在のフォルダーの全ファイルを全選択または全解除します。
スライドショー	選択したファイルを順番に表示します。
設定	スライド動作、拡大/縮小時の移動ピクセル数などの設定画面を表示します。（52ページ）
戻る	前画面へ戻ります。

プレビューウィンドウとサムネールの表示

	説明
	該当写真をサムネール表示します。
	サムネールがない写真ファイルです。
	何らかの原因で正常に読み込めないファイルです。 見ることができません。
	対応していないフォーマットのファイルです。 見ることができません。

5 操作メニューの**見る**を選択します。

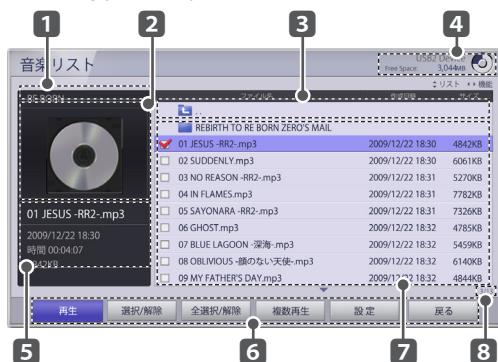
操作メニューボタン	説明
◀◀ ▶▶	現在表示中の写真に対してリスト上1つ上または1つ下の写真を表示します。
BGM	フルサイズで写真を鑑賞中に、音楽が流れます。 - **設定**で、**BGMフォルダー設定**の設定が必要です。
回転	写真を右に90°回転します。
拡大/縮小	写真を拡大/縮小します。
メニュー消去	操作メニューを消します。 消した操作メニューを表示するときは、**メニュー**ボタンを押します。
戻る	写真リストへ戻ります。

クイックメニューボタンを押して映像（60ページ）と音声（64ページ）の設定ができます。

操作メニューの設定

この操作は**写真リスト**を表示中に行います。

1 <、>ボタンで**操作メニュー**の**設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

2 ∧、∨、<、>ボタンで項目を設定します。

設定	説明
スライドショー設定	表示時間：写真の表示時間を設定します。 繰り返し：スライドショーを繰り返したいときは、**する**を選択します。 ランダム再生：写真の表示をランダム再生したいときは、**する**を選択します。 BGM：写真を見るときに同時に音楽を聞きたいときは、**オン**を選択します。 BGMフォルダー設定：**BGM**を**オン**に設定したときは、音楽ファイルのフォルダーを指定します。
拡大/縮小表示設定	**移動ピクセル数**：拡大/縮小のとき、∧、∨、<、>ボタンで写真を移動するピクセルを設定します。

3 ∧、∨ボタンで**決定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

音楽を再生する

音楽リストを表示する

1　**メニュー**ボタンを押します。

2　＜、＞ボタンで**マイメディア**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3　∧、∨ボタンで**音楽リスト**を選択し、**決定**ボタンを押します。

	説明
1	現在のフォルダー名
2	プレビューウィンドウ
3	上位レベルのフォルダーに移動
4	USBメモリー使用容量
5	ファイルの情報
6	操作メニュー：＜、＞ボタンで移動します。
7	ファイルリスト：∧、∨ボタンで移動します。
8	現在のファイル/総ファイル数

4　∧、∨ボタンでお好みのファイルを選択し、＜、＞ボタンで操作メニューを選択し、**決定**ボタンを押します。

ヒント

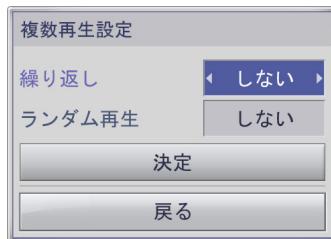
メニューボタンを押して、**マイメディア➡音楽リスト**を選択して表示することもできます。

音楽リスト表示機能

操作メニューボタン	説明
再生	選択したファイルを再生します。
選択/解除	ファイルを選択/解除します。 - ∧、∨ボタンでお好みのファイルを選択し、**決定**ボタンを押して、選択/解除します。 - ☑マークで選択されていることを示します。
全選択/全解除	現在のフォルダーの全ファイルを全選択または全解除します。
複数再生	選択した複数のファイルを再生します。
設定	繰り返し、ランダム再生の設定画面を表示します。(54ページ)
戻る	前画面へ戻ります。

音楽リストのプレビュー画面の表示

	説明
	アルバムのイメージがあるときはサムネール表示します。
	アルバムのイメージがない音楽ファイルです。
	何らかの原因で正常に読み込めないファイルです。 再生することができません。
	対応していないフォーマットのファイルです。再生することができません。

5 操作メニューの**再生**を選択します。

操作メニューボタン	説明
▶/II	音楽を再生/一時停止します。 リモコンのボタンからも操作できます。
◀◀ ▶▶	巻き戻しまたは早送りします。 リモコンのボタンからも操作できます。
⏮ ⏭	前または次の音楽を再生します。 リモコンのボタンからも操作できます。
(ECOアイコン)	ECO設定画面を表示します。 **映像オフ**を選択すると3秒後に画像が消えます。 解除するときは電源ボタン以外のリモコンボタンまたは本体の操作ボタンを押します。
戻る	音楽再生を停止し、音楽リストへ戻ります。

クイックメニューボタンを押して映像(60ページ)と音声(64ページ)の設定ができます。

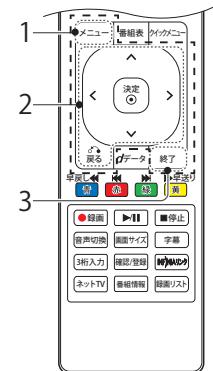
複数再生設定

この操作は**音楽リスト**を表示中に行います。

1 <、>ボタンで**操作メニュー**の**設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

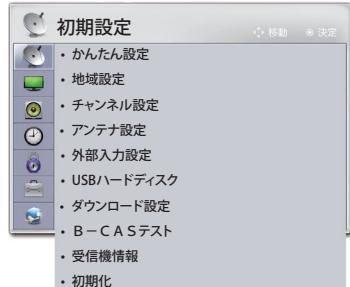
2 ∧、∨、<、>ボタンで項目を設定します。

設定項目	説明
繰り返し	音楽を繰り返し再生したいときは、**する**を選択します。
ランダム再生	音楽をランダム再生したいときは、**する**を選択します。

3 ∧、∨ボタンで**決定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

⚠ 注意

音楽リストの**複数再生設定**の設定項目(繰り返し、ランダム再生)については、複数再生にのみ影響します。

詳細設定

メニューの表示

1 **メニュー**ボタンを押します。

2 <、>ボタンで設定項目を選び、**決定**ボタンを押します。
- **戻る**ボタンを押して前のメニューを表示します。

3 **終了**ボタンを押してメニューを消します。

本機の設定をする

初期設定

1 **メニュー**ボタンを押します。

2 <、>ボタンで**詳細設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 ∧、∨ボタンで**初期設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

4 ∧、∨ボタンで該当の設定項目を選択し、**決定**ボタンを押します。
- **戻る**ボタンを押して前のメニューを表示します。

5 **終了**ボタンを押してメニューを消します。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>かんたん設定</td><td colspan="2">TV視聴に必要な設定を以下の順に設定します。(21ページ)
地域設定 ➡ 地上Dチャンネル設定</td></tr>
<tr><td>地域設定</td><td colspan="2">地域と郵便番号を設定します。(21ページ)</td></tr>
<tr><td rowspan="6">チャンネル設定</td><td colspan="2">地上デジタルのチャンネル設定と、設定されている、地上デジタル、BS、CS1、CS2の内容の確認、プリセット変更、スキップ設定を行います。</td></tr>
<tr><td colspan="2">**項目**</td></tr>
<tr><td>**地上D スキャン**</td><td>地上デジタル放送チャンネルをスキャンします。</td></tr>
<tr><td>**地上D 再スキャン**</td><td>スキャンした地上デジタル放送チャンネルをスキップして新しいチャンネルをスキャンします。</td></tr>
<tr><td>**地上D/BS/CS1/CS2 リモコン設定**</td><td>ワンタッチ選局を変更します。</td></tr>
<tr><td>**地上D/BS/CS1/CS2
チャンネルスキップ設定**</td><td>**チャンネル**ボタンで順逆送りにチャンネルを選ぶとき、スキップしたいチャンネルを設定します。

ヒント
地上デジタル放送の難視聴地域*の場合
1 **メニュー**ボタンを押して、**初期設定➡チャンネル設定➡BSチャンネルスキップ設定**の順に進みます。
2 BS291～BS298チャンネルのスキップ設定を**しない**に設定してください。
＊ 地上デジタル放送が受信できない地域(難視聴地域)では、BSデジタル放送のチャンネルを使用して、地上デジタル放送をBSチャンネルへ再送信し、視聴できる仕組みになっています。BS291～BS298チャンネルがこの再送信用のBSチャンネルに該当します。</td></tr>
</table>

項目			説明
アンテナ設定			受信レベルを確認し、アンテナ設置時の設定を行います。
	項目		
	地上デジタル	レベル音	受信レベルをチェックするときに、ビープ音を使ってレベルを確認する設定をします。
		受信帯域	UHF、CATV、VHFを選択します。
		チャンネル	受信帯域のチャンネルを選択します。
	衛星	レベル音	受信レベルをチェックするときに、ビープ音を使ってレベルを確認する設定をします。
		アンテナ電源供給	本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。 **オプション** **電源設定** / **説明** **する**：個別にアンテナを設置して受信する場合は、この設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。 **しない**：マンションなどの共同受信などで、本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。 **ヒント** アンテナ電源について - アンテナを接続する際には、芯線とアース部がショートしないようにご注意ください。ショートした場合はメッセージが表示されます。 - ショートした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ショートの原因を取り除いてから、再度電源プラグをコンセントに差し込んでください。
		トランスポンダ	受信レベルを確認するトランスポンダを指定します。
	受信状況		**地上デジタル**と**衛星**をそれぞれ選択することで、放送波の受信状況を確認することができます。 受信の電波状況が十分でないと、正常に受信できない場合があります。このような場合は**受信状況**の数値がなるべく最大になるように、アンテナ向きを調整したり、接続状況（接栓・分配・混合など）を確認してください。
外部入力設定			外部入力の表示名を入力します。（73ページ）
USBハードディスク			USBハードディスク設定を行います。（36ページ）
	項目		
	ワンタッチ録画		リモコンの録画キーを押して、録画する時間の設定を行います。 **自動**：視聴中の番組情報から終了時間を取得し録画終了時間を設定します。 **30分、60分、90分、2時間、3時間、4時間**：選択した時間を録画します。 ワンタッチ録画時間は、設定後の次の録画から反映されます。
	検出		接続されたUSBハードディスクの検出を行います。
		オプション	
		未接続	**ハードディスク初期化**を行ったUSBハードディスクの接続を確認できません。接続を確認してください。
		未初期化	接続のUSBハードディスクは**ハードディスク初期化**を行ったUSBハードディスクではありません。**ハードディスク初期化**を行ってください。
		接続	**ハードディスク初期化**を行ったUSBハードディスクの接続を確認しました。
	取外し		接続されたUSBハードディスクを取り外します。
	データ自動削除		**オン**で設定するとハードディスクの満杯時、最も古い録画番組を削除します。
	省エネモード	オプション	
		通常	常時USBハードディスクの電源をオンにします。
		省エネ	USBハードディスクが規定時間使用されなかった場合はUSBハードディスクの電源をオフし、使用時にオンにします。
	動作確認		接続したUSBハードディスクの録画再生動作の確認処理を行います。
	ハードディスク初期化		ハードディスクの内容をすべて削除します。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td rowspan="5">ダウンロード設定</td><td colspan="2">地上・BS・110度CSデジタル放送を受信して、ダウンロードによる本機制御ソフトウェア更新を自動的に実行するかを設定します。ダウンロードは、電源スタンバイのときに行われます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">オプション</td></tr>
<tr><td>しない</td><td>ダウンロード情報により放送メールでダウンロードの予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「する」に変更してください。
＊しないに設定してあった場合でも、本機が必要とするダウンロードの場合には、放送局メールで案内した上で、強制的にダウンロードする場合がありますのでご了承ください。</td></tr>
<tr><td>する</td><td>ダウンロード情報にもとづき電源スタンバイのときに自動的にダウンロードが行われます。お買い上げ時はするに設定されています。通常はこの設定でご使用ください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ヒント
• おしらせのダウンロードメールの内容を確認し、十分に余裕を持って開始時刻の前にリモコンの電源ボタンで電源を切ります。
• 電源スタンバイ状態とは、リモコン及び本体の電源ボタンで電源を切り、電源プラグがコンセントに接続されている状態を言います。
• ダウンロード中には本機の電源プラグをコンセントから抜かないでください。
• ダウンロード設定がするに設定されているとき、本機はダウンロード情報にもとづき、ダウンロード実行の予約を行います。このとき電源プラグの抜き差しを行ったり、停電が発生した場合などは、ダウンロードの実行がキャンセルされることがありますのでご注意ください。
• 本機ソフトウェアのダウンロードについて
本機のソフトウェアを最新のものにアップデートするダウンロード機能です。お買い上げ時には、ダウンロード設定はするに設定されています。アップデートについて当社では、事前に告知を行いますが、より良いサービスを提供する目的で、待機状態を使用して受信機ソフトウェアを自動的に書き換える場合もございます。
このサービスを受けるためには、本機の電源プラグをコンセントに接続した状態で、告知時刻の５分前には、リモコンの電源ボタンを押して本機の電源を切ってください。本機は、待機状態にてソフトウェアの更新処理を自動的に処理します。電源プラグを抜いた状態ですと、このサービスは受けられません。
• ダウンロードによって一部の設定内容がお買い上げ時の設定に戻ったり、予約やお知らせが削除されることがあります。
• データ放送のサービスなどで、本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報の一部または全ての情報が変化、消失した場合の損害や不利益については当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。</td></tr>
<tr><td>B-CASテスト</td><td colspan="2">本機からB-CASカードを取りはずさなくても、B-CASカードの識別番号、ID番号、グループID番号を確認できます。
ヒント
• グループID番号は表示されないことがあります。
• カードID番号は、お問い合わせの際にも必要となります。</td></tr>
<tr><td>受信機情報</td><td colspan="2">MACアドレス、SWバージョンの表示を行います。
• MACアドレス：本機のLAN MAC アドレスを示します。
• SWバージョン情報：本機のソフトウェアのバージョンを示します。保守、問い合わせの際に必要な情報となります。</td></tr>
<tr><td>初期化</td><td colspan="2">設定内容を工場出荷時の設定に戻します。</td></tr>
</table>

映像設定

1　**メニュー**ボタンを押します。

2　<、>ボタンで**詳細設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3　∧、∨ボタンで**映像設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

4　∧、∨ボタンで該当の設定項目を選択し、**決定**ボタンを押します。
　- **戻る**ボタンを押して前のメニューを表示します。

5　**終了**ボタンを押してメニューを消します。

映像設定の基本メニュー

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>画面サイズ</td><td colspan="2">映像に合わせてお好みの画面サイズに切り換えます。(25ページ)</td></tr>
<tr><td rowspan="7">e⌀省電力設定</td><td colspan="2">本機の電力消費を抑えます。
工場出荷時の設定は、家庭で視聴する最も適切なレベルに調整されています。
e⌀省電力設定または映像モードを設定することで映像の明るさを調整することができます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">オプション</td></tr>
<tr><td>自動</td><td>インテリジェントセンサー機能により周辺環境に応じてバックライトが自動的に調整されます。</td></tr>
<tr><td>オフ</td><td>e⌀省電力設定をオフにします。</td></tr>
<tr><td>最小、中、最大</td><td>バックライトの明るさを選択します。</td></tr>
<tr><td>映像オフ</td><td>ECO設定画面を表示します。映像オフを選択すると3秒後に画像が消えます。
解除するときは電源ボタン以外のリモコンボタンまたは本体の操作ボタンを押します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ヒント
• e⌀省電力設定を自動, 最大に設定した場合、バックライトの設定は無効になります。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="3">説明</th></tr>
<tr><td rowspan="9">映像モード</td><td colspan="3">映像に最適な画質になるように、プリセット映像の一つを選択するか、各モードのオプションを設定変更します。各モードの詳細設定も変更することができます。
使用可能なプリセット映像モードは、モデルにより異なります。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">モード</td><td>インテリジェントセンサー</td><td>周辺の環境に合わせて、画質が最適になるよう自動的に調整します。</td></tr>
<tr><td>あざやか</td><td>ビデオの映像効果を最大化するためのモードです。コントラスト、明るさ、色、シャープネスを強めて鮮やかな映像を表現します。</td></tr>
<tr><td>標準</td><td>通常のテレビ番組や映像ソフトの再生などを楽しむ場合の標準的なモードです。</td></tr>
<tr><td>映画</td><td>映画視聴用に映像を最適化します。</td></tr>
<tr><td>スポーツ</td><td>スポーツに最適な映像を実現するために、ダイナミックな映像、原色（白、ユニフォーム、草、スカイブルー等）を強調する映像モードです。</td></tr>
<tr><td>ゲーム</td><td>ゲーム画面での応答速度を高速化したモードです。</td></tr>
<tr><td>エキスパート</td><td>映像をさらに詳細に調整できます。</td></tr>
<tr><td colspan="3">ヒント
• クイックメニューから映像モードを設定することもできます。
• インテリジェントセンサーを選択する場合、省電力設定は自動に変更されます。
• インテリジェントセンサーを選択する場合、バックライト、コントラスト、明るさ、シャープネス、色の濃さ、色あい、色温度は自動的に変更されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">TruMotion</td><td colspan="3">よりクリア、スムーズな映像、高速アクションシーンでもより安定した明瞭な映像を表示する動画技術です。</td></tr>
<tr><td colspan="3">オプション</td></tr>
<tr><td>弱</td><td colspan="2">スムーズな映像の動きを実現します。</td></tr>
<tr><td>強</td><td colspan="2">よりスムーズな映像の動きを実現します。</td></tr>
<tr><td>オフ</td><td colspan="2">TruMotionがオフになります。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ユーザー</td><td colspan="2">ゆれ、ぼやけを設定できます。</td></tr>
<tr><td>ゆれ</td><td>動画のギクシャク感やカタカタ感を調整します。</td></tr>
<tr><td>ぼやけ</td><td>動画のにじみ感や残像感を調整します。</td></tr>
<tr><td colspan="3">ヒント
• TruMotionはPCモードのとき、または映像モードをゲームに設定したときは無効になります。
• TruMotionを有効にした場合はノイズが画面に表示される場合があります。この場合はTruMotionをオフに設定してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td rowspan="8">PCモニター設定</td><td colspan="2">PCモニター設定の項目を変更することができます。この機能は、入力切換がRGB-PCのときに有効になります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">設定項目</td></tr>
<tr><td>解像度</td><td>PC解像度を1024x768、1280x768、1360x768に設定したときにのみこのオプションを選択することができます。</td></tr>
<tr><td>自動</td><td>自動的に映像位置を調整し、映像が安定して表示されるようにします。調整後、映像が正しく表示されない場合は、マニュアル設定を行うか、別の解像度を使用するか、またはPCのリフレッシュレートを変更してください。

ヒント
• 映像の位置が正しく表示されない場合は、自動を再度行ってみてください。
• RGB-PCで自動調整後さらに映像を調整する必要がある場合は位置、サイズ、フェーズを調整することができます。</td></tr>
<tr><td>位置</td><td>映像を左右、上下に調整するための機能です。</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>画面背景に表示されている垂直線または斜線を最小化するためのものです。水平画面サイズも変化します。</td></tr>
<tr><td>フェーズ</td><td>水平ノイズを取り除き、映像をクリア、シャープにします。</td></tr>
<tr><td>リセット</td><td>位置、サイズ、フェーズの設定を工場出荷時の設定に戻します。</td></tr>
<tr><td>LED部分制御</td><td colspan="2">画面エリアから入力ビデオの信号を分析した後、バックライトを部分ごとに調整してコントラスト比を改善します。（47/42LW5700、55/47/42LW6500のみ）
この機能は、映像モードをゲームに設定したときは無効になります。</td></tr>
</table>

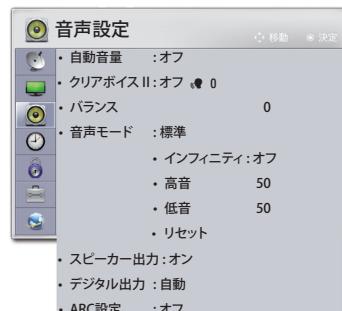
映像をより細かく調整する

各映像モードには、あらかじめいろいろな映像表示設定が用意されています。それぞれの項目を調整することにより、さらにお好みの表示環境でお楽しみいただけます。
ただし、**インテリジェントセンサー**を選択した場合、周囲の明るさに応じて**バックライト**、**コントラスト**、**明るさ**、**シャープネス**、**色の濃さ**、**色あい**、**色温度**は自動的に変更されます。

映像モードの基本設定

項目	説明
バックライト	液晶画面のバックライトの明るさを調整します。バックライトの調整は、画面の明るさを設定するときにおすすめです。バックライトを下げると、ビデオ信号が失われることなく黒の明るさが暗くなり、消費電力が低下します。 **ヒント** e⌀**省電力設定**を**自動**、**最大**に設定した場合、**バックライト**は無効になります。
コントラスト	明暗比（コントラスト比）を調整します。 映像の明るい部分が飽和したときは**コントラスト**を使用することができます。
明るさ	映像の明るさを調整します。映像の暗い部分が飽和したときは**明るさ**を使用することができます。
シャープネス	映像の明るい部分と暗い部分のエッジの鮮明度（シャープネス）を調整します。レベルを下げると、映像がよりソフトになります。
色の濃さ	色の強度を調整します。
色あい	赤と緑のレベルのバランスを調整します。
色温度	赤等の温かい色を強くするか、または青等の冷たい色を強くします。
詳細設定	詳細設定項目を設定変更します。（62ページ）
リセット	各モードの設定を工場出荷時の設定に戻します。

映像モードの詳細設定

設定した**映像モード**によって設定できる**詳細設定**の項目が異なります。
各入力ソースに調整を行った後に工場出荷時設定にリセットするには、各**映像モード**で**リセット**機能を実行します。

項目	説明
ダイナミック映像	画面の明るさに従ってコントラストを最適なレベルにします。映像は、明るい部分を明るくし、暗い部分を暗くして改善されます。
ダイナミックカラー	画面の色を調整してより生き生きと、豊かでクリアな映像にします。この機能は、色相、飽和、輝度を強化し、赤、青、緑をより鮮やかにします。
クリアホワイト	画面の白部分を明るくし、より白くします。
肌色	映像中の皮膚部分を検知し、肌色の色を表現します。
ノイズリダクション	映像の質を落とさずに映像ノイズを低下させます。
デジタルＮＲ	圧縮映像によるノイズを取り除きます。
ガンマ	暗い部分の明るさ、映像の中間輝度を調整します。 **オプション** **強** 映像の暗い部分と中間輝度をより暗くします。 **弱** 映像の明るい部分と中間輝度をより明るくします。 **中** もとの映像レベルを表現します。
黒レベル	映像の暗い部分（黒）の明るさや再現性を調整します。 この機能はHDMI映像を再生中の場合のみ有効になります。 **オプション** **高** 暗い部分が明るくなります。 **低** 暗い部分がさらに暗くなります。
アイケア	画面の明るさを調整し、明るすぎないようにします。明るすぎる映像を暗くします。 この機能は、**映像モード**が**標準**、**スポーツ**、**ゲーム**のときに有効になります。
リアルシネマ	残像を取り除いて、フィルムで収録された映像をより自然に表現します。 DVDおよびBlu-ray映像は、毎秒24フレームで記録されています（fps）。リアルシネマでは、すべてのフレームは1秒の1/24で5回処理され、120 fps（TruMotion使用）を表示するか、1秒の1/24で2回処理され、48 fps（TruMotion不使用）を生成し、残像を減らします。 この機能は、**TruMotion**が**オフ**のときに有効になります。
色域	色の使用度を最大化し、色の質を高めます。 **オプション** **標準** 標準色設定を表示します。 **ワイド** 使用する色の数を増やします。 **EBU SMPTE BT709** 国際基準で規格化されている色域です。EBUは、SDビデオ50Hz、SMPTEはSDビデオ60Hz、BT709はHD標準ビデオ全域で、各ビデオに色域が正確に合うように表現されます。 この機能は、**映像モード**が**エキスパート**のときに有効になります。
輪郭補正	より明確で自然なエッジ（輪郭）を表現します。 この機能は、**映像モード**が**エキスパート**のときに有効になります。
xvYCC	動画における色域空間を拡張する規格です。xvYCC対応機器をHDMIで接続しているときに設定します。 この機能は、xvYCC信号をHDMIから入力しているときに、**映像モード**が**映画**または**エキスパート**のときに有効になります。
エキスパートパターン	**エキスパート**の調整で使用するパターンです。 この機能は、**映像モード**が**エキスパート**のときに有効になります。
カラーフィルター	映像の特定の色をフィルタリングします。RGBフィルターを使って色飽和および色相を正確に設定することができます。 この機能は、**映像モード**が**エキスパート**のときに有効になります。

項目	説明		
色温度	暖、中、寒を調整して、画面の色全体を調整します。 この機能は、**映像モード**が**エキスパート**のときに有効になります。		
	ガンマ	**1.9**、**2.2**、**2.4**を選択できます。	
	方式	2 ポイント	- パターン: 内、外 - 赤/緑/青映像, 赤/緑/青輝度：調整範囲は-50 - +50です。
		10 ポイント IRE	- パターン: 内、外 - IRE（Institute of Radio Engineers、無線技術学会）は、ビデオ信号のサイズを表示する単位で、**10**、**20**、**30** - **100**で設定することができます。各設定に基づいて、**赤**、**緑**、**青**を調整することができます。 - 輝度：2.2ガンマの計算輝度値を表示します。100 IREで必要な輝度値を入力し、2.2ガンマの目標輝度値が10 IREから 90 IREの間で10ごとに表示されます。 - **赤/緑/青**: 調整範囲は-50 - +50です。
	全入力に反映		
カラーマネージメント	**映像モード**で**エキスパート**を選択したときにテストパターンの6色エリア（赤/緑/青/黄/シアン/マゼンタ）を調整します。他の色には影響をあたえません。 色の差異は、一般的映像で調整を行っても判別できない場合があります。 赤/緑/青/黄/シアン/マゼンタを調整します。 - **赤/緑/青/黄/シアン/マゼンタ濃度**：調整範囲は**-30** - **+30**です。 - **赤/緑/青/黄/シアン/マゼンタ色相**：調整範囲は**-30** - **+30**です。 **RGB-PC**および**HDMI-PC**モードで無効になります。		

音声設定

1 **メニュー**ボタンを押します。

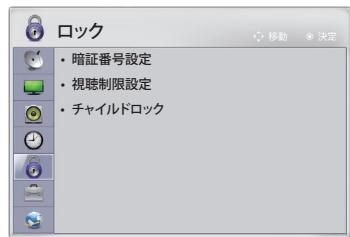
2 ＜、＞ボタンで**詳細設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 ∧、∨ボタンで**音声設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

4 ∧、∨ボタンで該当の設定項目を選択し、**決定**ボタンを押します。
- **戻る**ボタンを押して前のメニューを表示します。

5 **終了**ボタンを押してメニューを消します。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>自動音量</td><td colspan="2">オンに設定すると、受信している番組や再生機器から入力される音声の大きさに合わせて自動的に音量のレベルを調整します。</td></tr>
<tr><td>クリアボイス II</td><td colspan="2">人の音を他のものと区別することで、ニュースなど、人の声をはっきりさせ、聞き取りやすくします。</td></tr>
<tr><td>バランス</td><td colspan="2">左右のスピーカーのバランスを調整します。</td></tr>
<tr><td rowspan="13">音声モード</td><td colspan="2">視聴する番組に適した音質に設定します。</td></tr>
<tr><td>標準</td><td>工場出荷時に設定された、標準音質のモードです。</td></tr>
<tr><td>音楽</td><td>音楽視聴用に最適化します。</td></tr>
<tr><td>映画</td><td>映画視聴用に最適化します。</td></tr>
<tr><td>スポーツ</td><td>スポーツ視聴用に最適化します。</td></tr>
<tr><td>ゲーム</td><td>ゲームプレイ用に最適化します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">サウンドをお好みの音声に調整し、お部屋の環境に合わせます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">オプション</td></tr>
<tr><td>インフィニティ</td><td>LGの特許取得済みサウンド処理技術であり、5.1サラウンドサウンドを2つのフロントスピーカーのみで表現します。
クリアボイス II をオンに選択した場合、インフィニティ機能は無効になります。</td></tr>
<tr><td>高音
低音</td><td>高い音のバランスと低い音のバランスを調整します。</td></tr>
<tr><td>リセット</td><td>音声モードを工場出荷時の設定に戻します。</td></tr>
<tr><td colspan="2" style="display:none"></td></tr>
<tr><td colspan="2" style="display:none"></td></tr>
<tr><td>スピーカー出力</td><td colspan="2">外付けHi-Fiシステムを使用して音声を出力する場合は、本機の内部スピーカーをオフにします。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">デジタル出力</td><td colspan="2">デジタル音声出力端子にオーディオ機器を接続するときに設定します。
本機のデジタル音声出力は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器をご使用ください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">オプション</td></tr>
<tr><td>自動</td><td>MPEG-2 AAC方式に対応したオーディオ機器と接続するとき。</td></tr>
<tr><td>PCM</td><td>MPEG-2 AAC方式に対応していないオーディオ機器と接続するとき。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ヒント
• 自動に設定するとデジタル音声出力端子からは、データ放送の効果音などが出力されません。データ放送の効果音を出力したい場合はPCMに設定してください。
• 接続するオーディオ機器の説明書もよくお読みください。</td></tr>
<tr><td>ARC設定</td><td colspan="2">オンに設定すると、本機の音声出力がINFINIAリンク接続後に自動的にARC（Audio Return Channel、オーディオ・リターン・チャンネル）をサポートしているAV機器のスピーカーに切り換わります。INFINIAリンクの動作については、43ページをご覧ください。
ヒント
• ARCをサポートしているAV機器を本機の背面にあるHDMI入力1（ARC）端子に接続してください。
• 接続にはHigh Speed HDMIケーブルをご使用ください。</td></tr>
</table>

タイマー

1 **メニュー**ボタンを押します。

2 <、>ボタンで**詳細設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

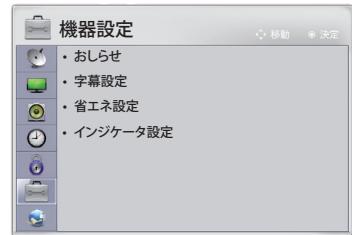
3 ∧、∨ボタンで**タイマー**を選択し、**決定**ボタンを押します。

4 ∧、∨ボタンで該当の設定項目を選択し、**決定**ボタンを押します。
- **戻る**ボタンを押して前のメニューを表示します。

5 **終了**ボタンを押してメニューを消します。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td rowspan="7">オンタイマー</td><td colspan="2">指定時刻に本機の電源が入り、設定されたチャンネルが表示されます。オンタイマー機能で電源が入ってから、無操作で 1 時間が経過しますと本機の電源は自動で切れます。

ヒント
• オンタイマー/オフタイマーの 1 回設定時の留意
視聴中にオンタイマー設定時刻になった場合、リモコンで電源オフした翌日に設定が実行されます。待機中にオフタイマー設定時刻になった場合、リモコンで電源オンした翌日の同時刻に視聴中にメッセージを表示して本機の電源が自動で切れます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">設定項目</td></tr>
<tr><td>動作</td><td>動作させたいときは、するに設定します。</td></tr>
<tr><td>時刻</td><td>電源を入れる時刻を指定します。</td></tr>
<tr><td>選局ネットワーク
チャンネル</td><td>電源が入るときのチャンネルを指定します。</td></tr>
<tr><td>繰り返し
曜日指定</td><td>繰り返し動作を指定します。
繰り返し動作を曜日指定にした場合は、曜日を指定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">オフタイマー</td><td colspan="2">指定時刻に本機の電源が切れます。
視聴予約時刻と同じ時刻を指定した場合は、オンタイマーを優先します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">設定項目</td></tr>
<tr><td>動作</td><td>動作させたいときは、するに設定します。</td></tr>
<tr><td>時刻</td><td>電源を切る時刻を指定します。</td></tr>
<tr><td>繰り返し
曜日指定</td><td>繰り返し動作を指定します。
繰り返し動作を曜日指定にした場合は、曜日を指定します。</td></tr>
<tr><td>スリープタイマー</td><td colspan="2">指定時間経過後に本機の電源が切れます。
スリープタイマーを取り消すには、オフを選択します。</td></tr>
</table>

ロック

1 **メニュー**ボタンを押します。

2 <、>ボタンで**詳細設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 ∧、∨ボタンで**ロック**を選択し、**決定**ボタンを押します。

4 ∧、∨ボタンで該当の設定項目を選択し、**決定**ボタンを押します。
- **戻る**ボタンを押して前のメニューを表示します。

5 **終了**ボタンを押してメニューを消します。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>暗証番号設定</td><td colspan="2">パスワードを設定することで、視聴年齢制限番組の視聴やネットTVの視聴、視聴年齢制限の設定やチャイルドロックの設定を制限できます。設定した暗証番号は忘れないようにご注意ください。</td></tr>
<tr><td>視聴制限設定</td><td colspan="2">視聴制限のある番組を視聴可能とする年齢を設定します。（4~19歳まで 1 歳単位および無制限）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">チャイルドロック</td><td colspan="2">チャイルドロックとは、小さいお子様などが不本意に本機の操作ボタンを使用することを禁止することです。本機の操作はリモコンからだけ可能となります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">オプション</td></tr>
<tr><td>オン</td><td>チャイルドロックをオンにします。本機の操作ボタンの使用が禁止されます。</td></tr>
<tr><td>オフ</td><td>チャイルドロックをオフにします。</td></tr>
</table>

機器設定

1 **メニュー**ボタンを押します。

2 <、>ボタンで**詳細設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 ∧、∨ボタンで**機器設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

4 ∧、∨ボタンで該当の設定項目を選択し、**決定**ボタンを押します。
- **戻る**ボタンを押して前のメニューを表示します。

5 **終了**ボタンを押してメニューを消します。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td rowspan="5">おしらせ</td><td colspan="2">放送局メールなどの表示を行います。

ヒント
• メールが未開封の場合は、電源オンまたはリモコンの画面表示ボタンを押したとき画面右上に未読メールのアイコンが表示されます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">項目</td></tr>
<tr><td>放送局メール</td><td>放送局から送られるメッセージです。

ヒント
• B-CASカードが挿入されていないとメールは受信できません。
• 放送局から送られてくるメールは30通まで記録されます。（地上デジタル、BSデジタル、CSデジタルとも各10通まで。）30通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。</td></tr>
<tr><td>ダウンロードメール</td><td>受信機ソフトウェアのダウンロードに関連するお知らせや、チャンネルに対応する周波数変更などをお知らせするメッセージです。
本機のソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報や、放送を送信してくる送信所の開設・変更などの情報があります。

ヒント
• メールは30通まで記録されます。30通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。
• お知らせの中で、送信スケジュールを告知します。</td></tr>
<tr><td>受信機レポート</td><td>録画再生機器およびLAN回線などで発生している障害の内容をレポートします。

ヒント
• レポートは30通まで記録されます。30通を超えた場合、古いレポートから自動的に削除されます。
• 予約録画の実行で障害が発生した場合、このレポートを見ます。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>おしらせ</td><td>CS1ボード
CS2ボード</td><td>CS放送局からのお知らせです。

ヒント
• ボードは100通まで記録されます。100通を超えた場合、古いメールから自動的に削除されます。CS1ボード情報、CS2ボード情報とも各50通まで記録します。
• お知らせメッセージは、永久記憶は致しません。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">字幕設定</td><td colspan="2">放送に付加して送られてくる字幕・文字スーパーの表示方法を設定します。
オフ、日本語、英語に設定できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">項目</td></tr>
<tr><td>字幕表示</td><td>放送されている映像・音声と同期した字幕サービスです。(訳字字幕など)</td></tr>
<tr><td>文字スーパー表示</td><td>放送されている映像・音声と同期しない字幕サービスです。(速報ニュースなど)</td></tr>
<tr><td rowspan="4">省エネ設定</td><td colspan="2">無信号/無操作のとき自動で電源を切ります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">項目</td></tr>
<tr><td>無信号自動オフ
無信号判定時間</td><td>オンに設定すると、無信号判定時に自動で本機の電源が切れます。
無信号判定時間で無信号判定時間を設定します。

ヒント
• 無信号の判定は、外部入力の映像信号に対してのみ行います。</td></tr>
<tr><td>無操作自動オフ
無操作判定時間</td><td>無操作判定時の動作を設定します。
なしに設定すると、無操作の判定をしません。
電源オフに設定すると、無操作判定時に本機の電源が切れます。
映像オフに設定すると、無操作判定時に画面の映像をオフにします。
無操作判定時間で無操作判定時間を設定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">インジケータ設定</td><td colspan="2">項目</td></tr>
<tr><td>電源オフ赤ライト</td><td>本機の待機時(電源オフ時)に、本機前面にある電源ライトの点灯の設定をします。</td></tr>
<tr><td>フレームライト</td><td>本機の視聴時の電源ライトの点灯を設定します。</td></tr>
</table>

通信設定

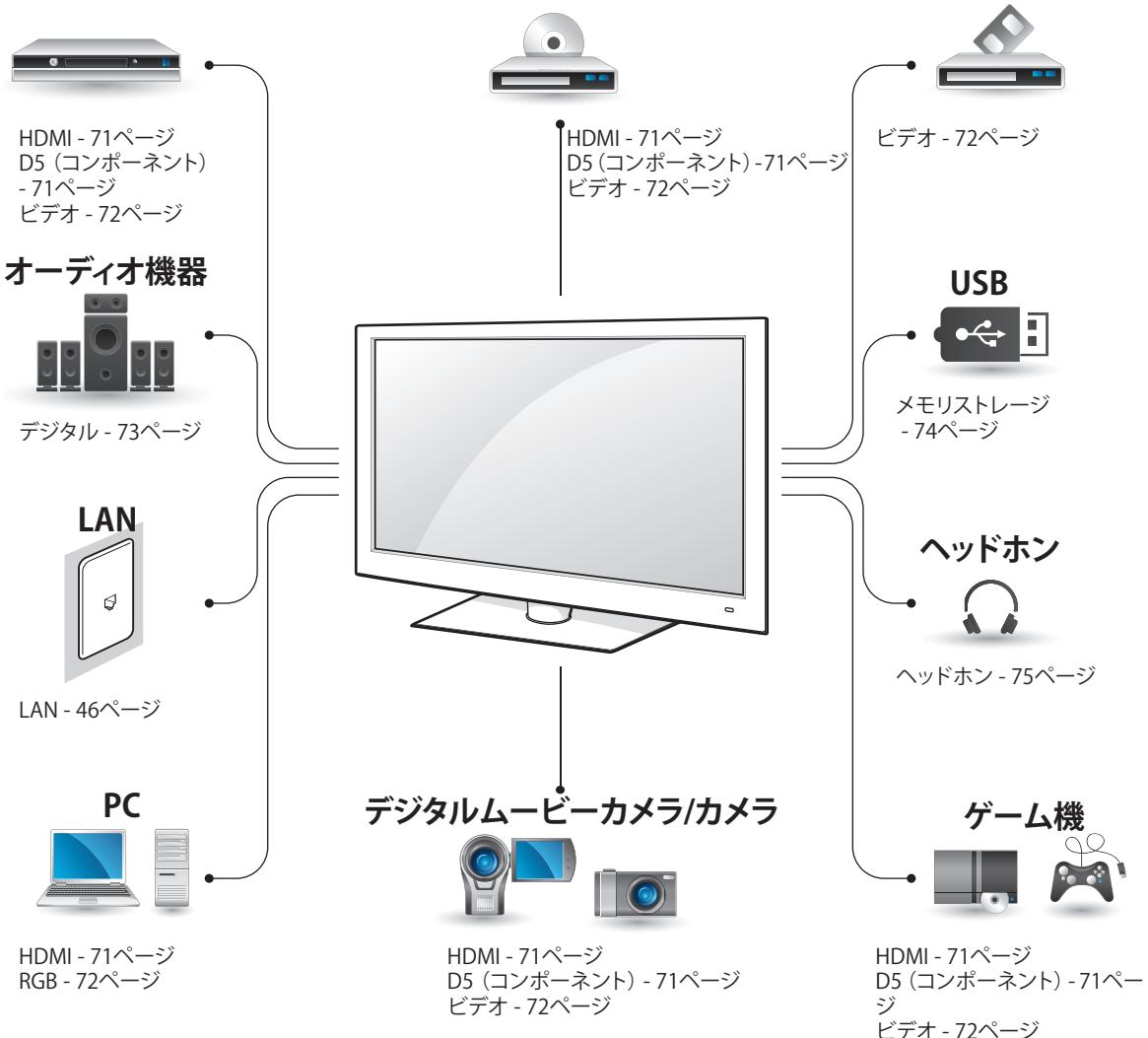
1 **メニュー**ボタンを押します。

2 <、>ボタンで**詳細設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 ∧、∨ボタンで**通信設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

4 ∧、∨ボタンで該当の設定項目を選択し、**決定**ボタンを押します。
- **戻る**ボタンを押して前のメニューを表示します。

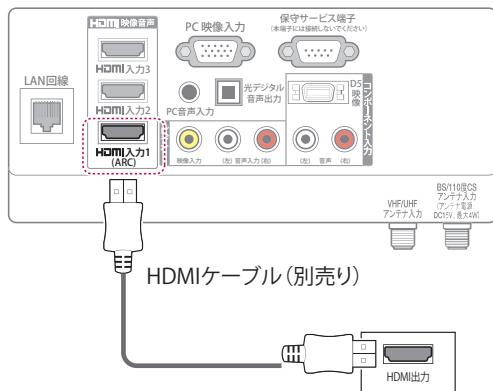
5 **終了**ボタンを押してメニューを消します。

下記の設定をします。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>LAN設定</td><td colspan="2">LAN（Local Area Network）設定を行います。（47ページ）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">プロキシ設定</td><td colspan="2">インターネットの接続でプロキシ（代理）サーバーを使用する場合は設定します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">項目</td></tr>
<tr><td>サーバー使用</td><td>サーバーを使用する/しないを設定します。</td></tr>
<tr><td>サーバー名</td><td>プロキシサーバー名を設定します。
サーバー名
入力 abAB 半角
1~12 英字入力 青 入力切替 ◉ 入力終了
黄 一文字消去
最大128バイトまで入力できます。</td></tr>
<tr><td>ポート番号</td><td>使用するポート番号を1～65,535の値で設定します。</td></tr>
</table>

外部機器を接続する

外部機器の接続

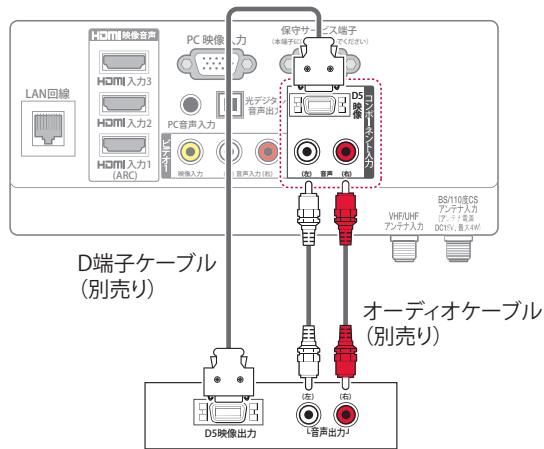
各種外部機器を本機裏面パネルの端子に接続します。

ヒント

BDプレーヤーやゲーム機などの外部機器を本機に接続する場合には、外部機器に付属のケーブルや別売りのケーブルを使用してください。

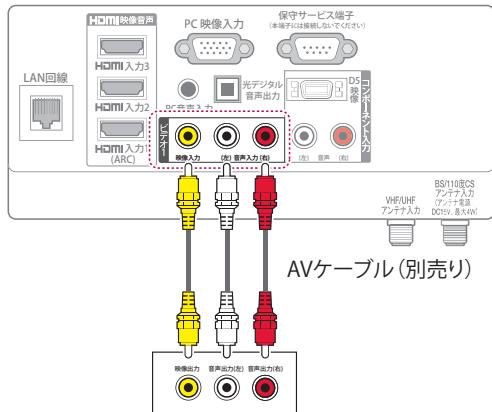
BD・DVD プレーヤー / レコーダー、ビデオの接続

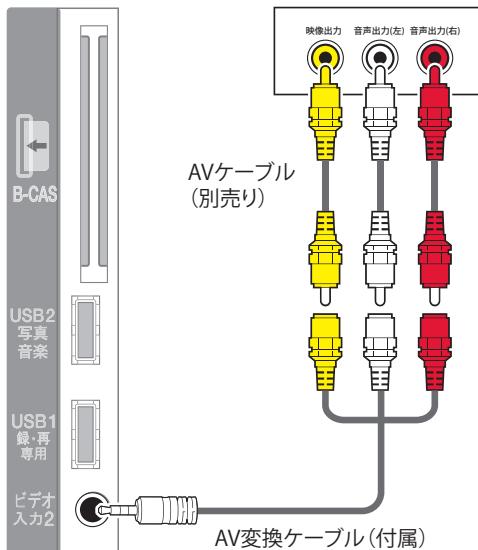
ビデオやDVDプレーヤーなどを接続して再生するための接続です。

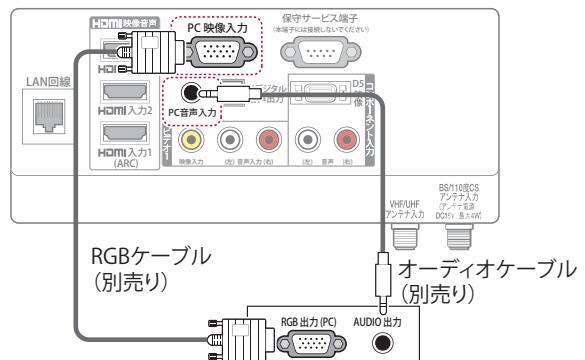
HDMI端子の接続

HDMIケーブルで接続すると、高画質と高音質でお楽しみいただくことができます。本機のHDMI映像音声入力端子に接続してください。

> **ヒント**
>
> - 出力する機器側の信号切り換えや操作により画面や音声にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
> - HDMI-PCモードが720pや1080pの信号では、映像が画面からはみだした表示（オーバースキャン）になる事があります。この場合は**画面サイズ**を**ジャストスキャン**へ変更してください。
> - HDMI-PCの解像度が640x480のときは、画面サイズを**ジャストスキャン**に設定することはできません。この場合はPCの解像度を720pまたは、1080pに変更して、**画面サイズ**を**ジャストスキャン**に切り換えることをおすすめします。
> - HDMI-PCの対応信号は99ページを参考してください。

D5（コンポーネント）端子の接続

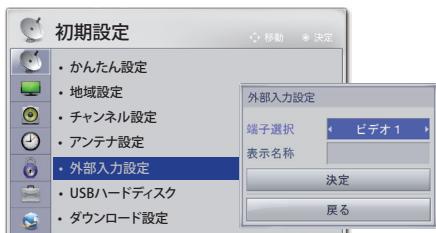
D5端子のあるDVDプレーヤーと、本機のD5端子を接続すると、よりあざやかな映像を楽しむことができます。本機のコンポーネント入力端子に接続してください。

> **ヒント**
>
> - ケーブルが正しく取り付けられていないと、映像が白黒で表示されたり、色が歪んで表示される場合があります。ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
> - ケーブルを外すときは、ケーブルや電源コードを無理にひっぱらず、プラグの先を持って外してください。
> - 本機と接続している機器の距離が近すぎると、映像や音声が電波によって干渉を受けることがあります。ノイズや雑音がでるときは、お互いを十分に離してください。

ビデオ端子の接続

ビデオ 1 端子の接続

外部機器の出力と本機の入力の映像/音声端子を接続します。下図のように、外部機器と本機をAVケーブルで接続します。

ビデオ 2 端子の接続

ビデオ2端子の接続方法です。

RGB-PC端子の接続

外部機器の出力と本機のPC映像入力を接続します。下図のように、外部機器と本機をRGBケーブルで接続します。音声を出力するには、市販品の音声ケーブルを接続します。
設定は**PCモニター設定**（61ページ）を参考してください。

ヒント

- 最適な画質を得るには、PCのグラフィックカードを1920x1080に設定してください。
- グラフィックカードによっては、DVIケーブルにHDMIが使用されている場合、DOSモードが機能しない場合があります。
- PCモードでは、解像度、垂直パターン、コントラスト、明るさに関連するノイズが発生する場合があります。ノイズがある場合、PC出力を別の解像度に変更し、リフレッシュレートを別のレートに変更するか、**映像モード**の**明るさ**と**コントラスト**を映像がクリアになるまで調整してください。
- 画面に静止映像を長時間表示させないでください。静止映像が画面に焼き付く場合があります。
- 水平または垂直周波数の同期入力形式はセパレートです。
- グラフィックカードによっては、特定の解像度設定で映像を画面に正しく表示できない場合があります。
- HDMI-PCを1920x1080で使用しているときに映像が画面からはみだした（オーバースキャン）場合は、**画面サイズ**を**ジャストスキャン**に変更してください。

外部入力端子の表示を変更する

各入力端子に接続した機器をかんたんに判別できるように、表示名称を変更できます。

1 **メニュー**ボタンを押します。

2 ＜、＞ボタンで**詳細設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

3 ∧、∨ボタンで**初期設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

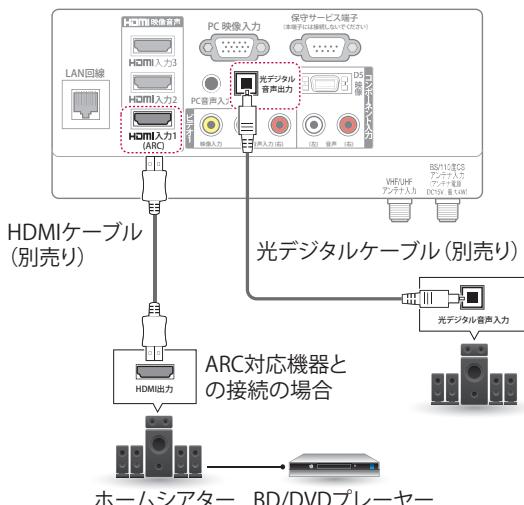
4 ∧、∨ボタンで**外部入力設定**を選択し、**決定**ボタンを押します。

5 ∧、∨ボタンで**端子選択**を選択し、＜、＞ボタンでお好みの端子を選びます。

6 ∧、∨ボタンで**表示名称**を選択し、**決定**ボタンを押します。

7 **文字入力**ボタンで表示名称を入力し、**決定**ボタンを押します。設定できる文字数は全角７文字です。

表示名称
入力 abAB 半角
1~12 文字入力　青 入力切替　◉ 入力終了
黄 一文字消去　赤 半角/全角切替

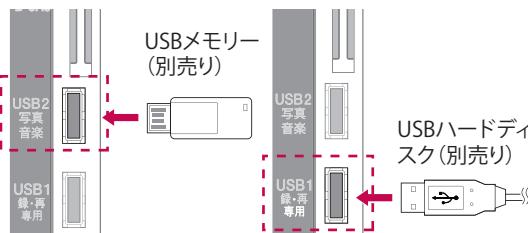
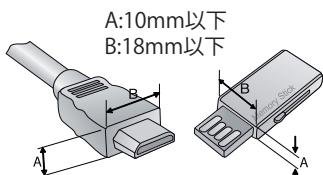
ボタン	説明
1~12	携帯電話で文字入力するように文字・数字の入力をします。
黄色	一文字削除をします。
青色	英字・カタカナ・かな・数字の切り換えをします。
赤色	半角・全角の切り換えをします。

8 **終了**ボタンを押してメニューを消します。

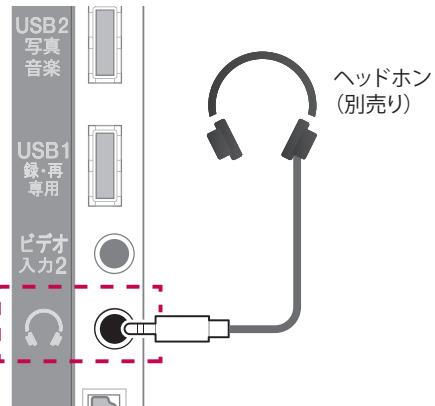
オーディオ機器の接続

本機にデジタルオーディオ機器を接続すると、映像は本機の画面で、音声はオーディオ機器から迫力ある音声で楽しむことができます。
光デジタル音声出力端子には自動で開閉するフタがついています。光デジタルケーブルを接続するときは閉じているフタにそのままプラグを差し込んでください。
この説明では、LW5700シリーズのイラストを用いて説明しています。

ヒント

- 内蔵スピーカーの代わりに外部機器を使用する場合、**スピーカー出力**を**オフ**に設定してください。（64ページ）
- 本機が出力する光デジタル音声出力のサンプリング周波数は、PCMの場合48kHzまたは32kHzです。
- サンプリングレートコンバーターを内蔵していないMDレコーダーには、デジタル信号のまま録音することはできません。
- デジタル音声出力設定が**自動**に設定されているとき、MPEG-2 AAC音声では、データ放送の一部の音声（効果音など）が光デジタル音声出力端子からは出力されません。
- 光デジタル音声出力の場合、MPEG-2 AAC音声では、主音声・副音声の切換を本機では行いません。MPEG-2 AACデコーダー側で切り換えてください。
- 本機とHDMIのARC対応ホームシアターでは、光デジタルケーブルで接続しなくても、HDMIケーブルで下記の接続をすることでデジタル音声を楽しむことができます。
本機（ARC）⇔ホームシアター（ARC）⇔BD/DVDプレーヤー
INFINIAリンクについては、43ページをご覧ください。

USB 機器の接続

USBメモリーとUSBハードディスクを本機に接続し、**マイメディア**または録画機能を使用します。
録画/予約をする - 35ページ
録画番組を見る - 41ページ
写真を見る - 51ページ
音楽を再生する - 53ページ

- HDMIケーブルやUSB機器を確実に接続するために、下図のA部分の厚さが10mm以下、B部分の幅が18mm以下の製品をお使いください。

HDMIケーブルの接続につきましては、71ページをご参照ください。

USB機器の利用時の注意事項

- USBハブを使ってUSB機器を接続した場合には、接続したUSB機器は認識されません。推奨のUSB機器をUSB挿入口に差し込んでください。
- USBメモリの転送速度は、メモリ装置ごとに異なった速度が検知されます。USB2.0未満のUSB機器もサポートされています。
- USB機器はパーティションを分けていないことを前提としています。
- 一部のUSB機器はサポートされないことや、正常に動作しないことがあります。
- USB機器が正常に作動しない場合には、一旦USB機器を取り外した後で、挿しなおしてください。
- 接続しているUSB機器が作動しているときには、本機の電源を切ったり、USB機器を外したりしないでください。USB機器を作動中に外した場合、保存されているファイル内容や、USB機器自体が損傷することがあります。
- 通常の音楽ファイルまたは映像ファイルが入っているUSB機器以外は、絶対に使用しないでください。
- USB2写真音楽端子にはWindowsオペレーティングシステムが利用するFAT32またはNTFSのファイルシステムでフォーマットされたUSB機器以外は使用しないでください。Windowsがサポートしないユーティリティプログラムでusb機器をフォーマットしたファイルは、認識されないことがあります。
- 外部電源を必要とするUSB機器では、電源を必ず接続してください。電源を接続しないと、USB機器が認識されないことがあります。
- 接続するUSB機器は、電圧5V、定格電流500mA以下で使用してください。もし許容電圧/電流以上の機器を使用した場合、電源不足で正常に動作しなくなることがあります。
- USB機器との接続には、該当機器の製造メーカーが提供する接続ケーブルを使ってください。製造メーカーが提供するケーブル以外のケーブルや、過剰に長いケーブルを使用した場合、USB機器が認識されないことがあります。
- ファイルパス名は247文字まで認識可能です。フォルダーやファイルの名前が長すぎると、表示や認識が正しく行われません。
- USB外付けハードディスクの推奨記憶容量は2TB以下です。推奨記憶容量を超える装置は、正しく動作しないことがあります。
- 一つのフォルダーで下位フォルダーとファイルを合わせて、合計999個まで認識できます。
- USB機器上のデータは、損傷を受けることがあります。データの損傷、損失や直接または間接の損害について、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- USB外付けハードディスク上に記録保存した録画コンテンツを長く保存しておきたい場合には、そのUSB外付けハードディスク自体を保存して、新しいUSB外付けハードディスクを取り付けてください。

ヘッドホンの接続

本機にヘッドホンを接続して楽しむことができます。本機のヘッドホン端子にヘッドホンをつなぎます。

ヒント

ヘッドホンをつないだとき**音声設定**はできません。

困ったとき

故障かな？と思ったら

故障かな?と思われたら、販売店へご連絡される前に、下記のことを一度お確かめください。
それでも同じ症状が出ている場合には、ご自分では絶対に修理せず、お買い求めの販売店または、当社カスタマセンターへご相談ください。カスタマーサポートセンターについてのご案内は、103ページをご覧ください。

全般

このようなときは	ここをお調べください	ページ
電源が入らない	• 電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	21
リモコンが動作しない	• 乾電池の極性（⊕,⊖）が逆になっていませんか？	11
	• リモコンの乾電池が消耗していませんか？	
	• リモコンの操作可能範囲で操作していますか？	
	• リモコンはリモコン受光部に向けて使用していますか?	9
映像も音声も出ない	• 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	21
	• ビデオ入力などの外部機器入力を選んでいませんか？	27
	• チャンネルスキャンはしましたか?	21
主電源を入れてから、映像・音声が出るのに時間がかかる	• 映像と音声が出るまでに、15秒程度の時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。1分以上待っても出ない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて1分程度置いてから入れ直してみてください。	-
色がうすい/色あいが悪い	• 色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか？	61
映像は出るが音声が出ない	• 音量が最小になっていませんか?	22
	• 消音状態になっていませんか?	22
	• ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか?	75
	• D映像端子に接続しているときに、音声端子にも接続していますか?	71
特定のチャンネルだけ映らない	• チャンネルがスキップされていませんか?	56
	• **チャンネル設定**の**地域設定**は正しいですか？	21
本機のボタンが動作しない	• **チャイルドロック**が設定されていませんか?	66
勝手に電源が切れる	• オフタイマー、無信号電源オフ、無操作電源オフが設定されていませんか?	65、68
	• 視聴予約されていて電源スタンバイから自動電源オンされ、予約番組が終了時刻となったのではありませんか?	37
	• 本機内部の温度が異常に上昇し、内部保護回路が動作した可能性があります。	98
全ての操作ボタンを受け付けない 本機で全く操作できない	• リモコンの乾電池が消耗していませんか？	11
	• リモコンの乾電池に問題がない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源プラグをコンセントに差し込み、リモコンボタンを操作してください。	-

アンテナ

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、必ず販売店へご相談ください。

<table>
<tr><th>このようなときは</th><th colspan="2">ここをお調べください</th><th>ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">映像が出ず、雑音のみ出る</td><td colspan="2">• アンテナ線が外れたり、ショートしたりしていませんか？</td><td rowspan="2">15</td></tr>
<tr><td colspan="2">• アンテナ線は正しく接続されていますか？</td></tr>
<tr><td rowspan="2">（BS、110度CSデジタル放送のとき）
• 映像や音声が出ない、または時々出なくなる
• 映像が時々静止する
• 画面に四角のノイズが出たり、途切れたりする</td><td rowspan="2">1. BS/CSアンテナの向きがずれている。
2. 雷雨や豪雨などにより、受信電波が弱くなり、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなる場合があります。</td><td>1. 受信状況でアンテナ入力レベルが最大になる角度にBS・CSアンテナを調節してください。</td><td>57</td></tr>
<tr><td>2. 天候が回復すると元に戻ります。</td><td>-</td></tr>
<tr><td>（BS、110度CSデジタル放送のとき）
110度CSデジタル放送が受信できない</td><td>• アンテナが110度CSデジタル放送に対応していない。
• アンテナ線やブースター、分配器が110度CSデジタル放送に対応していない。</td><td>アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110度CSデジタル放送に対応したものを使用してください。</td><td>15</td></tr>
<tr><td>（BS、110度CSデジタル放送のとき）
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる</td><td>本機とアンテナ線を接続するとき、デジタル放送に対応していないアンテナ線や分配器、分波器などを使用すると、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受ける場合があります。</td><td>アンテナを接続する場合は、シールド性の良いBS・CSデジタル放送対応のアンテナ線や機器をご使用ください。</td><td>-</td></tr>
<tr><td>（BS、110度CSデジタル放送のとき）
急に画質や音質が少し悪くなった</td><td>降雨対応放送になっている。</td><td>雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くなっても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。</td><td>-</td></tr>
<tr><td rowspan="2">（BS、110度CSデジタル放送のとき）
有料放送の視聴ができない</td><td rowspan="2">1. B-CASカードが正しく挿入されていない。
2. 有料放送を視聴するための手続きがされていない。</td><td>1. B-CASカードを正しく挿入してください。</td><td>20</td></tr>
<tr><td>2. 視聴手続きを行なってください。</td><td>-</td></tr>
<tr><td rowspan="3">（地上デジタル放送のとき）
• 映像や音声が出ない、または時々出なくなる
• 映像が時々静止する
• 画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出たり、音声が途切れたりする</td><td rowspan="3">1. UHFアンテナの向きがずれている。
2. UHFアンテナが地上デジタル放送に対応していない。（特定チャンネル対応の場合など）
3-1. ブースターの調整やアッテネーターの設定が適切になっていない。
3-2. 放送局の送出出力が変化した。</td><td>1. 受信状況で、アンテナ入力レベルが最大になる角度にUHFアンテナを調節してください。</td><td>57</td></tr>
<tr><td>2. 地上デジタル放送に対応していない場合は、対応するUHFアンテナに交換してください。</td><td>15</td></tr>
<tr><td>3. ブースターの調整を見直したり、アッテネーターの追加、削除により、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。</td><td>57</td></tr>
<tr><td>（地上デジタル放送のとき）
地上デジタル放送が受信できない</td><td>地上デジタル放送の放送エリアからはずれている。</td><td>お客様のお住まいの地域で、地上デジタル放送が開始されているか確認してください。</td><td>91</td></tr>
<tr><td rowspan="2">地上デジタル放送で、放送局ロゴが表示されない</td><td rowspan="2">1. 地上デジタルの各放送を視聴せず、電子番組表などを見ている。
2. UHFアンテナの向きがずれている。</td><td>1. 地上デジタル放送の各チャンネルを10分程度視聴してから、電子番組表などを再度確認してください。</td><td>23</td></tr>
<tr><td>2. 受信状況で、アンテナ受信レベルが最大になるようにアンテナの向きを調整してください。</td><td>57</td></tr>
<tr><td>電子番組表や、データ放送を見ていると、画面が1秒間程度暗くなる場合がある</td><td colspan="2">視聴している番組が通常放送（SD放送）からハイビジョン放送（HD放送）に変わった場合、またこの逆の場合、本機のスクリーン情報の書き換えのために1秒間程度画面を暗くして映像の乱れを防止しています。</td><td>-</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>このようなときは</th><th colspan="2">ここをお調べください</th><th>ページ</th></tr>
<tr><td>番組表が表示されない</td><td colspan="2">• 全チャンネルの番組表を取得するには、電源オフ（コンセントは接続したまま）の状態で1時間程度放置してください。（番組表はスタンバイ状態のときに本機が自動的に全チャンネルを巡回して取得します。）
• 地上デジタル放送のテレビを視聴中は、視聴しているチャンネルのみ番組表が取得されます。また、8日分の番組表を取得するには、10分程度視聴し続ける必要があります。</td><td>23</td></tr>
<tr><td>予約が実行されない</td><td>視聴予約で予約した後に、電源プラグがコンセントから抜けた。</td><td>視聴予約で予約した場合は、電源プラグがコンセントから抜けていると予約が実行されません。</td><td>38</td></tr>
<tr><td rowspan="2">字幕や文字スーパーが出ない</td><td rowspan="2">1. メニューの文字スーパー表示、字幕表示がオフに設定されている。
2. 字幕や文字スーパーのある番組を選局していない。</td><td>1. メニューの文字スーパー表示、字幕表示を日本語または英語に設定してください。</td><td>68</td></tr>
<tr><td>2. 字幕の場合、字幕が表示された番組を視聴してください。</td><td>-</td></tr>
<tr><td>ダウンロードを行なったら、受信できなくなった</td><td colspan="2">ダウンロードの内容によっては、各種設定がお買上げ時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。</td><td>-</td></tr>
<tr><td>• デジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない
• デジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない</td><td colspan="2">電源スタンバイ/受像ランプが消灯してから主電源を入れ直してください。</td><td></td></tr>
</table>

HDMI 対応機器を接続中のとき

このようなときは	ここをお調べください	ページ
映像が出ない、乱れる	1. HDMIケーブルの接続を確認してください。	71
	2. 一部の機器では、正常に動作しないことがあります。	-
	3. 本体および接続機器の電源を入れてください。	
	4. 接続機器の設定を対応信号にしてください。	99
HDMI連動機器の操作ができない	• 推奨品ですか？	-
	• 本機とHDMI機器の接続方法は正しいですか？	71

※ カスタマーサポートセンターへご相談の際は、必要に応じて設定内容を確認させていただきます。

エラーメッセージ

種類	アイコン	エラーメッセージ	原因	対応
受信		(E202):信号を受信できません。アンテナおよび受信状態をお確かめください。	受信レベルが低下しました。	アンテナの設定・接続を確認してください。
		(E203):信号レベルが低下しているか、放送が休止中です。	信号レベルが低下しているか、放送が休止中です。	他のチャンネルを選局して視聴または番組表などで放送時間を確認してください。
チャンネル		(E204):該当するチャンネルはありません。チャンネルをお確かめください。	該当するチャンネルはありません。	他のチャンネルを選局して視聴または番組表などでﾁｬﾝﾈﾙを確認してください。
		受信できるチャンネルが見つかりませんでした。地上デジタル放送の初期スキャンを実行してください。	地上デジタルがスキャンされていません。	地上Dスキャン（地上D スキャン）を実行してください。
B-CAS		B-CASカードが差し込まれていません。正しく差し込んでください。	B-CASカードが正しく差し込まれていません。	B-CASカードを正しく差し込んでください。
		(XXX):このB-CASカードは使用できません。	使用不可なB-CASカードが挿入されました。※XXXはカードステータス	付属のB-CASカードを正しく差し込んでください。
		(XXX):このB-CASカードは交換が必要です。	交換が必要なB-CASカードが挿入されました。※XXXはカードステータス	B-CAS社カスタマーサポートセンターに相談してください。
		(XXX):未契約チャンネルです。	選局した番組は未契約です。※XXXはカードステータス	契約を希望するときは、該当の放送局のカスタマーサポートセンターに相談してください。
タイマー		オンタイマーによる起動後無操作により、まもなく電源が切れます。	オンタイマーにより電源が入って起動されたときに、無操作時間が59分経過すると表示されます。	メッセージが表示された後、無操作時間が１分継続されると、自動的に電源が切れます。視聴の継続を希望するときは、リモコンの決定ボタンを押してください。
		無操作電源オフにより、まもなく電源が切れます。	無操作電源オフ時間の1分前に表示されます。	視聴の継続を希望するときは、リモコンの決定ボタンを押します。
		無信号電源オフにより、まもなく電源が切れます。	無信号電源オフ時間の1分前に表示されます。	アンテナの設定・接続や調整が正しい確認をしてください。
番組表 EPG		時間情報を正しく取得できない為、番組表を終了します。	番組表起動時に、現在時刻が取得できていません。	時刻表示が行われるのを確認してから番組表の起動を行ってください。
		番組表を表示することができません。	デジタル放送視聴中以外で、番組表の表示操作をおこないました。	デジタル放送視聴中に番組表の表示を行ってください。
		時間情報を正しく取得できない為、番組情報を表示できません。	番組情報の起動で時間情報の取得ができませんでした。	デジタル放送を正しく受信できるようにアンテナの接続や設定を確認してください。
		番組情報を表示することができません。	番組情報の受信に失敗しました。	入力切換がテレビになっているか確認ください。
予約		予約設定を完了しましたが、ハードディスクの残容量が少ない為、録画できない場合があります。	予約登録時に、ハードディスクの残量が少ない場合に表示するメッセージです。	不要な録画番組を削除して、ハードディスク容量の確保を行ってください。
		予約設定を完了しましたが、ハードディスクが、正常に接続されていない為、録画できない場合があります。	予約登録時に、ハードディスクの接続が確認できません。	ハードディスクが正しく接続されているか確認してください。
		予約設定を完了しましたが、録画件数が300件の為、録画できない場合があります。	予約登録時に、録画保存件数が最大の場合に表示するメッセージ。	不要な録画番組を削除してください。
		まもなく視聴予約が終了する為、テレビの電源を切ります。	電源オフからの視聴予約実行で、無操作で視聴予約終了時刻の30秒前に表示されます。	視聴の継続を希望するときは、リモコンボタンを操作してください。
		予約件数が50件の為、予約できません。	予約件数が最大となりました。	不要な予約を削除してください。
		番組の放送時間が未定の為、予約できません。	番組の放送時間が確定されていません。	番組の放送時間が確定されていません。予約を希望する場合は、確定後予約するか時間指定で予約してください。
		この番組は予約対象外の為、予約できません。	放送の種類がテレビ以外です。	放送の種類がテレビの番組を予約してください。

種類	アイコン	エラーメッセージ	原因	対応
予約		番組の放送時間が不足している為、予約できません。	すぐに終了する番組です。	予約を希望するときは、時間指定で 1 分以上録画してください。
		この番組はコピー禁止の為、予約できません。	コピー禁止番組を予約しました。	コピー禁止番組は、予約できません。
		この予約は12時間を超過している為、予約できません。	時間指定で、12時間を越えて予約しました。	時間指定で、12時間以内で指定してください。
		録画できない番組です。 映像と音声のある番組のみが予約可能です。	映像のない番組を録画予約しました。	映像のある番組を録画予約してください。
		録画準備中の為、直ちに予約取り消しできません。	録画開始15秒以内に予約の取消操作をしました。	録画開始15秒後に予約の取消をしてください。
		この予約は実行中の為、取り消しできません。	実行中の予約の取り消し操作をしました。	実行中の予約の取り消しはできません。
ハードディスク		録画用USBハードディスクの接続を確認できません。 接続を確認してください!	**録画リスト**ボタン押下時、USBハードディスクの接続が検出できていない場合に表示します。	録画用USBハードディスクの接続を確認してください。
		接続のUSBハードディスクは録画再生用ではありません。 録画用フォーマットを行ってください!	検出実行で、USBハードディスクのフォーマットが録画再生用ではありませんでした。	USBハードディスクを確認してください。接続したUSBハードディスクを録画用ハードディスクとするときは、録画用フォーマットを行ってください。
		録画再生用USBハードディスクの接続が確認できません。 接続を確認してください!	検出実行で、USBハードディスクが検出できませんでした。	USBハードディスクの接続を確認してください。
		接続のUSBハードディスクは正常な動作が確認できませんでした。	USBハードディスクの動作確認で失敗しました。	USBハードディスクの接続を確認してください。 問題なければハードディスクの初期化を行ってください。
		接続および初期化を確認してください。	ハードディスクの初期化が正常に行われませんでした。	ハードディスクの接続を確認してください。
		正しく初期化できませんでした。 接続のハードディスクを確認してください。	ハードディスクの初期化が正常に行われませんでした。	ハードディスクの接続を確認してください。 再度、ハードディスクの初期化を行ってください。
		ハードディスクを修復中です。お待ちください。	録画または再生中にハードディスクの電源またはUSBケーブルを外したりした場合、ハードディスクを自動的に修復します。	再び**録画リスト**ボタンなどを操作し、自動修復が完了したことをご確認ください。
		USB端子に接続したハードディスクは使用ができません。 録画再生機能を行う場合は録画専用USB端子に接続してください。	USB2端子に録画用ハードディスクを接続しました。	録画用ハードディスクはUSB1端子に接続してください。
録画		ハードディスクにアクセスできない為、録画できません。	ハードディスクへのアクセスができません。	ハードディスクの接続を確認ください。
		ハードディスクの残容量が少ない為、録画できません。	ハードディスクの残りの容量が1GB未満になりました。	不要な録画番組を削除して、ハードディスク容量の確保を行ってください。
		この番組はコピー禁止の為、録画できません。	コピー禁止番組です。	コピー禁止番組は、録画できません。
		この番組は非契約の為、録画できません。	契約していない番組です。	契約していない番組は録画できません。 契約を希望するときは、該当の放送局のカスタマーサポートセンターに相談してください。
		B-CASカードが読み取れない為、録画できません。	B-CASカード異常またはB-CASカードが正しく差し込まれていません。	B-CASカードを正しく差し込んでください。
		録画実行中の為、録画できません。	録画中に、ワンタッチ録画の操作を行いました。	録画中は、ワンタッチ録画はできません。 録画を停止して、ワンタッチ録画を行ってください。
		番組が休止中または受信できない為、録画できません。	休止中または信号レベルが低く受信できない番組でリモコンの録画ボタンを押しました。	休止中または信号レベルが低く受信できない番組は録画できません。
		録画件数が300件に達している為、録画できません。	ハードディスクに録画された番組数が300件になりました。	ハードディスクに録画された不要な録画番組を削除してください。
		エラー検出にて録画できません。	ワンタッチ録画にチューニングの失敗などの何らかのエラーを検出しました。	暫くしてからワンタッチ録画を行ってください。 それでも、ワンタッチ録画できないときは、ハードディスクの接続や設定を確認してください。

種類	アイコン	エラーメッセージ	原因	対応
録画		録画準備中の為、直ちに停止できません。	録画開始から15秒経過前に録画停止を行いました。	録画開始から15秒経過後に録画停止を行ってください。
		まもなく録画予約が開始する為、録画できません。	録画予約開始30秒前にワンタッチ録画を行いました。	録画予約開始30秒前にワンタッチ録画はできません。 ワンタッチ録画を希望するときは、録画を停止してからワンタッチ録画を行ってください。
		USB端子に接続した録画用ハードディスクは使用ができません。 録画再生機能を行う場合は録画専用USB端子1に接続してください。	USB端子2に録画用ハードディスクを接続しました。	録画用ハードディスクはUSB1録・再専用端子に接続してください。
		テレビ以外の外部入力は録画できません。	入力切換がテレビ以外でワンタッチ録画を行いました。	入力切換がテレビ以外ではワンタッチ録画できません。 入力切換をテレビにしてください。
		非対応の信号が入力されました。 入力した信号を確認してください。	PC、HDMIの入力時に非対応信号が入力されました。	PC、HDMIの入力時で対応の信号を入力してください。
		録画できない番組です。 映像と音声のある番組のみが録画可能です。	データサービス（映像なし）番組のワンタッチ録画を行いました。	映像と音声のある番組をワンタッチ録画してください。
USB		USB端子に接続した記憶装置は使用ができません。 確認してください。	マイメディア用のUSBポートに対してフォーマットされていないメディアを接続した場合に表示する。	対応するフォーマットのUSB機器を接続してください。
		USB端子に接続した記憶装置は初期化されていません。 接続しているUSB機器を確認してください。	USB2端子に接続されたUSB機器のフォーマットが違っています。	USB2写真・音楽端子に接続したUSB機器を確認してください。
		USB機器が認識できません。 接続しているUSB機器を確認してください。	USB機器が電源ON、又はマウントできません。	USB取り外しを行いませんでしたか？ USB機器を取外してからもう一度USB端子に接続してください。
		USB機器にアクセスできません。 接続しているUSB機器を確認してください。	USB機器にアクセスできません。	接続したUSB機器を確認してください。
再生		ファイル異常の為、再生できません 録画リストに戻ります。	再生中の録画番組ファイルにエラーが検出されました。	この録画番組ファイルは再生することはできなくなりました。 他の録画番組ファイルの再生をお願いします。
音楽		このファイルは再生できません。	この音楽ファイルは再生できません。	再生できない音楽ファイルです。
写真		このファイルは表示できません。	表示不可能な写真ファイルを表示しようとしました。	表示不可能な写真ファイルです。
		1つもファイルが選択されていません。	スライドショーで1つもファイルが選択されていません。	スライドショーは複数の写真を順次表示します。 表示する写真を選択してください。
		BGMフォルダーが設定されていません。	BGMの設定がオンの設定のときに、BGMフォルダーが指定されていません。	BGMの設定をオフに設定するか、BGMフォルダーを正しく指定してください。
		設定されているBGMフォルダーに音楽ファイルがありません。	指定したBGMフォルダーに音楽ファイルがありません。	音楽ファイルのあるフォルダーをBGMフォルダーに指定してください。
ネットTV		コンテンツサーバーに接続できませんでした。 インターネットへの接続を確認してください。	ネットTVでのコンテンツサーバーへの接続に失敗しました。	LAN接続および設定を確認してください。
セキュリティー		コンテンツの鍵に関するエラーを検出しました。	コンテンツサーバー接続中に、Marlin DRM Key（ATK/ARK)の改竄チェックによるエラーを検出しました。	当社カスタマーサポートセンターへ問い合わせください。
設定		現在、録画または視聴予約実行中の為、スキャンを実行できません。	録画、または視聴予約実行中にスキャンを実行しました。	録画、または視聴予約実行中は、スキャンの実行はできません。
		現在、録画または視聴予約実行中の為、初期化を実行できません。	録画、視聴予約実行中に初期化操作を行った。	録画または視聴予約実行中は、初期化を実行できません。 録画または視聴予約実行終了後、初期化処理を行ってください。
		ヘッドホンがつながっている間は設定できません。	ヘッドホンがつながっている状態で音声設定操作を行いました。	ヘッドホンがつながっている状態で音声設定はできません。
視聴制限		視聴制限のある番組を視聴する為には視聴可能年齢を設定してください。	録画番組が視聴年齢制限番組で、視聴可能な年齢設定が行われていないときに再生操作を行った。	視聴可能な年齢で視聴年齢制限の設定を行ってください。

その他

使用上のご注意

お手入れ

お手入れは、必ず本機の電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

■ **キャビネットのお手入れ**

- キャビネットは、シンナーなどで拭いたりしないでください。変質したり、塗料がはげたりすることがあります。
- 汚れは柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。

■ **スクリーン（液晶パネル）のお手入れ**

- 本機のスクリーンの表面は、付属のクリーニングクロスまたは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭くと表面に傷がつきますのでご注意ください。
- 指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- 画面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。

結露について

設置時や冷暖房機器などで急激に温度差の影響を受けると、本機内部で結露が発生することがあります。
そのまま使用すると故障の原因となりますので、いったん電源を切り、本機の電源プラグをコンセントから抜いて一定の温度の場所にしばらく置いてからご使用ください。

天候不良によって、画質、音質が悪くなる場合があります

雨の影響により衛星からの電波が弱くなっている場合は、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。（降雨対応放送が行われている場合）降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

110 度 CS デジタル放送をご覧になるには

110度CSデジタル放送に対応したアンテナが必要です。また、ブースターや分配器などをご使用の場合は、2150MHzまたはそれ以上の周波数対応の伝送機器が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

アンテナの点検・交換について

アンテナは風雨にさらされるため、美しい映像でお楽しみ頂くためにも定期的に点検・交換することをおすすめします。特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

操作できなくなった場合は

本機が操作できなくなった場合は、本機の電源プラグをコンセントから抜いて、1 分間ほど待ってから、再度電源プラグをコンセントに入れ、リモコンで電源を入れてご確認ください。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（470MHz~2072MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナ線の途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。また、アンテナの接続時にアンテナ線や分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをご使用ください。

赤外線通信機器について

赤外線コードレスマイクや赤外線コードレスヘッドホンなどの通信機器は、通信障害により、使用できない場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

本機に記憶される個人情報などについて

- 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力したお客様の個人情報が記録されます。本機を廃棄、譲渡等する場合には**初期化**（58ページ）を実施して、本機内のメモリーに記録されているデータを消去することを強くおすすめします。
- お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障、修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化、消失する恐れがあります。これらの場合の損害や不利益について、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- B-CASカードの登録廃止、登録名義変更などについては、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにお問い合わせください。
  お問い合わせ
  カスタマーサポートセンター TEL.0570-000-250

録画・録音について

- 著作権保護のため、コピー禁止された番組は録画することができません。
- 録画・録音した番組は、個人で楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。録画・録音したものを権利者の許諾なく、複製・改変したり、インターネットなどに送信・掲示したりすることは著作権法上禁止されていますので、ご注意ください。

  なお、著作権法違反によって生じた損害に関しては、当社は一切の責任を負いませんので、自己責任のもとでご利用ください。

画面で発生することがある有色の点について

液晶パネルは非常に精密な技術で作られていますが、ごくまれに（0.01%以下）、画素欠けや常時点灯する画素が発生してしまうことがあります。
画面上の一部に黒い点（常に光らない画素）や輝点（常時点灯する画素）のある場合があっても、これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

USB ハードディスクについて

- USBハードディスクは非常に精密な機器です。使用状況によっては部分的に破損して、再生映像にノイズが出たり、最悪の場合は録画や再生が全くできなくなることがあります。
- USBハードディスクには寿命があり、使用状態によっては数年で異常をきたす場合があります。USBハードディスクに録画した映像にノイズが発生しやすくなった場合は、USBハードディスクを交換してください。
- 本機では複数のUSBハードディスクを交換して使用することができますが、ひとつのUSBハードディスクを複数のテレビで使用することはできません。番組を録画したUSBハードディスクを別のテレビに取り付けて使用する場合は、初期化をしてください。
- 本機を長時間使用しないときにはUSBハードディスクの機能に支障をきたす場合があります。ときどき電源を入れて本機を使用してください。

その他の留意点について

- 万一、本機の故障や受信障害などにより、視聴および録画、録音できなかった場合の補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。
- この説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については画面でご確認ください。
- 地震・雷など自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など）に関して一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- USBハードディスクの動作中に電源プラグをコンセントから抜いたり、コンセントの元につながっているブレーカーを落としたりすると、録画された内容がすべて消えたり、ハードディスクが故障したりすることがありますので、注意してください。
- USBハードディスクに正しく記録（録画、録音など）できなかった内容または変化・消失した内容の補償、および付随的な損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 他の接続機器との組み合わせによる誤動作や動作不能、誤操作などから生じた損害（録画機器などの故障、録画内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 故障・修理のときなどに、データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部または全てが変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

用語説明

1080p（1125p）

アスペクト比：16:9
走査方式：プログレッシブ（順次走査）
有効走査線数：1080本（総走査線数：1125本）
フレームレート：59.94フレーム/秒
有効画素数：1920×1080,1440×1080/フレーム
対応D端子：D5
デジタルハイビジョンの高画質

720p（750p）

アスペクト比：16:9
走査方式：プログレッシブ（順次走査）
有効走査線数：720本（総走査線数：750本）
フレームレート：59.94フレーム/秒
有効画素数：1280×720,960×720/フレーム
対応D端子：D4,D5
デジタルハイビジョンの高画質

1080i（1125i）

アスペクト比：16:9
走査方式：2:1インターレース（飛越走査）
有効走査線数：1080本（総走査線数：1125本）
フレームレート：29.97フレーム/秒、59.94フィールド/秒
有効画素数：1920×1080,1440×1080/フレーム
対応D端子：D3,D4,D5
デジタルハイビジョンの高画質

480p

有効走査線数：480本（有効線数：525本）
プログレッシブ方式（順次走査）
デジタルハイビジョンに近い高画質
対応Ｄ端子：D2,D3,D4,D5

480i

有効走査線数：480本（有効線数：525本）
インターレース方式（飛越走査）
対応Ｄ端子：D1,D2,D3,D4,D5

110 度 CS デジタル放送

BSデジタル放送の放送衛星（BS）と同じ東経110度の通信衛星（CS）を利用したデジタル放送で、BSデジタル放送と同一アンテナで受信できるのが特長です。
細かいジャンルに特化した多数チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴します。一部、無料放送もあります。

16:9

デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ視野が広い臨場感のある映像が楽しめます。

AAC（Advanced Audio Coding）

デジタル放送は限られた電波を有効に使用する為に映像や音声を圧縮して放送されます。
AACはデジタル放送で利用されている音声圧縮方式で、圧縮率が高いにもかかわらず、高音質で多チャンネル音声（5.1チャンネルサラウンドなど）にも対応できる方式です。

ADSL 回線

ブロードバンド回線のひとつで、アナログ電話回線の音声通話に使用しない帯域を使った回線です。

AV（Audio Visual または Audio Video）

音声や映像に関する技術や製品の総称です。テレビやレコーダー、オーディオプレーヤーなどをAV機器と呼びます。

B-CAS カード（ビーキャスカード）

各ユーザー独自の番号などが記載されたカードで、地上・BS・110度CSデジタル放送の視聴にはこのB-CASカードの受信機への挿入が必要となります。有料放送の視聴を希望する場合には、放送局への申し込みが必要です。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

BS デジタル

2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、BS(アナログ)放送に比べより高画質でチャンネルの放送を楽しむことができます。さらにBSデジタル放送では、ニュース、スポーツ、番組案内などの情報を提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加可能なデータ放送など、多彩なサービスを行っています。

CATV(ケーブルテレビ)

ケーブル(有料)テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビを契約する事によって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を受信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。本機では「パススルー方式」のCATVに対応しています。

CATV 回線

ブロードバンド回線のひとつで、ケーブルテレビ網を使った回線です。

DVI(Digital Visual Interface)

コンピューターとディスプレイを接続するための規格のひとつです。デジタル信号で映像データをやりとりするため画質の劣化が少なく、高画質な表示ができます。DVI-Iはデジタル信号に加え、アナログ信号での映像データのやりとりもできます。

D 端子

高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号(Y)と色差信号(Cb/Pb, Cr/Pr)を3本のケーブルで接続(コンポーネント接続)していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度、色差信号のほかに映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1～D5の規格があり(本機ではD5に対応)、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

HDMI(High Definition Multimedia Interface)

ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるAVインタフェースです。
高精細な映像入力に対応しています。

HDMI-ARC (HDMI Audio Return Channel)

デジタルサラウンドを楽しむために、テレビとホームシアター、アンプなどのAV機器を接続することができます。HDMI-ARC対応機器同士の接続では、HDMIケーブル1本で接続できるようになり、光デジタルケーブルでの接続は不要となります。

HDMI-CEC (HDMI Consumer Electronics Control)

HDMIケーブルを介して制御信号を伝送し、機器間の連携動作を実現する規格です。テレビとホームシアターやBD・DVDプレーヤーなどのAV機器をHDMIケーブルで接続することで、テレビのリモコン操作でAV機器の操作を行ったり、接続した機器相互の電源を自動的に入/切することもできるようになります。

HTML(Hyper Text Markup Language)

インターネットのホームページを作る為の記述言語です。HTMLで書かれたデータをブラウザが読み取ってホームページが表示されます。

IP(Internet Protocol)

インターネットでの通信に関する規約のことです。
ネットワークに接続された機器はIPを利用して通信していて、機器ごとにIPアドレス(住所のようなもの)が割り振られています。

LAN(Local Area Network)

コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。
一般家庭や企業のオフィスなど、小さな規模で用いられています。

MPEG(Moving Picture Experts Group)

デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要です。MPEGは、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の1つです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って映像データを圧縮するもので、圧縮レートは映像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

NTSC(National Television System Committee)

日本のアナログ放送のカラーテレビ放送方式の標準規格です。この規格は、毎秒30フレーム(フィールド周波数60Hz)、有効走査線数480本のインターレース方式です。

PCM（Pulse Code Modulation）

音楽CDやDVDビデオなどは、音声がデジタルデータで記録されています。音楽CDで利用されているPCMは、音声などを数値に変換してデジタルデータにする方式のひとつです。圧縮を行わないので、原音に近い高品質な音を再現できます。本機とオーディオ機器をデジタル音声（光）端子で接続すると、音声をPCMとAACのどちらで出力するかが設定できます。

TruMotion

動きの激しい映像が自然に表示されます。

VOD（Video On Demand）

ビデオ・オン・デマンドは、視聴者が観たいときに様々な映像コンテンツを視聴する事ができるサービスです。

WAN

Wide Area Network(ワイド・エリア・ネットワーク)の略で、コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。広域通信網とも呼ばれ、大きな規模で用いられています。

Web サイト

サーバーに保存されている、関連したページの集まりのことです。

インターネットサービスプロバイダー

ご家庭のパソコンなどをインターネットに接続するためのサービスを提供している事業者のことです。プロバイダーと呼ばれたり、ISPと表記されることもあります。

インターレース（飛び越し走査）

テレビやビデオの映像表示では、有効走査線のうち、まず奇数番めの有効走査線を描きます。（この1画面を1フィールドといいます）次に偶数番めの有効走査線を描きます。これで、1枚の完全な映像（1フレーム）を作っていく方式です。「480i」「1080i」の「i」はインターレース（interlaced）を表します。

インテリジェントセンサー

周りの明るさを自動的に感知して、画面の明るさを調節します。

液晶パネル

液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。環境に配慮した低消費電力で動作する利点があります。

お知らせ

地上・BS・110度CSデジタル放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。

キャッシュ

ブラウザが、表示したページのデータを一時的に保管しておくところです。
ページのデータは、インターネットを通じて取り込まれています。毎回インターネットからデータを取り込んで表示させると、データを取り込むための時間がかかってしまいます。このため、保管したデータを再利用し、データを取り込むための時間を節約しています。

コンポーネント接続

映像信号を輝度信号（Y）と色差信号（Cb/Pb、Cr/Pr）の3つのコンポーネント（構成部分）に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード（コンポーネントケーブル）を用います。通常の映像端子による接続に比べ、色のキレが良く、チラツキのない画質が得られます。

コンポジット接続

通常の映像端子（ビデオ端子）を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像・音声端子の技術では、黄・白・赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

サーバー

コンピューター・ネットワークでサービスや情報を提供するコンピューターのことです。
インターネットの世界では、Webページのデータを保存しているWWWサーバー、指定したURLがどこにあるかを探すDNSサーバー、企業などの内部ネットワークとインターネットの間で効率よくWebページを表示したり、内部ネットワークを保護したりするプロキシサーバーなど、いろいろなサーバーが無数にあります。

地上デジタル放送

2003年12月から東京・大阪・名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始されている放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

ハードディスク（Hard Disk）

代表的な記憶装置の一つです。HDD（ハードディスクドライブ）と略されることが多いです。
磁性体を塗布または蒸着した金属のディスク（プラッタ）を一定の間隔で何枚も重ね合わせた構造になっていて、これをモーターで高速に回転させて磁気ヘッドを近づけてデータの読み書きを行います。
磁気ヘッドとディスクは10nm程度と非常に接近するため、振動に弱いのが欠点です。
本機では、USBケーブルにより外付け型のハードディスク（USBハードディスク）を接続することにより番組を録画することができます。

ハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。
従来の地上アナログテレビ放送が480本の有効走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像（HD）」と「デジタル標準映像（SD）」という異なる画質で放送されています。

ハブ

LANなどのネットワークのケーブルを分けたり、中継したりする機器です。

光回線

ブロードバンド回線のひとつで、光ファイバー網を使った回線です。ADSL回線やCATV回線に比べてデータの転送スピードの速さが特長です。

ブックマーク

ページのURLを記憶する機能です。
ブックマークに登録することで、URLを入力したり、何度もリンクをたどったりする必要がなくなります。
「お気に入り」と呼ばれることもあります。

ブラウザ

インターネットのページを見るためのソフトウェアです。Webブラウザ、インターネットブラウザと呼ばれることもあります。

ブロードバンド回線

一度に大量のデータをやりとりすることができるインターネットに接続するための回線のことです。
光回線、CATV回線、ADSL回線などがあります。

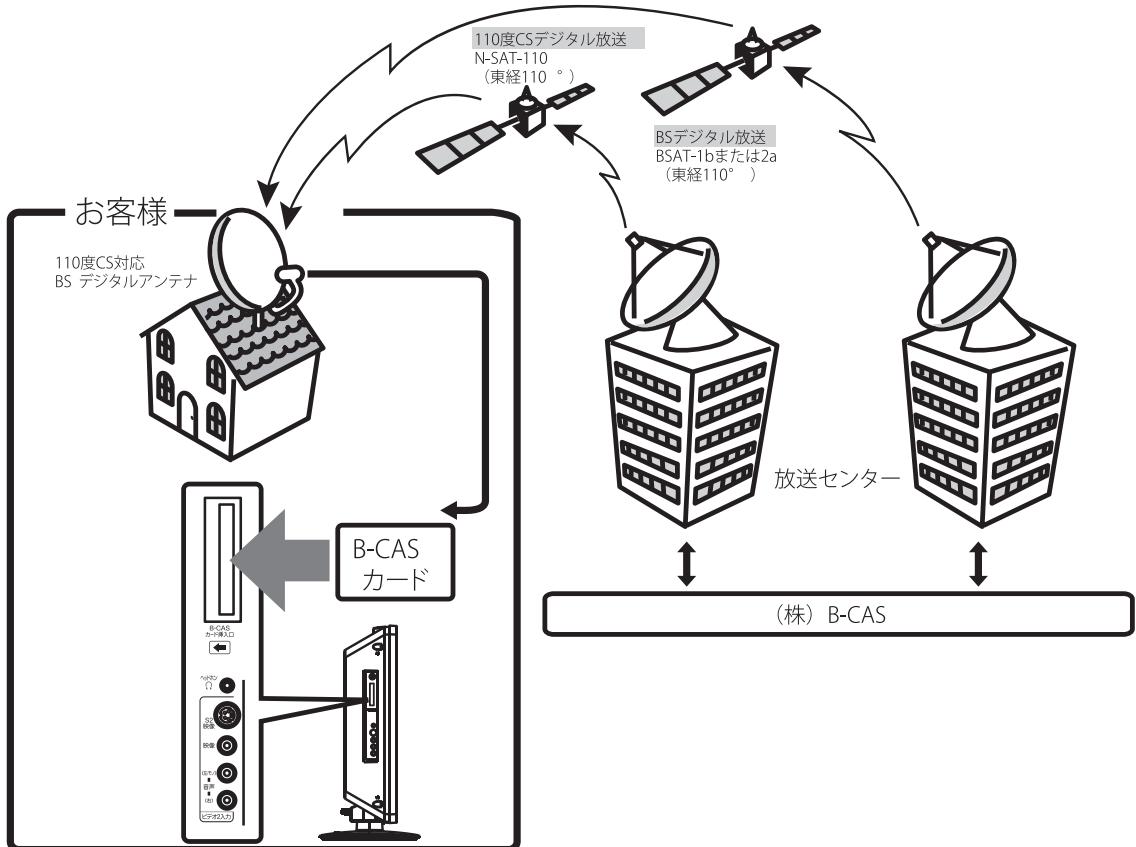
プログレッシブ（順次走査）

飛び越し走査（「インターレース」の項を参照）をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおり描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ（progressive）を表します。

マルチビュー TV

１サービスで、複数の映像/音声を関連付けて放送するサービスのことです。
ゴルフ中継などで（メイン）総合チャンネル/（サブ）18番ホールなどのように同時に放送するサービスです。

文字コード

コンピューターの内部は、すべて0と1の組み合わせで成り立っています。画面に表示される文字も0と1の組み合わせになります。この0と1の組み合わせをどの文字にするのかを取り決めたものが文字コードです。
世界中にはさまざまな文字があり、その文字に合わせて各地域で標準となっている文字コードがあります。このため、インターネットのページを作成するために使われた文字コードとブラウザの文字コードが異なる場合もあり、この場合、文字が正しく表示されなくなることがあります。

LED 部分制御（ローカルディミング）

液晶パネルのバックライトを制御する技術のひとつです。
液晶パネルの光源となるLEDバックライトのユニットをいくつかの領域（エリア）に分けて映像の黒い部分は輝度を下げ、明るい部分は輝度を上げることによって、コントラスト比の向上や消費電力の削減を実現する機能です。

デジタル放送について

B-CASカードによる限定受信システム（CAS）のしくみ

BSデジタル放送および110度CSデジタル放送では、限定受信システム（CAS）により本機に付属のB-CASカードを挿入しておくと、有料番組の契約や購入状況情報がB-CASカードに記憶されます。その情報は電話回線を使って（株）B-CAS へ自動送信され、管理されます。

B-CAS カードの登録

本機に付属のB-CASカードの台紙の一部がユーザー登録用はがきになっています。台紙に記載の文面をよくお読みのうえ、ユーザー登録はがきに必要事項を記入・押印してポストに投かんし、B-CASカード登録をおすすめします。（登録料は無料です。）

デジタル放送を視聴する場合には、必ず B-CAS カードを挿入してください。

B-CASカードは、有料放送の課金や放送局からのメッセージの管理等のほか、著作権保護の為のコピー制御にも利用されています。

BSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

- WOWOW、スター・チャンネルなどのBSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、B-CASカードの登録のほかに、個別の受信契約が必要となります。
- 有料放送を視聴するには、お客様の視聴したい番組を放送している放送局へ加入申し込みをして契約する必要があります。本機に同梱されている加入契約書に必要事項をご記入のうえ、ポストに投かんしてください。
- 詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2011年8月現在のBSデジタル放送局（NHK と有料放送局）の電話番号、ホームページアドレスおよびチャンネル番号は、次のようになっています。

<table>
<tr><th>BS 放送局</th><th>お問い合わせ電話番号/ホームページアドレス</th></tr>
<tr><td>NHK BS1 (101ch)
NHK BSプレミアム (103ch)</td><td>0120 - 933 - 933(受信契約専用フリーダイヤル)
0570 - 01 - 2011（全般についてのお問い合わせ）
受付時間9:00～20:00(年中無休)
http://www.nhk.or.jp/</td></tr>
<tr><td colspan="2">NHK 衛星放送受信契約をされていない方は、NHK と衛星放送受信契約が必要です。</td></tr>
<tr><td>WOWOW（191 、192 、193ch）</td><td>0120 - 580807(フリーダイヤル)
受付時間9:00～20:00(年中無休)
http://www.wowow.co.jp/</td></tr>
<tr><td colspan="2">WOWOW はテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。独立データ放送（791ch）は無料放送です。</td></tr>
<tr><td>スター・チャンネル（200ch）</td><td>0570 - 013 - 111(フリーダイヤル)
PHS、IP電話のお客様は 045 - 339 - 0399
受付時間10:00～18:00
http://www.star-ch.co.jp/</td></tr>
<tr><td colspan="2">スター・チャンネルBS はテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。独立データ放送（800ch）は無料放送です。スカパー！ｅ ２カスタマーサポートセンターが、視聴申し込みを受け付けております。</td></tr>
</table>

- NHKでは、BSデジタル放送のメッセージ機能を利用して受信確認を行っています。すでにNHK と衛星放送受信契約されていても、本機に同梱されている「B-CASカードユーザー登録はがき」をお送りいただけない場合、または、はがきを送っても下部の「はい」に○がついていない場合は、B-CASカードを挿入して30 日経過後、NHK-BSデジタル放送のチャンネルに合わせると、画面左下にNHKへのご連絡をお願いするメッセージが表示されます。このメッセージは、画面に表示されるNHKのフリーダイヤルにお電話いただき、B-CASカード番号、住所、お名前、電話番号などをお伝えいただければ、表示されなくなります。
- 一部のデータ放送など、無料放送でもユーザー登録が必要な場合があります。詳しくは、それぞれの放送局へお問い合わせください。

BSデジタル放送での地上デジタル放送（セーフティネット）について

- BS291からBS298は、地上デジタル放送を通常アンテナにて視聴できない地域の視聴者へ、BSデジタルの地上デジタル再送信放送により視聴を可能としているものです。
- 視聴するには、ご視聴される方々のお住まいの場所が指定された難視聴地域であり、BS291などの案内画面に従って、視聴申請をする必要があります。

110度CSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

110度CSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、BSデジタル放送と異なり、個別チャンネルの放送事業者毎ではなく、「スカパー! e ２」が、放送チャンネル受信契約の代行を行うこととなります。

- 110度CSデジタル放送では、チャンネル毎の受信契約のほかに、個別に契約申込されるよりも視聴料金がお得なパック契約が用意される場合があります。
- 詳しくは、カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。2011年4月現在の110度CSデジタル放送のカスタマーサポートセンター電話番号とホームページアドレスは次のようになっています。

110度CSデジタル放送	お問い合わせ電話番号/ホームページアドレス
スカパー! e ２カスタマーサポートセンター	0570 - 08 - 1212(フリーダイヤル) 携帯電話またはIP電話のお客様は、 045 - 276 - 7777 受付時間10:00～20:00(年中無休) http://www.e2sptv.jp/

地上デジタル放送地域名表

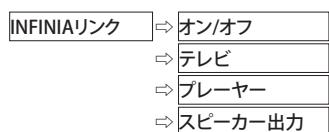
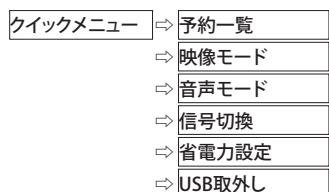
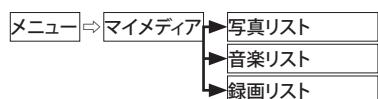
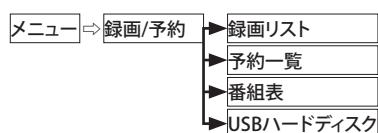
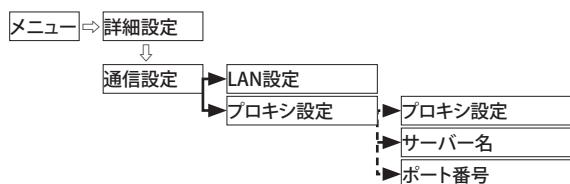
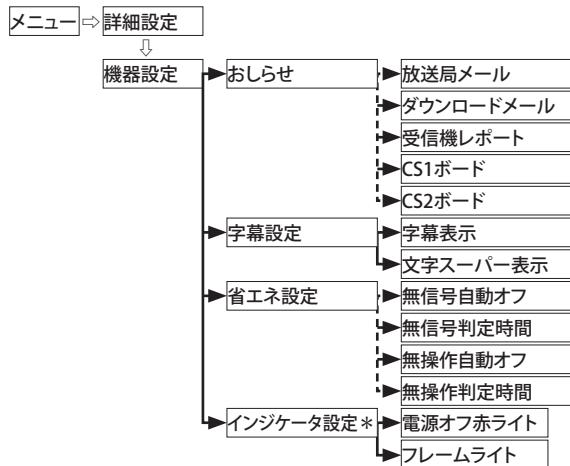
例：

1	リモコンボタンの番号
011	受信チャンネル
HBC 旭川	放送局名

都道府県	リモコンボタン											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道（全域）	011	021	031		051	061	071	081				
	HBC 北海道 放送	NHK 教育 札幌	NHK 総合 札幌		STV 札幌 テレビ	HTB 北海道 テレビ	TVH	UHB				
北海道（旭川）	011	021	031		051	061	071	081				
	HBC 旭川	NHK 教育 旭川	NHK 総合 旭川		STV 旭川	HTB 旭川	TVH 旭川	UHB 旭川				
北海道（帯広）	011	021	031		051	061	071	081				
	HBC 帯広	NHK 教育 帯広	NHK 総合 帯広		STV 帯広	HTB 帯広	TVH 帯広	UHB 帯広				
北海道（釧路）	011	021	031		051	061	071	081				
	HBC 釧路	NHK 教育 釧路	NHK 総合 釧路		STV 釧路	HTB 釧路	TVH 釧路	UHB 釧路				
北海道（北見）	011	021	031		051	061	071	081				
	HBC 北見	NHK 教育 北見	NHK 総合 北見		STV 北見	HTB 北見	TVH 北見	UHB 北見				
北海道（室蘭）	011	021	031		051	061	071	081				
	HBC 室蘭	NHK 教育 室蘭	NHK 総合 室蘭		STV 室蘭	HTB 室蘭	TVH 室蘭	UHB 室蘭				
北海道（札幌）	011	021	031		051	061	071	081				
	HBC 札幌	NHK 教育 札幌	NHK 総合 札幌		STV 札幌	HTB 札幌	TVH 札幌	UHB 札幌				
北海道（函館）	011	021	031		051	061	071	081				
	HBC 函館	NHK 教育 函館	NHK 総合 函館		STV 函館	HTB 函館	TVH 函館	UHB 函館				
東北（青森）	011	021	031		051	061						
	RAB 青森放送	NHK 教育 青森	NHK 総合 青森		青森 朝日放送	ATV 青森 テレビ						
東北（岩手）	011	021		041	051	061		081				
	NHK 総合 盛岡	NHK 教育 盛岡		テレビ 岩手	岩手 朝日 テレビ	IBC テレビ		めんこい テレビ				
東北（宮城）	011	021	031	041	051			081				
	TBC テレビ	NHK 教育 仙台	NHK 総合 仙台	ミヤギ テレビ	KHB 東日本 放送			仙台放送				
東北（秋田）	011	021		041	051			081				
	NHK 総合 秋田	NHK 教育 秋田		ABS 秋田放送	ABS秋田 朝日放送			AKT 秋田 テレビ				
東北（山形）	011	021		041	051	061		081				
	NHK 総合 山形	NHK 教育 山形		YBC 山形放送	YTS 山形 テレビ	テレビュー 山形		さくらんぼ テレビ				
東北（福島）	011	021		041	051	061		081				
	NHK 総合 福島	NHK 教育 福島		福島中央 テレビ	KFB 福島放送	テレビュー 福島		福島 テレビ				

都道府県	リモコンボタン											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
関東 （茨城）	011	021		041	051	061	071	081				121
	NHK 総合 水戸	NHK 教育 東京		日本 テレビ	テレビ 朝日	TBS	テレビ 東京	フジ テレビジョン				放送大学
関東 （栃木）	011	021	031	041	051	061	071	081				121
	NHK 総合 東京	NHK 教育 東京	とちぎ テレビ	日本 テレビ	テレビ 朝日	TBS	テレビ 東京	フジ テレビジョン				放送大学
関東 （群馬）	011	021	031	041	051	061	071	081				121
	NHK 総合 東京	NHK 教育 東京	群馬 テレビ	日本 テレビ	テレビ 朝日	TBS	テレビ 東京	フジ テレビジョン				放送大学
関東 （埼玉）	011	021	031	041	051	061	071	081				121
	NHK 総合 東京	NHK 教育 東京	テレ玉	日本 テレビ	テレビ 朝日	TBS	テレビ 東京	フジ テレビジョン				放送大学
関東 （千葉）	011	021	031	041	051	061	071	081				121
	NHK 総合 東京	NHK 教育 東京	チバ テレビ	日本 テレビ	テレビ 朝日	TBS	テレビ 東京	フジ テレビジョン				放送大学
関東 （東京）	011	021		041	051	061	071	081	091			121
	NHK 総合 東京	NHK 教育 東京		日本 テレビ	テレビ 朝日	TBS	テレビ 東京	フジ テレビジョン	TOKYO MX			放送大学
関東 （神奈川）	011	021	031	041	051	061	071	081				121
	NHK 総合 東京	NHK 教育 東京	tvk	日本 テレビ	テレビ 朝日	TBS	テレビ 東京	フジ テレビジョン				放送大学
甲信越 （新潟）	011	021		041	051	061		081				
	NHK 総合 新潟	NHK 教育 新潟		TeNY テレビ 新潟	新潟 テレビ21	BSN		NST				
甲信越 （山梨）	011	021		041		061						
	NHK 総合 甲府	NHK 教育 甲府		YBS 山梨放送		UTY						
甲信越 （長野）	011	021		041	051	061		081				
	NHK 総合 長野	NHK 教育 長野		テレビ 信州	abn長野 朝日放送	SBC 信越放送		NBS 長野放送				
中部 （富山）	011	021	031			061		081				
	KNB 北日本 放送	NHK 教育 富山	NHK 総合 富山			チューリップ テレビ		BBT 富山 テレビ				
中部 （石川）	011	021		041	051	061		081				
	NHK 総合 金沢	NHK 教育 金沢		テレビ 金沢	北陸 朝日放送	MRO		石川 テレビ				
中部 （福井）	011	021					071	081				
	NHK 総合 福井	NHK 教育 福井					FBC テレビ	福井 テレビ				
中部 （岐阜）	011	021	031	041	051	061		081				
	東海 テレビ	NHK 教育 名古屋	NHK 総合 岐阜	中京 テレビ	CBC	メ~テレ		岐阜 テレビ				
中部 （静岡）	011	021		041	051	061		081				
	NHK 総合 静岡	NHK 教育 静岡		静岡第一 テレビ	静岡朝日 テレビ	SBS		テレビ 静岡				
中部 （愛知）	011	021	031	041	051	061				101		
	東海 テレビ	NHK 教育 名古屋	NHK 総合 名古屋	中京 テレビ	CBC	メ~テレ				テレビ 愛知		

都道 府県	リモコンボタン											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
中部 (三重)	011	021	031	041	051	061	071					
	東海 テレビ	NHK 教育 名古屋	NHK 総合・津	中京 テレビ	CBC	メ~テレ	三重 テレビ					
近畿 (滋賀)	011	021	031	041		061		081		101		
	NHK 総合 大津	NHK 教育 大阪	BBC びわこ 放送	MBS 毎日放送		ABC テレビ		関西 テレビ		読売 テレビ		
近畿 (京都)	011	021		041	051	061		081		101		
	NHK 総合 京都	NHK 教育 大阪		MBS 毎日放送	KBS 京都	ABC テレビ		関西 テレビ		読売 テレビ		
近畿 (大阪)	011	021		041		061	071	081		101		
	NHK 総合 大阪	NHK 教育 大阪		MBS 毎日放送		ABC テレビ	テレビ 大阪	関西 テレビ		読売 テレビ		
近畿 (兵庫)	011	021	031	041		061		081		101		
	NHK 総合 神戸	NHK 教育 大阪	サン テレビ	MBS 毎日放送		ABC テレビ		関西 テレビ		読売 テレビ		
近畿 (奈良)	011	021		041		061		081	091	101		
	NHK 総合 奈良	NHK 教育 大阪		MBS 毎日放送		ABC テレビ		関西 テレビ	奈良 テレビ	読売 テレビ		
近畿 (和歌山)	011	021		041	051	061		081		101		
	NHK 教育 和歌山	NHK 教育 大阪		MBS 毎日放送	テレビ 和歌山	ABC テレビ		関西 テレビ		読売 テレビ		
中国 (鳥取)	011	021	031			061		081				
	日本海 テレビ	NHK 教育 鳥取	NHK 総合 鳥取			BSS テレビ		山陰 中央 テレビ				
中国 (島根)	011	021	031			061		081				
	日本海 テレビ	NHK 教育 松江	NHK 総合 松江			BSS テレビ		山陰中央 テレビ				
中国 (岡山)	011	021		041	051	061	071	081				
	NHK 総合 岡山	NHK 教育 岡山		RNC 西日本 テレビ	KSB 瀬戸内海 放送	RSK テレビ	テレビ せとうち	OHK テレビ				
中国 (広島)	011	021	031	041	051			081				
	NHK 総合 広島	NHK 教育 広島	RCC テレビ	広島 テレビ	広島 ホーム テレビ			TSS				
中国 (山口)	011	021	031	041	051							
	NHK 総合 山口	NHK 教育 山口	tys テレビ 山口	KRY 山口放送	yab 山口朝日							
四国 (徳島)	011	021	031									
	四国放送	NHK 教育 徳島	NHK 総合 徳島									
四国 (香川)	011	021		041	051	061	071	081				
	NHK 総合 高松	NHK 教育 高松		RNC 西日本 テレビ	KSB 瀬戸内海 放送	RSK テレビ	テレビ せとうち	OHK テレビ				
四国 (愛媛)	011	021		041	051	061		081				
	NHK 総合 松山	NHK 教育 松山		南海放送	愛媛朝日	あい テレビ		テレビ 愛媛				
四国 (高知)	011	021		041		061		081				
	NHK 総合 高知	NHK 教育 高知		高知放送		テレビ 高知		さんさん テレビ				

都道府県	リモコンボタン											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
九州沖縄（福岡）	011	021	031	041	051		071	081	021、031は、NHK 教育・北九州、NHK 総合・北九州が設定されることがあります。			
	KBC九州 朝日放送	NHK 教育 福岡	NHK 総合 福岡	RKB 毎日放送	FBS 福岡放送		TVQ 九州放送	TNC テレビ 西日本				
九州沖縄（佐賀）	011	021	031									
	NHK 総合 佐賀	NHK 教育 佐賀	STS サガ テレビ									
九州沖縄（長崎）	011	021	031	041	051			081				
	NHK 総合 長崎	NHK 教育 長崎	NBC 長崎放送	NIB 長崎国際 テレビ	NCC 長崎文化 放送			KTN テレビ 長崎				
九州沖縄（熊本）	011	021	031	041	051			081				
	NHK 総合 熊本	NHK 教育 熊本	RKK 熊本放送	KKT くまもと 県民	KAB 熊本朝日 放送			TKU テレビ 熊本				
九州沖縄（大分）	011	021	031	041	051							
	NHK 総合 大分	NHK 教育 大分	OBS 大分放送	TOS テレビ 大分	OAB 大分朝日 放送							
九州沖縄（宮崎）	011	021	031			061						
	NHK 総合 宮崎	NHK 教育 宮崎	UMK テレビ 宮崎			MRT 宮崎放送						
九州沖縄（鹿児島）	011	021	031	041	051			081				
	MBC 南日本 放送	NHK 教育 鹿児島	NHK 総合 鹿児島	KYT 鹿児島 読売TV	KKB 鹿児島 放送			KTS 鹿児島 テレビ				
九州沖縄（沖縄）	011	021	031		051			081				
	NHK 総合 那覇	NHK 教育 那覇	RBC テレビ		QAB 琉球朝日 放送			沖縄 テレビ （OTV）				

お買い上げ時の設定

<table>
<tr><td rowspan="23">初期設定</td><td colspan="2">かんたん設定</td><td colspan="2">-</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">地域設定</td><td>郵便番号設定</td><td>無設定</td></tr>
<tr><td>地域設定</td><td>東京</td></tr>
<tr><td colspan="2">チャンネル設定</td><td colspan="2">-</td></tr>
<tr><td rowspan="6">アンテナ設定</td><td rowspan="3">地上デジタル</td><td>レベル音鳴動</td><td>する</td></tr>
<tr><td>受信帯域</td><td>視聴帯域</td></tr>
<tr><td>チャンネル</td><td>視聴チャンネル</td></tr>
<tr><td rowspan="3">衛星</td><td>レベル音鳴動</td><td>する</td></tr>
<tr><td>アンテナ設置確認</td><td>電源供給
- しない</td></tr>
<tr><td>トランスポンダ</td><td>視聴トランスポンダ</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">外部入力設定</td><td>端子選択</td><td>ビデオ</td></tr>
<tr><td>表示名称</td><td>無設定</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="7">USBハードディスク</td><td>ワンタッチ録画</td><td>自動</td></tr>
<tr><td>自動</td><td>未接続</td></tr>
<tr><td>取外し</td><td>-</td></tr>
<tr><td>データ自動削除</td><td>オン</td></tr>
<tr><td>省エネモード</td><td>省エネ</td></tr>
<tr><td>動作確認</td><td>-</td></tr>
<tr><td>HDD初期化</td><td>-</td></tr>
<tr><td colspan="2">ダウンロード設定</td><td colspan="2">する</td></tr>
<tr><td colspan="2">B-CASテスト</td><td colspan="2">-</td></tr>
<tr><td colspan="2">受信機情報</td><td colspan="2">-</td></tr>
<tr><td colspan="2">初期化</td><td colspan="2">-</td></tr>
<tr><td rowspan="6">映像設定</td><td colspan="2">画面サイズ</td><td colspan="2">16:9</td></tr>
<tr><td colspan="2">eco省電力設定</td><td colspan="2">オフ</td></tr>
<tr><td colspan="2">映像モード</td><td colspan="2">標準</td></tr>
<tr><td colspan="2">TruMotion</td><td colspan="2">弱</td></tr>
<tr><td colspan="2">PCモニター設定</td><td colspan="2">-</td></tr>
<tr><td colspan="2">LED部分制御</td><td colspan="2">オン</td></tr>
<tr><td rowspan="10">音声設定</td><td colspan="2">自動音量</td><td colspan="2">オフ</td></tr>
<tr><td colspan="2">クリアボイスII</td><td colspan="2">オフ</td></tr>
<tr><td colspan="2">バランス</td><td colspan="2">0</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4">音声モード</td><td colspan="2">標準</td></tr>
<tr><td>インフィニティ</td><td>オフ</td></tr>
<tr><td>高音</td><td>50</td></tr>
<tr><td>低音
リセット</td><td>50
-</td></tr>
<tr><td colspan="2">スピーカー出力</td><td>オン</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">デジタル出力</td><td>自動</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">ARC設定</td><td>オフ</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="9">タイマー</td><td colspan="2" rowspan="5">オンタイマー</td><td>動作</td><td>しない</td></tr>
<tr><td>時刻</td><td>06時30分</td></tr>
<tr><td>選局ネットワーク</td><td>BS</td></tr>
<tr><td>チャンネル</td><td>101</td></tr>
<tr><td>繰り返し</td><td>1回</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">オフタイマー</td><td>動作</td><td>しない</td></tr>
<tr><td>時刻</td><td>23時00分</td></tr>
<tr><td>繰り返し</td><td>1回</td></tr>
<tr><td colspan="2">スリープタイマー</td><td colspan="2">--</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ロック</td><td colspan="2">暗証番号</td><td colspan="2">-</td></tr>
<tr><td colspan="2">視聴年齢制限</td><td colspan="2">無制限</td></tr>
<tr><td colspan="2">チャイルドロック</td><td colspan="2">しない</td></tr>
<tr><td rowspan="9">機器設定</td><td colspan="2">お知らせ</td><td colspan="2">-</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">字幕設定</td><td>字幕表示</td><td>オフ</td></tr>
<tr><td>文字スーパー表示</td><td>日本語</td></tr>
<tr><td rowspan="4">省エネ設定</td><td colspan="2">無信号自動オフ</td><td>オフ</td></tr>
<tr><td colspan="2">無信号判定時間(時間)</td><td>3時間</td></tr>
<tr><td colspan="2">無操作自動オフ</td><td>なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">無操作判定時間(時間)</td><td>3時間</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">インジケータ設定</td><td>電源オフ赤ライト</td><td>オフ</td></tr>
<tr><td>フレームライト</td><td>オフ</td></tr>
<tr><td rowspan="3">通信設定</td><td rowspan="2">LAN設定</td><td colspan="2">IPアドレス自動取得</td><td>する</td></tr>
<tr><td colspan="2">DNSアドレス自動取得</td><td>する</td></tr>
<tr><td>プロキシ設定</td><td colspan="2">サーバー使用</td><td>しない</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">マイメディア</td><td colspan="2">写真リスト</td><td>-</td></tr>
<tr><td colspan="2">音楽リスト</td><td>-</td></tr>
<tr><td colspan="2">録画リスト</td><td>-</td></tr>
</table>

メニュー一覧

メニュー
詳細設定
初期設定
かんたん設定
地域設定
チャンネル設定
地上Dスキャン
地上D再スキャン
地上Dリモコン設定
地上Dチャンネルスキップ設定
BSリモコン設定
BSチャンネルスキップ設定
CS1リモコン設定
CS1チャンネルスキップ設定
CS2リモコン設定
CS2チャンネルスキップ設定
アンテナ設定
地上デジタル
レベル音
受信帯域
チャンネル
衛星
レベル音
アンテナ電源供給
トランスポンダ
外部入力設定
USBハードディスク
ワンタッチ録画
検出
取外し
データ自動削除
省エネモード
動作確認
ハードディスク初期化
ダウンロード設定
B-CASテスト
受信機情報
初期化
メニュー
詳細設定
映像設定
画面サイズ
e⌀省電力設定
映像モード
インテリジェントセンサー
あざやか
標準
映画
スポーツ
ゲーム
エキスパート1
エキスパート2
詳細設定
TruMotion
PCモニター設定
解像度
自動
位置
サイズ
フェーズ
リセット
LED部分制御
メニュー
詳細設定
音声設定
自動音量
クリアボイスII
バランス
音声モード
標準
音楽
映画
スポーツ
ゲーム
スピーカー出力
デジタル出力
自動
PCM
ARC設定
メニュー
詳細設定
タイマー
オンタイマー
オフタイマー
スリープタイマー
メニュー
詳細設定
ロック
暗証番号設定
視聴制限設定
チャイルドロック

メニュー
詳細設定
機器設定
おしらせ
放送局メール
ダウンロードメール
受信機レポート
CS1ボード
CS2ボード
字幕設定
字幕表示
文字スーパー表示
省エネ設定
無信号自動オフ
無信号判定時間
無操作自動オフ
無操作判定時間
インジケータ設定＊
電源オフ赤ライト
フレームライト

メニュー
詳細設定
通信設定
LAN設定
プロキシ設定
プロキシ設定
サーバー名
ポート番号
メニュー
録画/予約
録画リスト
予約一覧
番組表
USBハードディスク
メニュー
マイメディア
写真リスト
音楽リスト
録画リスト
メニュー
ネットTV
アクトビラ
クイックメニュー
予約一覧
映像モード
音声モード
信号切換
省電力設定
USB取外し
INFINIAリンク
オン/オフ
テレビ
プレーヤー
スピーカー出力

仕様

<table>
<tr><td colspan="2">形名</td><td>47LW5700
(47LW5700-JA)</td><td>42LW5700
(42LW5700-JA)</td><td>32LW5700
(32LW5700-JA)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外形寸法（mm）
（幅 x 高さ x 奥行）</td><td>スタンド付き</td><td>1109.0 x 744.0 x 255.0</td><td>999.0 x 681.0 x 255.0</td><td>766.0 x 545.0 x 240.0</td></tr>
<tr><td>スタンド無し</td><td>1109.0 x 684.0 x 30.9</td><td>999.0 x 623.0 x 30.9</td><td>766.0 x 491.0 x 36.0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">質量（kg）</td><td>スタンド付き</td><td>20.2</td><td>15.7</td><td>10.7</td></tr>
<tr><td>スタンド無し</td><td>17.9</td><td>13.4</td><td>8.9</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力</td><td>150 W (100 V)</td><td>140 W (100 V)</td><td>120 W (100 V)</td></tr>
<tr><td colspan="2">年間消費電力（注１）</td><td>119 kWh/年</td><td>113 kWh/年</td><td>109 kWh/年</td></tr>
<tr><td rowspan="3">液晶画面</td><td>画面寸法 （mm）
（H x V）</td><td>1042.8 x 587.2</td><td>933 x 526.2</td><td>700 x 395</td></tr>
<tr><td>駆動方式</td><td colspan="3">IPS</td></tr>
<tr><td>画素数</td><td colspan="3">1920 x 1080</td></tr>
<tr><td colspan="2">形名</td><td>55LW6500
(55LW6500-JA)</td><td>47LW6500
(47LW6500-JA)</td><td>42LW6500
(42LW6500-JA)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外形寸法（mm）
（幅 x 高さ x 奥行）</td><td>スタンド付き</td><td>1297.0 x 851.0 x 341.0</td><td>1119.0 x 749.0 x 255.0</td><td>1009.0 x 686.0 x 255.0</td></tr>
<tr><td>スタンド無し</td><td>1297.0 x 785.0 x 29.9</td><td>1119.0 x 684.0 x 29.9</td><td>1009.0 x 622.0 x 29.9</td></tr>
<tr><td rowspan="2">質量（kg）</td><td>スタンド付き</td><td>27.0</td><td>21.0</td><td>16.2</td></tr>
<tr><td>スタンド無し</td><td>22.0</td><td>18.2</td><td>13.4</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力</td><td>170 W (100 V)</td><td>150 W (100 V)</td><td>140 W (100 V)</td></tr>
<tr><td colspan="2">年間消費電力（注１）</td><td>134 kWh/年</td><td>126 kWh/年</td><td>118 kWh/年</td></tr>
<tr><td rowspan="3">液晶画面</td><td>画面寸法 （mm）
（H x V）</td><td>1212.0 x 682.8</td><td>1042.6 x 587.0</td><td>932.8 x 525.4</td></tr>
<tr><td>駆動方式</td><td colspan="3">IPS</td></tr>
<tr><td>画素数</td><td colspan="3">1920 x 1080</td></tr>
<tr><td colspan="2">電源</td><td colspan="3">AC100V、50/60Hz</td></tr>
<tr><td colspan="2">音声出力</td><td colspan="3">10 W + 10 W</td></tr>
<tr><td colspan="2">受信チャンネル</td><td colspan="3">地上デジタル（CATVパススルー対応）
VHF 1 -12、UHF 13 - 62、CATV C13 - C63
BSデジタル 000 - 999 ch
110度CSデジタル 000 - 999ch（右旋回偏波）</td></tr>
<tr><td colspan="2">アンテナ入力端子インピーダンス</td><td colspan="3">75 Ω</td></tr>
<tr><td colspan="2">端子</td><td colspan="3">9ページ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">動作条件</td><td>温度</td><td colspan="3">動作時：0°C - 40°C
保管/輸送時：-20°C - 60°C</td></tr>
<tr><td>湿度</td><td colspan="3">動作時：0% - 80% （乾式湿度計による相対湿度）
非動作時：0% - 85% （乾式湿度計による相対湿度）</td></tr>
</table>

（注１）年間消費電力量は省エネルギー法に準拠して、一般家庭での平均視聴時間（約4.5時間/日）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。

PC の対応信号 D5 (コンポーネント Y, Pb, Pr)

番号	分解能	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	PIXクロック (MHz)	適用名
1	720x480	15.73	59.94	13.500	SDTV, DVD 480i (525i)
2		15.75	60.00	13.514	SDTV, DVD 480i (525i)
3		31.47	59.94	27.000	SDTV 480p
4		31.50	60.00	27.027	SDTV 480p
5	1280x720	44.96	59.94	74.176	HDTV 720p
6		45.00	60.00	74.250	HDTV 720p
7	1920x1080	33.72	59.94	74.176	HDTV 1080i
8		33.75	60.00	74.250	HDTV 1080i
9		67.432	59.94	148.350	HDTV 1080p
10		67.50	60.00	148.500	HDTV 1080p

PC の対応信号 RGB-PC

番号	分解能	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	PIXクロック (MHz)	適用名
1	640x350	31.468	70.090	25.17	EGA
2	720x400	31.469	70.090	28.32	DOS
3	640x480	31.469	59.940	25.17	VESA(VGA)
4	800x600	37.879	60.317	40.00	VESA(SVGA)
5	1024x768	48.363	60.004	65.00	VESA(XGA)
6	1280x768	47.776	59.870	79.50	VESA(WXGA)
7	1360x768	47.720	59.799	84.75	VESA(WXGA)
8	1280x1024	63.668	59.895	109.00	SXGA
9	1920x1080	66.587	59.934	138.50	WUXGA

HDMI の対応信号

番号	分解能	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	PIXクロック (MHz)	適用名
1	720x480	31.47	59.94	27.000	SDTV 480p
2		31.50	60.00	27.027	SDTV 480p
3	1280x720	44.96	59.94	74.176	HDTV 720p
4		45.00	60.00	74.250	HDTV 720p
5	1920x1080	33.72	59.94	74.176	HDTV 1080i
6		33.75	60.00	74.250	HDTV 1080i
7		67.432	59.94	148.350	HDTV 1080p
8		67.50	60.00	148.500	HDTV 1080p
9		33.75	30.00	74.250	HDTV 1080p
10		27.00	24.00	74.250	HDTV 1080p

HDMI-PC の対応信号

番号	分解能	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	PIXクロック (MHz)	適用名
1	640x480	31.469	59.940	25.170	VESA(VGA)
2	800x600	37.879	60.317	40.000	VESA(SVGA)
3	1024x768	48.363	60.004	65.000	VESA(XGA)
4	1280x768	47.776	59.870	79.500	VESA(WXGA)
5	1360x768	47.720	59.799	84.620	VESA(WXGA)
6	1280x1024	63.595	60.000	108.875	SXGA
7	1920x1080	66.647	59.988	138.625	WUXGA

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。（This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.）

Green Mark

本製品は、日本工業規格（JIS C0950：2008）における「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」（通称J-Moss）の規定する特定化学物質の含有率が基準値以下に管理された製品であるため、J-Moss グリーンマークを表示しています。
特定の化学物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有についての情報は下記Webサイトをご覧ください。
Webサイト：http://jp.lge.com/experience/social_commitment/environment_jmoss.jsp

登録商標

ACCESS NetFront

■ 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browserを搭載しています。
ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国およびそのほかの国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

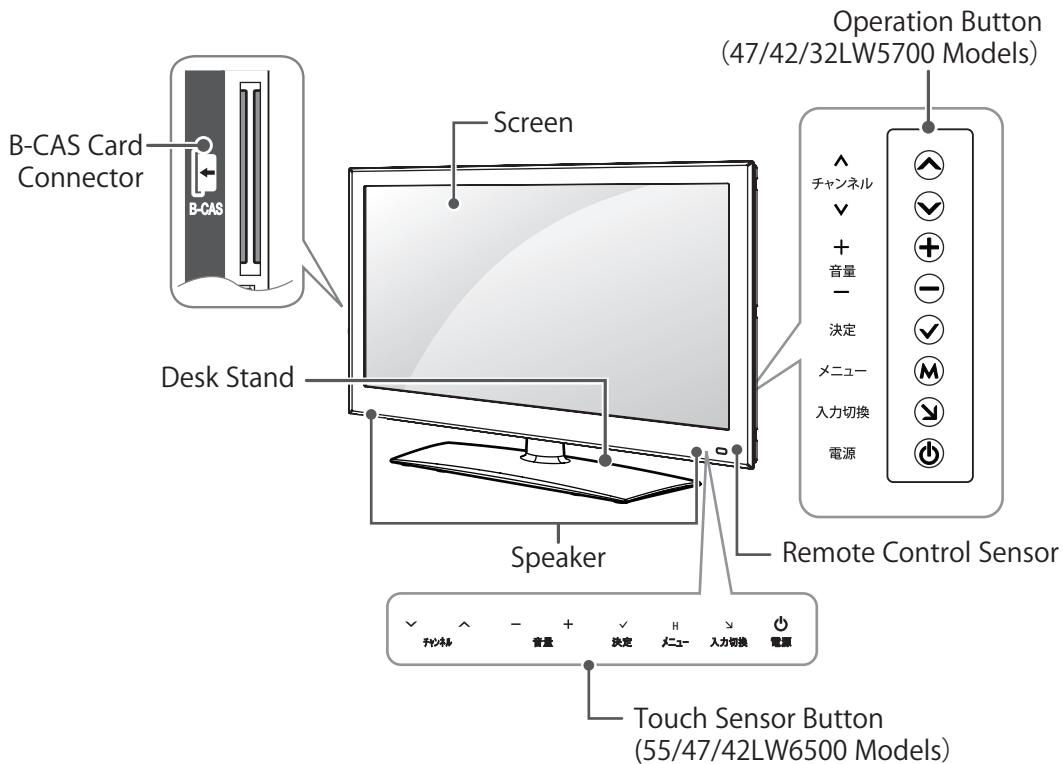
本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

FontAvenue

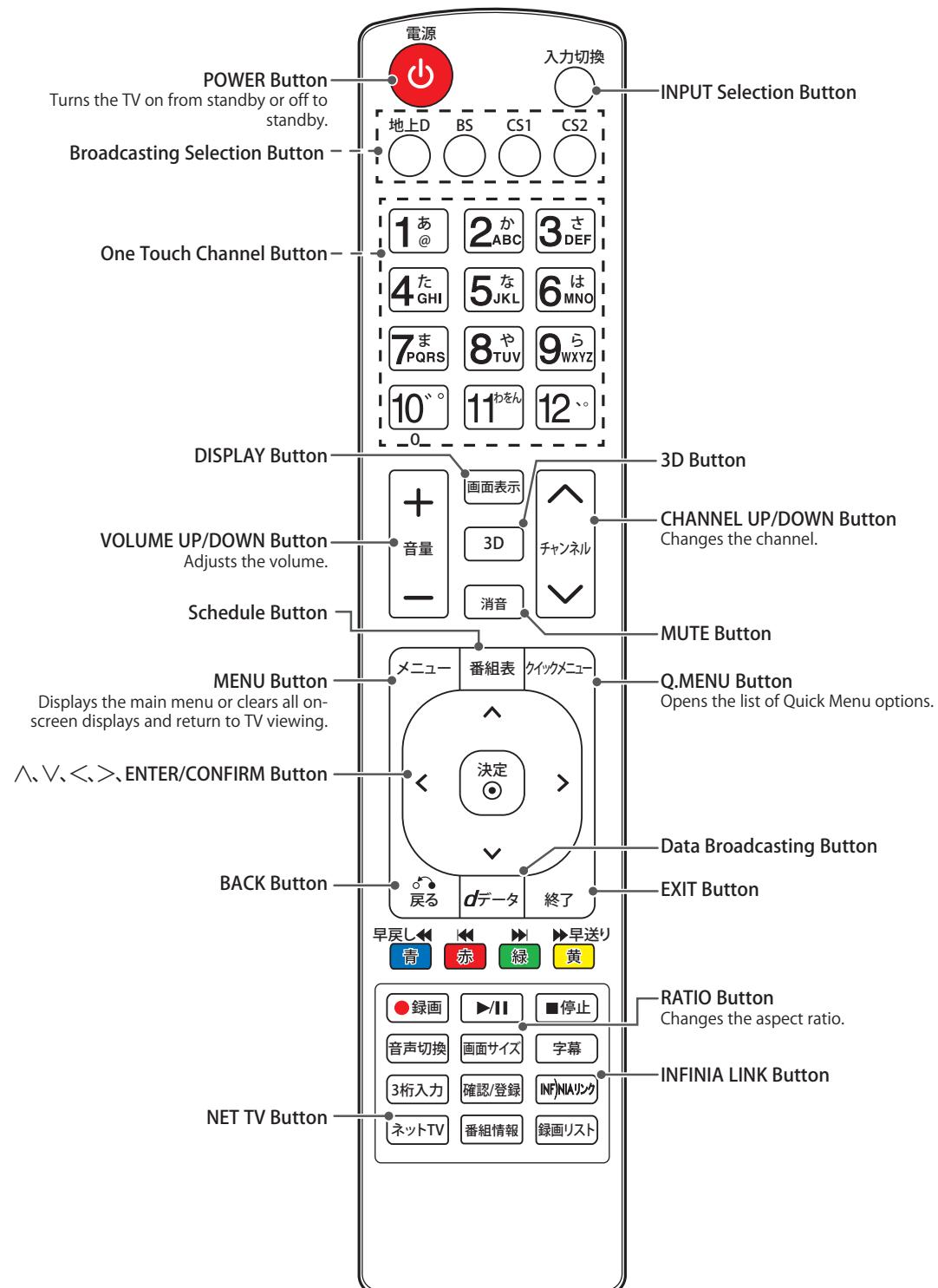
■ 本製品には、日本電気株式会社のFONT『FontAvenue』を使用しています。

FSDTV®

■ 本製品には、富士ソフト株式会社の『FSDTV Middleware』を使用しています。
FSDTVおよびFSDTVロゴは、富士ソフト株式会社の登録商標です。

INSPIRIUM
■ 本製品には、富士通株式会社の『Inspirium DRM ライブラリFor Marlin 3.0』を使用しています。

■ アクトビラロゴマーク、およびacTVila、アクトビラは（株）アクトビラの商標または登録商標です。

オープンソースソフトウェアの通知

GPL、LGPL、MPL及び、その他のオープンソースライセンスで開発されたソースコードの入手は **http://opensource.lge.com/**のWEBサイトをご覧ください。GPL、LGPL、MPL及び、その他のライセンス内容は、ソースコードと共にダウンロードすることができます。

Simple English Guide

Button	Touch Sensor Button	Description
チャンネル	チャンネル	CHANNEL Buttons
音量	音量	VOLUME Buttons
決定	決定	ENTER/CONFIRM Button

Button	Touch Sensor Button	Description
メニュー	メニュー	MENU Button
入力切換	入力切換	INPUT Selection Button
電源	電源	POWER Button

REMOTE CONTROLLER

保証とアフターサービス

テレビの修理受付・操作・故障に関するお問い合わせ窓口

製品についてのご相談や、修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。
転居などで販売店にご相談できない場合は、下記の窓口にご相談ください。

LG Electronics Japan（株）カスタマーサポートセンター

（フリーダイヤル） **0120-813-023**

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

IP電話などからフリーダイヤルがご利用いただけない場合は

TEL：03-5675-7323	TEL：03-5675-7335

受付時間　■月曜～金曜　09:00～20：00　■土曜・日曜・祝日　09:00～18:00（年末年始を除く）

お客様からご提供いただいた個人情報はお問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。利用目的の範囲内で当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。お客様の個人情報は適切に管理し、当社が必要と判断する期間保存させていただきます。

修理を依頼されるときは

本書の**困ったとき**（76ページ）を参照して調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■ 保証期間中
保証書の規定に従って、販売店または当社サービスセンターが修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているとき
修理すれば使用できる場合にはご希望により有料で修理させていただきます。

■ 修理料金について
修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代：修理に使用した部品代金です。
出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。駐車料金を戴く場合もあります。

■ 修理ご依頼の際にご連絡いただきたい内容
- 品名　：LED LCDテレビ
- 型名　：
- 製造番号　：
- お買い上げ日　：年　月　日
- ご購入店名　：
- 故障の状況　：できるだけ具体的に
- ご住所　：
- お名前　：
- 電話番号　：

<ご注意>
保証期間中に正常な使用状態で故障した場合は無料修理させていただきますが、保証書の提示がない場合や、一般家庭外（たとえば業務用）で使用したことによる故障修理は有料修理となります。詳しくは保証書記載の[無料修理規定]をご確認ください。

■ 保証書（別添）について
ご購入の際は、ご購入の年月日、販売店名などの所定事項が記入されていることをお確かめの上、大切に保管してください。製造番号は安全確保上重要なものです。商品本体の製造番号と保証書記載の製造番号が一致しているかお確かめください。

■ 部品について
液晶テレビの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後８年間です。修理のために交換、取り外した部品は当社で引き取らせていただきます。また、修理の際に当社の品質技術基準に適合した再利用部品を使用することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

愛情点検

このようなことはありませんか？
ーー長年ご使用のテレビの点検をぜひ！ーー
●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
●上下、または左右の映像が欠けて映る。映像が時々、消えることがある。
●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
●内部に水や異物が入った。

このような場合はご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

LG Electronics Japan 株式会社

〒107-8512　東京都港区赤坂2-17-22
赤坂ツインタワー本館9階

テレビの型名と製造番号は、背面または側面に記載されています。サービスご依頼時に必要となりますので、下記に記入することをおすすめします。

型名 ______________________

製造番号 ______________________